

ロータリーの友

THE ROTARY-NO-TOMO JANUARY 2016 VOL.64 NO.1

ロータリーの友1月号 第64巻 第1号
平成28年1月1日発行(毎月1日発行)
通巻757号 昭和28年1月創刊
昭和43年4月23日第3種郵便物認可
発行所 一般社団法人ロータリーの友事務所

1

2016

職業奉仕を实践

みんなで力を合わせる
インターアクター

Rotary 



1982 - 83 年度

日本から二人目の国際ロータリー会長が就任

『ロータリーの友』1982年7月号に「ムカサ ザ コスモポリタン」というタイトルで、日本から二人目の国際ロータリー（R I）会長、向笠廣次（むかさひろじ）氏が紹介されています。「向笠君は、国際的にも名を知られた精神科のドクターである。彼が人類を考える時、国籍、肌の色、言語、宗教などによる区別には関心がない。あるのは頭脳の機能による幾つかの性格の分類だけである」と松平一郎 1980 - 82 年度 R I 理事は述べています。そんな向笠 R I 会長のテーマは「MANKIND IS ONE(人類はひとつ)」。「人類はひとつの大きな家族—すべての人間、すべての国民を含むひとつの大きな家族です。全家族の平和と幸福がなければ、個人の平和と幸福はあり得ません」と、向笠氏は呼びかけています。

あなたの影響力を増やしましょう

親愛なるロータリアンの皆さん、ヒンズー教には、ショーナカとアビプラタリという二人の聖人にまつわる伝説があります。彼らは、風の神、プラナを崇拝していました。ある日、二人が昼食を食べようとまさに座ろうとした時、一人のあわれな学生が戸をたたき、食べものを恵んでくれと頼みました。

「少年よ、食事の邪魔をしないでくれ」という返事に学生は驚きましたが、とても空腹だったため、食い下がりました。

「高貴なお方たちよ、あなた方はどの神を崇拝していますか」

「風の神、プラナだ」と二人はいらいらしながら答えました。

「世界は風に始まり、風に終わります。そして、その風は宇宙全体にいき渡るものだということをご存じですか」

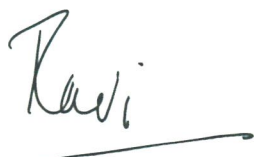
二人の聖人は、この無礼な来訪者へのいら立ちを募らせ、「そんなことは当然知っている！」と答えました。

「それなら」と学生は続けます。「プラナが宇宙にいき渡るなら、私にもいき渡るはずですよ。なぜなら私も宇宙の一部だからです。あなたの方の前に立って少しの食べものを乞うこの飢えた体の中にも、プラナはいるのです！ ですから、私に食べものを与えるのを拒むということは、あなたの方が信奉する神そのものを拒むことなのです」

学生のこの言葉に真実を悟った聖人たちは、彼を家に迎え入れ、食事を分かち合いました。そして二人は、助けを求める人に手を差し伸べることは、その人だけでなく、より壮大な目標に達することだと悟ったのです。

ロータリーでの経験は、たいていの場合、地域社会に根づいたものです。私たちは毎週、同じ場所で、同じ仲間と会います。多くの会員がなんらかの形で国際奉仕に関わる一方で、日々目にし、共有しているロータリーは地元色が濃いものです。そのような中で、より広い視野や奉仕の真の意味を見失うのはたやすいことです。

個人であれ、クラブを通してであれ、ロータリアンとしての皆さんの影響力は、数が多ければ多いほど増していきます。一人の飢えた人に食べものを与える時、読み書きのできない人に教育の機会を与える時、一人の子どもを疾病から守る時、その影響力はごくわずかに思えるかもしれませんが、決してそんなことはありません。私たち一人ひとりの活動や贈り物の力があってこそ、数の力が発揮でき、すなわち私たちが目指す「世界へのプレゼントになろう」という真の影響力を持つことができるのです。



K. R. RAVINDRAN
2015-16年度 国際ロータリー会長



世界へのプレゼントになろう



原文（英語）は
こちらから

ROTARY
JAPAN
Home Page www.rotary.or.jp

1月は職業奉仕月間です

- 3** RI 会長メッセージ
あなたの影響力を増やしましょう 
RI 会長 K. R. ラビンドラン
-
- 18** みんなで一緒に歩こうよ！
「日本スリーデーマーチ」に参加
障がい者のウォーキング大会支援のため
車いすの体験会を実施
東松山むさしRC 内山 明夫
-
- 20** World Roundup
世界のロータリーニュース
THE ROTARIAN 1月号から
-
- 22** ソウルでお待ちしています
お勧めツアープログラム
2016年ソウル国際大会ホスト組織委員会
-
- 24** 心は共に 東日本大震災
相模原南RC 中村 辰雄／さいたま響ロータリークラブ／
東京本郷RC 東京ドーム少年野球大会実行委員長 小出 豊／
南陽臨雲RC 伊藤 吉美／和田山RC 大林 賢一
-
- 27** Rotary いま……
ここでクラブを再点検
-
- 6** ■ロータリーとは
32 ■パズルdeロータリー
33 ■ご投稿をお待ちしています(投稿規定)
34 ■エバンストン便り
34 ■管理委員長の思い 
35 ■「パズルdeロータリー」(10月号)の答えと解説
36 ■ロータリー掲示板
RC事務所住所変更・RC例会変更・広報誌のご案内・『友』ご投稿時
のお願い・『ロータリーの友』英語版No.74刊行！・『友』誌ご購読部数
変更についてのお願い・地区別クラブ数／会員数／出席率一覧表・
『友』2月号主要記事予定
38 ■日本ロータリー分布図
38 ■奥付

7 特集
職業奉仕を实践

第2590地区 職業奉仕委員長 平 雅吉
東京愛宕ロータリークラブ
生駒RC 中田 龍人
岡山西南RC 小林 和義
宇部RC 広報理事 清水 昭彦
大曲ロータリークラブ
鹿屋RC 寺岡 正善

15 特集
**みんなで力を合わせる
インターアクター**

第2640地区 ロータリー財団委員長 中井 昭宏
第2540地区 インターアクト・ローターアクト委員長
佐藤 勤一
北見西ロータリークラブ
千葉西RC 幹事 藤崎 泰裕
大分南RC 新世代(インターアクト)委員会
春日部イブニングRC 細井 道栄
京都洛西RC インターアクトクラブ委員長 篠原 栄二

28 地区大会略報 II
第2800地区・第2620地区・第2740地区・第2590地区・
第2530地区・第2550地区・第2770地区・第2630地区

30 よねやまだより
“よねやま”から広がる新しい世界 ⑪
寄付に込める思いと願い

交野RC 安養寺敏彦
米山学友 張 虞安

一般社団法人 ロータリーの友事務所
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階
Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956
編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp

**ROTARY
JAPAN**
Home Page 
www.rotary.or.jp



P15～17 インターアクターたちは若い力でがんばっています

ロータリーの友 委員会		特別顧問	中山 義之(横浜南)	地 区 代表委員	2500 森山 昌彦(旭川北)	2830 平川 賢悦(青森モーニング)	2650 小川 秀明(京都南)
			神崎 正陳(茅ヶ崎湘南)		2510 荒木 敏博(岩見沢)	2840 松島 宏明(桐生)	2660 庄野 晋吉(大阪)
			上野 孝(横浜)		2520 三浦 一(仙台東)	2580 林 茂男(東京ベイ)	2670 斎藤 賢治(徳島)
			安平 和彦(姫路)		2530 星 遼一(南相馬)	2590 荒木 彦次(横浜)	2680 折戸 善信(神戸西神)
			片岡 信彦(土浦南)		2540 佐野 公彦(秋田北)	2600 西堀 恒司(松本)	2690 江尻 博子(岡山南)
		顧問	藤居 彰一(日立)		2550 真尾 和夫(足利東)	2610 小間 茂雄(高岡)	2700 石村 備悟(福岡)
			大野 清一(横浜東)		2560 高橋 登(新潟南)	2620 佐藤 正幸(甲府)	2710 藤里 隆(宇部東)
			田中 俊實(鹿屋)		2570 細井 保雄(行田さくら)	2630 前田 和也(鈴鹿シティ)	2720 高宮 宏(熊本南)
			上山 昭治(東京武蔵野中央)		2770 隅内 道三(川口東)	2750 井上 直行(東京町ガルビ)	2730 中島 司人(延岡東)
			大槻 哲也(東京中央)		2790 中村 正見(千葉)	2760 水野 吉紹(名古屋北)	2740 新岡 正久(唐津東)
					2800 中村 隆志(米沢上杉)	2780 桐本美智子(平塚)	
					2820 山崎 恭弘(竜ヶ崎)	2640 堀本 欣吾(堺フラワー)	編集長 二神 典子(東京築地)
委員長 橋本 長平(京都東)							
副委員長 清水 良夫(横浜)							
R I 理事 杉谷 卓紀(玉名)							
R I 理事エリート 斎藤 直美(豊田)							

ロータリーとは

ロータリーの誕生とその成長

20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道徳の欠如が目につくようになっていました。

ちょうどそのころ、ここに事務所を構えていた青年弁護士ポール・ハリスはこの風潮に堪えかね、友人3人と語らって、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは集会を各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名付けられたものです。

こうして1905年2月23日にシカゴロータリークラブが誕生しました。

それからは、志を同じくするクラブが、つぎつぎ各地に生まれて、国境を超え、今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数35,221、会員総数1,228,076人（2015年10月31日RI公式発表）に達しています。

そして、これら世界中のクラブの連合体を国際ロータリーと称します。

このように、歴史的に見ても、ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりなのです。その組織が地球の隅々にまで拡大するにつれて、ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動を求められるようになり、現在は多方面にわたって多大の貢献をしています。

日本のロータリー

わが国最初のロータリークラブは、1920（大正9）年10月20日に創立された東京ロータリークラブで、翌1921年4月1日に、世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟が承認されました。

日本でのロータリークラブ設立については、ポール・ハリスの片腕としてロータリーの組織をつくり、海外拡大に情熱的に取り組んだ初代事務総長チェスリー・ペリーと、創立の準備に奔走した米山梅吉、福島喜三次などの先達の功を忘れることができません。

その後、日本のロータリーは、第2次世界大戦の波に洗われて、1940年に国際ロータリーから脱退します。戦後1949年3月になって、再び復帰加盟しますが、この時、復帰に尽力してくれたのが国際ロータリーの第3代事務総長ジョージ・ミーンズでした。

その後の日本におけるロータリーの拡大発展は目覚ましいものがあります。ロータリー財団への貢献も抜群で、今や国際ロータリーにおける日本の地位は不動のものになりました。現在、日本全体でのクラブ数は2,269、会員数89,175人（2015年10月末現在）となっています。

2015 - 16 RI テーマ



世界へのプレゼントになろう

Be a Gift to the World

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

教職員の企業研修を支援

第 2590 地区職業奉仕委員長 平 雅吉

第 2590 地区では、小中学校の教職員が民間企業の経営理念や人材育成などを直接体験することで、学校経営を視野に入れた広い見識を習得することを目的に、14 年前から教職員企業研修を行っています。その研修先の受け入れ企業のほとんどが、ロータリアンの企業、あるいはロータリアンの紹介による企業です。

受講対象は、横浜市と川崎市では異なるものの、今では両市の教育委員会から強く支援を望まれるプログラムとなっています。

横浜市では、短期企業派遣研修が新任の副校長の必修研修となっています。川崎市では教員経験 15 年以上、45 歳以下の総括教諭を受講対象者としています。参加する教員は、この研修を「組織マネジメント」「人材育成」「危機管理」などを学ぶ機会と位置づけ、社会的視野を広げ、多角的な視点から学校経営に参画できる資質と能力を高め、そして企業や地域住民との関わりを通して、社会の状況や価値観等を知るとともに、学校の実状の状況を伝え、学校への理解を深めてもらう機会としています。

さまざまな業務を経験、マネジメントを学習

具体的には、7～8 月の夏季期間中、3～5 日間、教職員を民間企業で受け入れ、社員と一緒に各企業の業務を体験します。企業は 1 社につき 1 人から多いところで 6～7 人を受け入れています。今年度は横浜市で 85 人、川崎市で 9 人の教員が研修を受けました。

研修の内容は、受け入れ企業によって異なります。例えば、ホテルではフロントでの接客対応、客室清掃業務、ベッドメイキング、宴会場の給仕。小売業では店舗での販売体験、販売戦略やクレーム対応の実習、流通センター視察。レストランでは接客業務、衛生管理、清掃。製造業では品質管理、安全管理、省エネ活動、製造体験。病院、社会福祉施設ではデイサービスならびに各科での実習。助産院では命の学習、母親教室の体験。飲料メーカーでは営業員に同行して営業活動の実習。

各社の社長をはじめ責任者から講義を受ける機会もあります。経営理念や業界の説明、人材育成、組織マネジメント、危機管理、品質管理、安全衛生管理、コンプラ



声！

食品製造販売業で研修した副校長先生

くしくも「数年に一度の機械の故障」に遭遇した。朝会の時点からその対応に追われており、刻々と変わっていく現状をそれぞれの部署が連携を取りながら最善の策を練っていく様子を臨場感あふれる研修となった。課長の「起きてしまったことは仕方がないが、ではどうするか。明日は平常通りできるかが大切。お客さんの信頼関係で成り立っているのだから」との言葉に、危機管理への対応の難しさと大切さを痛感した。

ホテル業で研修した副校長先生

研修期間中、主にコンシェルジュとしての接客業務を行った。その中で、接客時に一番大切なことは「笑顔」であり、次に要求されることをスムーズに行うことであるということを学んだ。この光景は現在の副校長の役割と重なる部分があり、今後の自分に生かせるものが多かった。

製造業で研修した副校長先生

互いの仕事をよく知った上でそれぞれの現状や課題を全体で共有することは、企業でも学校現場でも変わらず重要である。研修では、社員が売り上げのことから機械のしくみまで、ほかの部署の様子も知っていることに驚かされたが、学校でも学年や分掌にとらわれず、同じ方向を向いて取り組んでいきたい。

病院で研修した副校長先生

ドクターやナースの共感的な声かけやケアで、患者さんが安心して生活している。病棟には全てに鍵がかかり、鍵の管理も徹底されている。安心安全な場であるべきことは、病院も学校も同じだと感じた。

医薬品の製造販売業で研修した新任総括教諭

就職活動をしなかったのが、1つの会社についてここまで詳しく説明を受けたのは初めてだった。同じ区内にある身近な会社とはいえ、知らないことばかりだった。ハンドクリームを販売しているだけでなく、社員のこと、消費者のこと、社会のことまでこんなにも考えていたとは…。「教員とは中学生に大切なことを教えるもの」という基本の基本しか実践してこなかったことに愕然とした。生徒に対しては当然ながら、職場の中でも「人を育てる視点」を持たなくてはならないと強く思った。

建設・不動産業で研修した新任総括教諭

研修が始まる前は、よそ者が会社内をうろろろするのでは迷惑をかけるばかりで、受け入れてもらえないのではという不安があったが、社長や会社の皆さまがとても温かく迎えてくださり、その不安はすぐに解消された。

私の仕事と建設業・不動産業とは職种的に共通することはあまりないのではと思っていた私の考えは完全に覆り、お客さまへの接し方や気遣い、チームとして働く意識の高さ、若手の育成、ニーズにあった事業展開など、教育現場に当てはめて考えることができた。

イアンス、顧客視点など多岐にわたり、学校経営に必要なさまざまな内容を学び、体験することができます。

お互いに刺激を受ける

研修が終了すると、参加した教員は、詳細な報告書を作成し、教育委員会に提出します。教育委員会では毎年全参加者の報告書を1冊にまとめ、報告集を作成しています。今年度は10月29日に川崎市総合教育センター、11月6日に横浜市教育委員会事務局で第2590地区と共催で企業派遣研修報告会がそれぞれ開催されました。

横浜市の場合は参加者を7～8人前後の小グループに分け、約90分間グループディスカッションを行います。ディスカッションには派遣教員、受け入れ企業担当者、ガバナーをはじめ、地区役員、地区職業奉仕委員会が参加し、教育委員会の担当者が司会を務めます。派遣教員は自分の研修報告と学んだこと、今後の学校経営に生かすことなどを報告し合いグループの中で共有します。受け入れ企業担当者は受け入れの苦労話や企業側と

して受け入れ研修で学んだことなどを報告します。ロータリアンは助言者として感想や自分の職業、経験を基にしたアドバイスをを行います。

この研修は、派遣教員だけでなく受け入れ企業も多くの刺激を受けています。普段あまり接することのない教員から最近の学校の様子を聞くことができ、また一生懸命研修を受ける姿に自分自身も初心を思い出し、新たな励みになったとの感想も寄せられています。

横浜市では全ての副校長は既にこの研修の経験者となり、今年度で延べ933人が研修を受けています。川崎市では2007年度から昇任2年目の教頭先生を対象として企業派遣研修が始まり、2010年度から対象を新任総括教諭とし、希望者を募り実施しています。今年度は9人の新任総括教諭が研修に参加し、延べ51人の教員が研修に派遣されました。このように、受け入れ企業としてロータリアンの企業または紹介企業の協力なくしてはこの研修は実施できないほどに、ロータリーの協力と関わりが重要な研修となりました。

(神奈川県横浜市・川崎市)



育て、起業家 東京愛宕創業支援塾 東京愛宕ロータリークラブ

「東京愛宕創業支援塾」は、東京都港区とその周辺に在住、在校、在勤し、起業を目指す学生、社会人、事業転換により新規事業を行おうと考えている人を対象に、起業・創業を促し、地域社会の活性化に取り組むことを目的としたクラブ初の地区補助金事業でした。

2014年9月から2015年4月にかけて2か月に1回、合計4回開催。1回につき約2時間半、前半にゲストである企業家や投資家による基調講演を行い、後半は前半の内容を受けて参加者と当クラブ会員によるグループディスカッションを行いました。

全4回で起承転結と捉え、4回参加することで、当初はぼんやりしていた起業・創業を具体的にイメージできる状態まで高められるような内容としました。最終回では、参加者のうち2人に事業計画のプレゼンテーションをしてもらい、会員やゲストの投資家らが採点と講評

を行いました。

開催前は初めての事業だったこともあり不安だらけでしたが、全4回で延べ115人の参加者があり、好評を得ることができました。基調講演はもとより、特に後半のグループディスカッションでは、起業家であり経営者である当クラブ会員と直接話せたことが、好評の一因だったようです。

参加者の多くはロータリークラブを知らなかったり、名前は知っているものの活動は知らなかったりという状況でしたが、各回の冒頭でロータリーについて説明しており、グループディスカッション中もロータリーへの認知度が高まっていきました。今回の参加者が実際に起業し成功して、ロータリーに入会し、その経験を還元してくれることが、この事業の最終的に目指すところです。

(第2750地区 東京都)

子どもたちと職業人との対話交流会

生駒RC 中田 龍人

2015年9月13日、前年に引き続き、生駒市北コミュニティセンター「ISTAはばたき」にて、軟式学童野球連盟の協力を得て、小学生を対象に、当クラブ主催で対話交流会を実施。地域社会に貢献している職業人として、今回は医療と福祉をテーマに、医師、看護師、精神保健福祉士を講師として招き、仕事に就いた理由や志、就職後の気持ちの変化などを語っていただき、その後、子どもたちからの質問に答えてもらいました。

子どもたちからは「麻酔は10秒で効くのか」「患者さんの支えとして心がけていることは何か」「緊張しないようコントロールできるか」など、子どもらしいものからかなり専門的なものまで質問があり、大人たちをうならせていました。講師は苦笑を交えながらも、丁寧に

的確に答えていました。

この後、元読売巨人軍の投手で、けがで若くして現役を引退、現在、女子プロ野球のコーチとなっている方の講演と、小学生の投球フォームの指導などが行われました。会場には、小学生と保護者、野球関係者など約400人が参加し、和やかに聞き入っていました。

また、当日は展示ブースを設け、奉仕活動の写真などを展示。開会前には当クラブのPRビデオを映写しました。これらの触れ合いを通じて、子どもたちが未来を見つめ、健やかに育ち、将来の街づくりに貢献を期待するとともに、一般の人たちはロータリーへの理解と認識を深めてくれたものと思います。

(第2650地区 奈良県)



がんばれ！ 高校生 就職模擬面接で支援

夢と希望を胸に社会へ

岡山西南RC 小林 和義

岡山県立興陽高等学校は2017年に創立100周年を迎える、農業科と家庭科が主体の公立高校。岡山県南部の大規模穀倉地帯である児島湾干拓地に位置し、卒業生は1万8,000人を超える。当クラブは1970年、同校にインターアクトクラブを設立し、現在まで積極的に支援している。夏休みも終わりに近づいた8月28日、同校において、今回で4回目となる就職面接指導会を実施した。

就職希望者は、夏休み期間中に進路指導室を訪ねて求人票を閲覧する。希望の職種への体験や見学を通して、家族・学校との懇談で進路を決めた生徒、決めかねて悩んでいる生徒など、さまざまである。

4年前、参加生徒2人と会員有志で始めた活動は、回を重ねるごとに、参加者数が18人、40人、43人と増え、今回は75人。高校からは「本番での実践練習になり、成果は大きいです」との言葉をいただいている。そして、今年度からはクラブの活動として実施することになり、会長をはじめ14人が参加することとなった。

当日の高校生の眼差しは真剣そのもの。私たちもその期待に応えなければ……と、面接指導役の14人は各班（会員1人が生徒6～7人を担当）へと向かった。

参加した会員はほとんどが経営者だが、初めて面接を経験する人、生徒の希望する職種ではない人、面接経験が豊富な人など、こちらも多種多様の面々。学校でも面接練習は行っているが、学校のものとは異なる環境・状況での質問や助言を期待されている。

面接指導では「自分の気持ちを伝えること」「自分をしっかりPRできること」「意見を必ず持つこと」など、会員が独自の進路で、個性を出し、それぞれの思いを伝えて、生徒と向き



合うことができた。日ごろ、なかなか接点のない高校生と、私たち社会人との関わり合いは、互いが何かしらの刺激を受ける有意義な時間となった。

この日参加した生徒は、貴重な経験をし、私たち一人ひとりの言葉が、彼らに多少の自信を与えたと信じている。次年度以降につながれば、うれしい限りである。今春3月には全員が夢と希望を胸に巣立ち、そして次代をしっかりと担っていく社会人に成長してほしいと願う。

次の参加希望者が、100人を超えたらどうしよう……。まだ先のことを思い、ほほ笑みながら、今後も高校生との関わりは必要であると、あらためて感じた一日であった。

(第2690地区 岡山県)



的確なアドバイス

宇部R C広報理事 清水 昭彦

当クラブは9月11、14、15日の3日間、山口県立宇部西高等学校で生徒を対象に就職模擬試験を実施した。延べ60人の生徒に対し、クラブから金融、自治体、文教、製造、流通業など各業種の面接官を会員が務めた。

宇部西高校では毎年、卒業生の約半数が主に県内の企業に就職する。高校生の就職に際しては学力試験以上に、面接試験の結果が、合格判定に反映されることが多い。当然、高校でも先生による模擬面接を行って練習を積んでいるが、常日ごろから生徒に接している先生だと、緊張感がなく、なれ合いの練習になってしまいがちである。

そこで、当クラブ会員が面接官となって模擬面接を行うことにした。午後3時に学校に集合し、高校の就職担当者と面接の打ち合わせを行った。その後、一グループにつき面接官2～3人、生徒6～7人で、一日3グループの面接を行った。一人当たりの面接時間は15分とした。同じ会社の面接を受ける場合には、お互いにどのように見えるのかを学ばせる目的で、同席させる場合もあった。

担当面接官は、面接中の受け答えの内容だけでなく、面接中の姿勢、態度、話し方などの問題点を指摘し、さらにその改善法を含めて的確にアドバイスを行っていた。生徒にとってはまたとない練習の機会になったと思う。全員が無事就職できることを祈念し、面接を終えた。

(第2710地区 山口県)



両者緊張の……

大曲ロータリークラブ

9月2～4日の3日間、秋田県立大曲農業高校で生徒79人を対象とした模擬面接会を、職業奉仕活動として、会員14人が面接官役を務め開催しました。

生徒は実践さながらの雰囲気と想定外の質問に緊張し、時には返答に詰まりながらも一生懸命答えていまし

た。面接を終えた生徒からは「先生との練習とは違い、とても緊張しました。最後にアドバイスをいただき、希望する会社のリサーチをもっとしようと思いました」「突然質問された時に、思っていることを言えず、あっ、とか言ってしまい、口癖や表現の仕方を直してもらった。試験前に教えてもらい、良かった」といった感想が聞かれました。会員もクラブ初の模擬面接会で緊張しましたが、逆に教えられることもあり、大変有意義な3日間でした。

(第2540地区 秋田県)



職業奉仕の神髄「整頓されているから」

鹿屋RC 寺岡 正善

「HAPPY NEWS キャンペーン」を、皆さんはご存じでしょうか。これは日本新聞協会が主催し、その趣旨は、新聞をめくって心が温かく、幸せな気持ちになったり、勇気が湧いてきたり、新しい発見があったりした新聞記事に対するコメントを募集し、その中でキラリと光る作品を表彰するというもので、2015年で12年目を迎えます。

大賞を受賞したのは、鹿児島県日置市の看護師・古垣ひとみさん。『南日本新聞』2014年10月9日付、地域総合面に掲載された「記者の目」へのコメントでした。

その「記者の目」の内容は、「ある高校3年生が語った『どの社員の作業車も、道具類がいつも整頓されている。こんな先輩たちのいる会社で働きたい』という言葉がきっかけになり、その言葉に感動した社長が計画になかった高校生の採用試験・面接を行い、採用を内定した」というものでした。

その社長は「誰がどこを見て評価するかわからない。皆が作業車をきちんと整頓しているから、高校生にも信頼された。仕事の中身も同じ」と朝礼で社員に訓示したとのことでした。

この記事に対して古垣さんは「この話を讀んだ後、自分はどうかと考えさせられました。どんな立派なことを言っても、普段の行動を他の

人が見た時にどう思われるかだなとあらためて思いました。さらに、この高校生の言葉を社員の方が社長に届けたこともうれしく思いました」とコメントし、2015年4月7日に大賞を受賞されました。また、後日、フジテレビやTBS系列の番組でも紹介されました。

この記事にある社長とは、鹿屋ロータリークラブ所属、株式会社宇都電設代表取締役・宇都健三郎会員です。

ロータリーは、職業を通じて社会に貢献する職業奉仕を基軸としており、ロータリー運動は単なる理念の提唱ではなく、実践哲学だと言われています。

宇都會員が日ごろから培っているロータリーの精神や理念を職場での朝礼などを通じて社員教育に生かし、社員がそれを真摯に実践した成果として、今回の感動秘話、感動の連鎖につながったものと確信しています。

仕事に対して、いつもは目立たない細部にも気を配りおろそかにしないという真剣で真摯な姿勢こそ、事業成功の鍵であり、職業奉仕を実践するロータリアンとして、われわれの模範とするところだと理解し、「ロータリアンかくあるべし」と納得した次第です。

(第2730地区 鹿児島県)

奉仕の第二部門である職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を実践していくという目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うことが含まれる。

(標準ロータリークラブ定款 第5条 五大奉仕部門 2)

みんなで力を合わせる インターアクター

Interact
ロータリー提唱クラブ

帝泉インターアクト・ポリオ・チャレンジ

第 2640 地区 ロータリー財団委員長
中井 昭宏（堺フェニックスRC）

帝塚山学院泉ヶ丘中学校高等学校インターアクトクラブ（IAC）と堺フェニックスロータリーアクトクラブが、国際ロータリーの特別プログラム・ポリオ撲滅に熱心に取り組んでいます。地区ロータリー財団委員会主催のセミナーやロータリークラブの卓話に聴講に来るなど、ポリオについての知識を持ち、認識を高め、行動しようとしています。

今回、その行動の第1弾として、地域や知り合いにポリオについて知ってもらおうと、インターアクターたちが自分たちでポスターやチラシを作成、9月に開催された学園祭で友人やその家族に向け掲示、配布し、募金活動も行いました。

インターアクターたちは「アフリカで野生型ポリオの無発生期間が丸1年を経過し、ポリオの常在国はあと2か国だから今私たちにできることをする」と、何度も何度も話し合い、この企画を考えたようです。今後の活躍を期待したいと思います。（大阪府）



代松陽高等学校インターアクトクラブ（IAC）がホストクラブを務め、県内の高校7校からインターアクター50人、教員10人、ロータリアン17人が参加しました。

ホストクラブの元気な「よさこい踊り」の熱演で開会。各校の活動報告では、平成高校IACの地域のお年寄りとの交流をまとめた「聞き書きボランティア」に注目が集まりました。2日目、インターアクターたちは、早朝から近くの海岸を散策して親睦を深め、その後、地元消防署救急救命士から救命講習を受け、救命活動を体験しました。最後に医師である宮下正弘ガバナーから医療現場の経験を聞き、命の大切さを考えました。（秋田県）



地域の人のために活動

第 2540 地区 インターアクト・ロータリーアクト委員長
佐藤 勤一（能代南RC）

8月29～30日、第50回インターアクト年次大会が、あきた白神体験センターで開催されました。秋田県立能

ふれあいの輪広がる

北見西ロータリークラブ

障がい者と市民との交流を通して地域福祉への理解の輪を広げることを目的に、8月22～23日、北見市のサンドーム北見で、第33回「北見市ふれあい広場」が開催されました。当クラブでは同事業の趣旨に賛同し、この日を「ロータリーデー」と定め、ロータリー財団地区補助金を活用し、参加出展する社会福祉法人事業者へかき氷機や食材を寄贈しました。

北見緑陵高校インターアクトクラブ（IAC）も趣旨に賛同して参加。当日は、たい焼きの屋台を出店し、ロータリアン37人とインターアクター4人と顧問の先生、さらに米山奨学生1人が会場に駆け付け、そろいの法被を着用し、「たい焼きいかがですか」「たい焼きおいし



いですよ」と大きな掛け声で、販売に汗を流しました。インターアクターたちは、最初是对応もぎこちなかったのですが、少しずつ慣れていきました。同時にポリオ撲滅のチラシを作成、配布して、ロータリー活動への理解を求めました。

たい焼きは1個100円で、味も大変好評。2日間とも開店と同時に切れ目なく行列ができ、2日目は、イベント終了3時間前には売り切れになってしまうほどの大盛況でした。この収益金13万7,600円と当クラブからの寄付金を合わせた合計15万円を、北見市社会福祉協議会に寄付しました。

ロータリアンとインターアクター一人ひとりが、障がいのある子どもたちと触れ合う中で、心が通じ合うようになり、子どもたちが素晴らしい笑顔を見せてくれたことに心が動かされました。(第2500地区 北海道)

ふれあい花壇の植え替え

千葉西RC 幹事 藤崎 泰裕

12月に創立50周年を迎えた千葉商業高校インターアクトクラブと1月に40周年を迎える千葉西ロータリー



ークラブ(RC)が、10月31日、JR稲毛駅前にある、ふれあい花壇の花の植え替えを行いました。当日は、肌寒く気温の上がらない中、インターアクターとロータリアンが、額に汗をにじませながら使い慣れないスコップやジョレン(土砂をかき寄せる用具)で土を耕し、裾やスニーカーを汚し、秋から冬へと都会の景色が変わりつつある駅前ロータリーで、紫や黄色のパンジーやデージーを植えました。インターアクターの一人が「通勤や通学で忙しい朝や夕方に私たちが植えた花を見て、心を癒やしてくれたらうれしいな」と呟いていたのが印象的でした。

千葉西RCの野口正夫会長は「駅前の小さな花壇ですが、これからもインターアクターとともに大きなふれあいを大切に花壇として、花の都・ちばを目指していきたい」とあいさつ。山本克史社会奉仕委員長は「インターアクターとともにふれあい花壇の手入れをするようになり、ロータリアンだけで手入れをしている時よりも笑顔と活気があふれるようになりました。本当のふれあい花壇になったと思います。みなさんお疲れさまでした」と最後にあいさつをして、作業は終了しました。

(第2790地区 千葉県)

子どもたちに体育館シューズを送る

大分南RC 新世代(インターアクト)委員会



福德学院高校インターアクトクラブ(IAC)と大分南ロータリークラブ(RC)は、2年続けてカンボジアの児童養護施設に中古の靴を送っています。3回目となる今回も、卒業生から不用となった体育館シューズをたくさん集めました。今回の送り先はフィリピンです。日蓮宗の青年僧によって設立されたNPO法人「Tera Koya」が建設中の小学校に通う予定の子どもたちに使

ってもらっていることになっています。

福德学院高校 I A C の例会には、大分南 R C の会員が毎回 5 人以上参加し、意見交換しながら新世代の育成に取り組んでいます。3 月の卒業の時期に靴を集め、その後、例会の中でロータリアンとインターアクターと一緒に靴を洗い、名前を消し、サイズごとに仕分けしました。

10 月 23 日、きれいに洗い、袋詰めしたたくさんさんの靴を、ロータリアンとインターアクターと一緒に大分市内にある本光寺へ届けました。インターアクターたちは、本光寺で読経と安全祈念の後、Tera Koya の設立趣旨やフィリピンのストリートチルドレンの実情などを聞き、奉仕の意義は自らの成長にこそあると感じたと思います。今の日本の恵まれた環境に生まれ育ったインターアクターたちが世界や社会から何を期待されているのか考え、行動する若者へと育ててくれることがロータリアンの願いです。

(第 2720 地区 大分県)

協同事業で新しい風を吹き込む

春日部イブニング R C 細井 道栄

夏休みも終わりに近づいてきた 8 月下旬、埼玉県立春日部女子高等学校インターアクトクラブと春日部イブニングロータリークラブ (R C) は、協同で認知症サポーター養成講座を開催しました。

認知症サポーターとは、決して専門的なものではなく、認知症について正しく理解し、地域社会において、認知症の人の不安やその家族の負担を軽減するという趣旨で、声掛けなど日常生活における些細な手助けを行います。

来日したばかりの青少年交換学生ローサ・レスリーさんと近隣の杉戸 R C や庄和 R C の青少年交換学生たちも日本語の勉強と親睦を兼ねて参加し、講座終了後には皆でバーベキューを楽しみました。

高齢化社会に伴い、いろいろな問題が生じてきている今日、明日の社会を担うであろう若きインターアクターたちにも認知症ケアという問題に興味を持ってもらえたことは、大変有意義だったと思います。

ロータリークラブの日常の活動の中では、インターアクトクラブとの協同事業はあまり多くはありません。今回のように親睦を兼ねた企画は、ロータリーの裾野を広げるとともに、クラブの中に新しい風が吹き込まれた気がしました。今後も、



ロータリークラブの事業を連動させて、インターアクトの活躍の場を作っていきたいと思います。

(第 2770 地区 埼玉県)

サマーデイチャリティコンサート開催

京都洛西 R C インターアクトクラブ委員長 篠原 栄二

8 月 30 日、京都市立京都堀川音楽高等学校音楽ホールで、当クラブ提唱の花園高校インターアクトクラブ (I A C) 主催によるサマーデイチャリティコンサートが開催されました。京都洛西ロータリーアクトクラブと当クラブが共催し、開催にあたって、ロータリアンが案内のちらしとポスターをデザインし、これを基にインターアクターが当日配布するプログラムをレイアウトし、作成しました。当日は、インターアクターによるポリオ撲滅、災害復興支援などのチャリティ募金も行われ、ロータリアンも来場者に声を掛けるなど協力しました。

京都市立 3 中学校と、I A C として活動する花園高校吹奏楽部の演奏は素晴らしく、最後はポルカのリズムに若人のエネルギーが会場いっぱいに爆発。インターアクターはもちろん、ロータリアンを含めた聴衆も肩を組み、一緒になってステージと客席、通路を所狭しと、何度も踊り回りました。インターネットを通じての交流が一般的になり、人と人の触れ合いが減ってきていると言われる今日、今回のチャリティコンサートの一体感とインターアクターたちの笑顔が本当に新鮮で、満席の聴衆の感動を呼んでいました。

(第 2650 地区 京都府)



みんなで一緒に歩こうよ！

「日本スリーデーマーチ」に参加

11月1～3日、埼玉県中央に位置する比企丘陵、東松山市を中心に「第38回日本スリーデーマーチ」が開催されました。この大会は、1978年、群馬県新町を拠点にして始まり、第3回から東松山市を拠点に開催されるようになり、参加者の体力などに応じたコースがあります。

東松山ロータリークラブ（RC）は1980年から、東松山むさしRC（いずれも第2570地区・埼玉県）では1995年から、この大会を支援し、参加しています。

両クラブ共、参加者がつけるゼッケンを寄付したり、東松山市立松山第一小学校に設けられた中央会場の特設ステージ近くにブースを出展し、参加者のサポートをするなどの活動をしています。

この日、東松山RCでは、地区内を中心にロータリー青少年交換学生や米山奨学生と一緒に「END POLIO NOW」のTシャツを着て10kmコースを歩きました。このTシャツは、高柳育行ガバナーがロータリーのポリオ撲滅活動を知ってもらおうと提案し、地区で用意したものの。

東松山むさしRCでは、障がいのある人たちと一緒に、10kmコースの「ゆっくりウオーク」に参加しました。どちらのグループも出発前に特設ステージで紹介され、気合いを入れてスタート。

秋の色の深まりを感じつつ、心地よい汗をかきながらの楽しい一日になりました。

取材 『友』編集長 二神 典子



第二五六〇地区の地区大会から駆けつけ歩いた高柳ガバナー（前列左）の足元は革靴



地元ケーブルテレビの取材を受けました



ゆっくりウオーク：写真 内山 明夫（東松山むさしRC）

障がい者のウォーキング大会支援のため車いすの体験会を実施

東松山むさしRC 内山 明夫

私たちのクラブは14年間にわたって「ゆっくりウオーク」のサポートを続けています。この「ゆっくりウオーク」は毎年、東松山市で開催される世界第2位のウォーキング大会「日本スリーデーマーチ」で、障がい者や車いすの利用者のために設けられた10kmのコースです。このコースへの参加者には1人につき3～4人のサポーターが必要で、サポーターは車いすの扱い方や、目の見えない人へのサポート方法を体験し、理解していることが大切です。

クラブでは過去2度ほど、車いす体験例会を実施したことはあるのですが、ここ数年の新会員は体験したことがありません。そこで、講師として20年間、当地で「ゆっくりウオーク」を主宰しているボランティア団体・耳すまネットの代表者3人を招き、サポーターとしての心構えや取り扱い方法を学び、続いて実体験に進みました。①車いすを押す、②車いすに乗る、③アイマスク

を着けて盲目体験、④目の見えない人のサポート。この4項目でグループに分かれ、全員がこれら4コースを体験しました。



車いすやアイマスクでの歩行を初体験した会員は皆さんびっくり。特に段差や坂道での取り扱いは大変勉強になりました。そして、11月1～3日、「日本スリーデーマーチ」が開催されましたが、私たちのクラブは体験を生かし、全力で「ゆっくりウオーク」のサポートに取り組みました。

（第2570地区 埼玉県）

World Roundup

世界のロータリーニュース



肥満の人数に関して、
パキスタンは
188 か国中、9 位です(2014 年時点)。



パキスタン

パキスタンのロータリアンは 6 月、20 人のボディービルダーを集めてポリオ撲滅のためのコンテストを開催。6 月にラヒムヤーカーンで開かれたこの無料イベントには、200 人以上が来場しました。

イベントでは、ロータリーのポリオ撲滅活動が紹介され、シャツや帽子などのグッズも配布。このコンテストは、地元の弁護士会とスポーツジムとの協力によって実現したものです。

パキスタン・ポリオプラス委員会委員で、コンテストの主催者でもあるラヒムヤーカーンローヒ・ロータリークラブ所属のムハマド・ムンタズ・ベイグ氏によると、同クラブは「ポリオへの注意を喚起するためにスポーツ関連のイベントをよく開く」そうです。



ウガンダ

カンパラノース・ロータリークラブ(RC)とアメリカ・カリフォルニア州のトリーパインズラホーヤRCのロータリアンは、グローバル補助金 11 万 4,500 ドル(約 1,374 万円)を活用して、ンコンド村を全体的に支援しました。

このプロジェクトはロータリー重点分野のうち 4 分野に関連しています。小口融資と農業経営に焦点を当てた職業研修チーム(VTT)を派遣したり、

村の学校に本やパソコンを寄贈して図書室とパソコン学習室をつくったり、長い間閉鎖されていたクリニックを再開したりと、多方面から支援しました。

「貧困に取り組むには、多面的なアプローチが必要」と話すのは、カンパラノースRCのフランシス・トゥスビラ氏です。「シンプルなことから始めて、地元の人たちが自分たちに何ができるか気づけば、自力でニーズを解決しようと挑むものです」



イギリス

スコットランド製品を扱う店に飾られていた約1.5mの厚紙でできたキリンを見たホーシャム・ロータリークラブ（RC）のジョン・ル・ロシニョール氏は、このキリンが1体150ドルで売られていることを知りました。

イギリスの大都市の街中によくある、費用をかけたコンクリート製や樹脂加工の動物オブジェにヒントを得た彼とクラブは、2013年、そのキリンを使って2週間のイベントを開始。スポンサーが購入した51体の厚紙製のキリンに、児童やボランティアたちの協力を得て色づけをしました。このイベントで3万ドル以上の募金が集まり、地元の約40の慈善団体に寄付しました。

5万人が住むこの町のリーダーたちは、この活動の再開をホーシャムRCに勧めました。そこでクラブは、187体の紙粘土でできたゾウ（高さ約60cm）を、「Elephantastic Trail（ゾウの散歩道）」と題して街中に展示する活動を開始。野生動物を題材とするアー

ティスト、ボリアンナ・ピカリング氏や、コメディアンのヴィック・リーヴス氏などの有名人も参加し、地元の野生動物保護団体「Born Free Foundation」（Elephantastic Trailの主な受益団体）を支援しました。また、ハリー・ポッターシリーズに出演した女優、ジュリー・ウォルターズ氏をはじめとする俳優やスポーツ選手がゾウにサインしました。

これらのゾウは、6月末から8月までの5週間、ホーシャム市内3か所の「サファリ散歩コース」に展示されました。色づけ前のゾウ、ぬいぐるみ、散歩コースの地図などの純売上金は合計3万ドルを超え、年末に予定されているオークションでその額はさらに増える、とル・ロシニョールさんは予想しています。売上金は、135団体が関与する65の慈善活動の支援に役立てられます。Born Free Foundationに寄付される分は、イタリアのトスカナ州にあるゾウ保護施設の建設支援に充てられます。



ホンジュラス

コアアバホにある3クラスの学校では、ドアと窓枠は虫に食われて穴だらけ、屋根にも穴が開いていたため、大雨が降ると児童32人と園児8人を近くの建物に避難させるしかありませんでした。

そこで2014年、ヴィラレアル・デ・テグシガルパ・ロータリークラブは、クラブの資金1,000ドルと第4250地区からの補助金5,000ドルを使って学校を改装し、机40台を新調しました。

クラブ会員の約半数（当時17人）は現地に足しげく通い、70世帯の人たちに建設を手伝ってもらいました。現在もこの学校の支援を続ける同クラブは、活動のフォローアップとして、画期的な教授法に関する2日間のセミナーに学校長と教師を招き、教材を寄贈しました。

ゾウの鼻は

10万以上の筋肉からなり、
重さ350kg近くのものを持ち上げることができます。

ソウルでお待ちしています

お勧めツアープログラム

2016 年ソウル国際大会ホスト組織委員会



2016 年ソウル国際大会ホスト組織委員会では、わくわくするツアープログラムを多数用意しています。韓国を満喫していただくために、大会前後のツアー、半日ツアー、1 日ツアーの 3 種類、計 24 のツアープログラムを設けました。どのツアーもお勧めですが、それらの中から特に一押しのプログラムを 3 つ、ご紹介いたします。



ファンタジーアイランド 済州島

ユネスコの世界自然遺産、エコパーク、ジオパークとして登録されている済州（チェジュ）島は見事な景観を有し、さまざまな体験をすることができます。トッケビ公園から歩き始め、樅子林（ピジャリム）を散策し、龍頭岩（ヨンドウアム）と城山日出峰（ソンサンイルチュルボン）を訪れましょう。息をのむほどに美しい済州島を経験できます。また、ソプチコジにある岩の伝説について知り、世界最長の溶岩洞窟、万丈窟（マンジャングル）を探索してみましょう。済州島でしか味わえない新鮮な海の幸や伝統的な韓国の土鍋（トゥッペギ）料理など、さまざまな味を楽しめる 3 日間の済州島のツアーは、地元韓国の人にも人気のプログラムです。

掲載されたすべての写真画報等の著作権は韓国観光公社にあります。

HOCツアープログラム

予約は HOC ウェブサイト www.riconvention2016.org

質問は shgmuse@globaltour.co.kr



北村韓屋村ツアー

韓国の歴史を学び、体験したい人は、「伝統から現代へ」という1日ツアーがお勧め。韓屋（ハノク）と呼ばれる韓国の伝統的家屋が建ち並ぶ村を歩いて、昔と今を行き来することになるでしょう。さまざまな職人の工房や博物館を散策する時、五感を駆使して美を体感できるでしょう。仁寺洞（インサドン）で伝統茶を飲んでくつろいだり、お土産に韓国の伝統的なアクセサリーを作ることができます。

世界遺産めぐりツアー

韓国を訪れると、行きたい場所、したいことは数限りなくありますが、時間がない人には、半日ツアープログラムが便利です。世界遺産めぐりツアーで、韓国の真の美、600年の歴史を持つ李王朝を体験しましょう。景福宮（キョンボックン）を訪れたら、現代的、かつ伝統的な街を体感できます。景福宮の中にある勤政殿（クンジョンジョン）は、2016年ソウル国際大会のロゴの元になっています。ユネスコの世界遺産に登録され、景福宮の離宮としても有名な昌徳宮（チャンドックン）と庭園は、伝統的な韓国の宮廷庭園の美しさを誇っています。



小学生の野外活動を支援

相模原南 R C 中村 辰雄

2014年9月、岩手県大槌町にある大槌学園（旧大槌小学校）の菊池啓子校長（当時）から、「来年度、1年生の遠足に適当な行き先がない。大槌町以外になると予算面に影響が出る」といった話を聞いて、今回の支援活動をすることにしました。

大槌町・浪板海岸近くの鯨山中腹に、佐々木格さん夫妻が主催する「ベルガーディア鯨山」を訪ね、庭園と森の施設を開放していただきたいとお願いすると、快諾していただきました。その年の暮れには、校外活動教育の日程に組み込まれ2015年6月19日に決まったとの連絡をいただき、再度、大槌町を訪問し打ち合わせを行いました。

実施当日は、午前9時すぎ、1年生71人、大森厚志校長をはじめ引率教員7人がスクールバス3台に分乗して、ベルガーディア鯨山に到着。自然の森と野花が咲き誇る庭園に無邪気な笑みを満面に浮かべ、駆け上って

くる子どもたちの姿がありました。大槌町は今、復興のための盛り土工事のため、ダンプカーが往来し、殺伐とした環境です。そんな環境から解き放たれた子どもたちの笑顔は、多くを失った大槌町の次代を担う、頼もしい笑顔のようにも見えました。

東京から招聘したプロのけん玉師、伊藤佑介氏の妙技が披露されると、驚きと歓声が森のこずえを揺らし、無邪気な子どもたちと緑の森が、その妙技によって、小さなワンダーランドになったようでした。環境の変化でこれほどの不思議なパワーが生まれることなど、私たち普通の生活をしている者には、想像することなどできないと感じながら、子どもたちと楽しい一日を過ごすことができました。

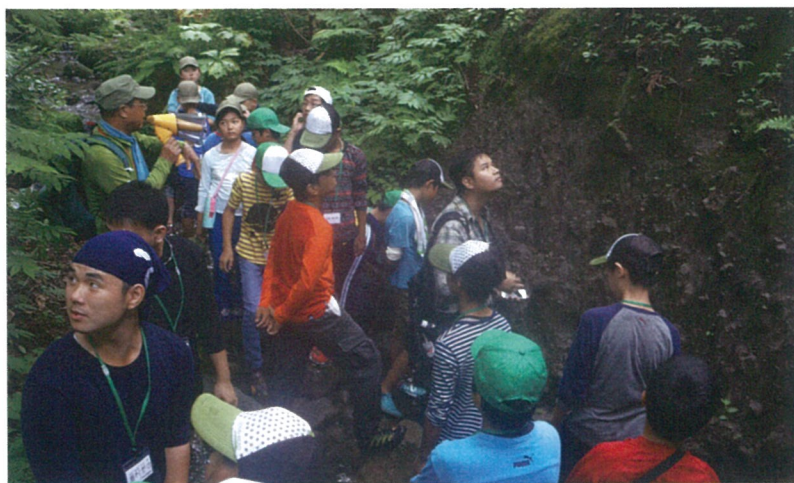
現在、大槌学園は小中学校が統合され、大槌高等学校のグラウンドに新校舎を建設中。竣工は2016年10月の予定です。

（第2780地区 神奈川県）



絆キャンプ in 妙高

さいたま櫛ロータリークラブ



昨年度の東日本大震災復興支援事業「こめらキャンプ in 那須甲子」に引き続き、今年度も、東日本大震災と原発事故被災地の福島県の子どもたちの「心のケアと子どもたちの未来へ向かう力を育む」ことを目的に、福島県郡山市内の小学5年生から中学1年生の児童・生徒19人と、さいたま市内の小学6年生から中学1年生の児童・生徒5人の計24人による「絆キャンプ」を開催。新潟県妙高市の国立妙高青少年自然の家で7月31日～

8月2日の2泊3日にわたり、第2770地区の地区補助金1,400ドルとボーイスカウトさいたま第103団の支援を受け実施しました。

妙高山のふもとにある自然の家は自然に恵まれた緑豊かな所で、天候にも恵まれ、共同野外生活、源流探検、星座観察、ハイキング、手作りうどん、キャンプファイアー、陶芸作りなど、どれも子どもたちにとって、生涯忘れられない思い出の一つになると思います。前年に続いて参加した子どもたちと再会できた喜びと、成長ぶりを見て驚いたロータリアンの姿が、とても印象的でした。このキャンプで学んだ協力する

ことの大切さや仲間の素晴らしさを、これからの生活の中に生かしてくれることを願っています。

郡山市、さいたま市と、それぞれが帰路につく際、別れを惜しむようにお互い大きく手を振り、大声で「さよ～な～ら」と叫ぶ子どもたちに「絆」が芽生えたことを実感し、クラブとして子どもたちのこれからの成長の一助になったのではないかと、どの喜びを感じています。

(第2770地区 埼玉県)

第3回東京ドーム少年野球大会

東京本郷RC 東京ドーム少年野球大会実行委員長 小出 豊

第3回東京ドーム少年野球大会を8月1日に開催しました。今大会は岩手県と宮城県、福島県から3チーム、東京都から3チームが出場し、野球教室には千代田区、文京区から6チームが参加。選手、監督、保護者ら約650人の来場となりました。ロータリー財団の地区補助金の承認を受け、また、大変多くの後援、協力、協賛、物品協賛などをいただきました。

東日本大震災から4年以上経過し、復興支援は被災と直接のつながりを持たない人にとって、ともしれば現実の日々の中に埋没しつつあります。しかし、被災した人々にとっては、いつまでも消えない爪痕を残し、復興にはまだまだ長い道のりが必要です。私たちのイベントは、震災の記憶の風化を止め、支援の輪を広げるためにも大きな意義があったと思います。

私たちには、3つの思いがあります。①東北の子どもたちに夢と希望をもってもらうこと。②東北の野球少年



の体験が喜びの輪となってその家族や地域の人々に少しでも広がっていくこと。③対戦した東京の野球チームをはじめ、各関係者が被災地の人々への思いを再認識すること。こうした思いは、この大会を通して十分に果たせたと信じており、今大会をひと区切りとして、この東京ドーム少年野球大会は終了したいと思います。元プロ野球選手・監督の堀内恒夫氏には3年間、スーパーバイザーとして大変な協力をいただきました。そのほか、協力してくださった皆さまには、感謝の気持ちでいっぱいです。

(第2580地区 東京都)

東日本大震災

絆ベルトづくり・郷土料理教室&芋煮会

南陽臨雲RC 伊藤 吉美



南陽臨雲ロータリークラブ(RC)は震災直後から、毎年、被災地を訪れ、炊き出しを行ったり、避難している家族を「クリスマスパーティー」や「ワイン手づくり体験」へ招待するなどの支援活動を行っています。

今回は、9月27日、東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所の事故で南陽市に避難している家族

30人を招いて、ベルトづくりや芋煮会で親睦を深めました。

ベルトづくりは、クラブ会員の革靴製造「宮城興業」が被災地支援で展開している、靴の製造過程で余った革を使った「絆ベルト」づくりで、黒やこげ茶、赤、オレンジ、緑などさまざまな色の革をつなぎ合わせ、世界でたった一つの自分だけのベルトが完成しました。

引き続き、山形の風物詩「芋煮会」を行い、これより先に行った郷土料理講習会でつくった「ひょうの煮物」「だし」も味わい、楽しいひとときを過ごしてもらいました。

(第2800地区 山形県)



被災地の子どもたちに楽しいひとときをプレゼント

和田山RC 大林 賢一



8月7～9日、福島県伊達市の保原ロータリークラブ(RC)へ、和田山RCから4人が訪問。ロータリーデーとして、被災地の子どもたちへの支援をするためです。

7日、和田山を朝7時に出発し、午後6時に保原町に到着すると、保原町商工会青年部の方々がバーベキューの準備をしてくださり、伊達市市長も参加して歓迎を受けました。保原RC会長、幹事ほか皆さまと顔を合わせ、交流を深めました。

8日は、ほぼらサマーフェスティバルの会場を訪問。保原RCが修復保存プロジェクトに取り組んだチンチン電車が展示される中、和田山RCが持参したふわふわ遊

具を設置し子どもたちに遊んでももらいました。設営と片付けは商工会青年部の方々、中学生のボランティアに手伝ってもらい、遊んでいる子どもたちの補助もしてもらいました。また、全村避難している飯館村の子どもたちに落ち葉へメッセージを書いてもらいました。

9日には、二本松市の道の駅広場を訪れ、復興応援企画としてふわふわ遊具を無料開放。道の駅に寄った子どもたちに元気に遊んでももらいました。帰路は夜中になりましたが、ロータリーデー福島震災慰問を充実した2泊3日のプロジェクトとして無事に実行でき、感謝しています。

(第2680地区 兵庫県)



ここでクラブを再点検

1月是一年の始まりです。皆さまも気持ちを新たに今年の目標を立てられたことでしょう。しかし、ロータリー年度は7月に始まりますから、1月から年度後半に入ります。それぞれが年度当初に立てた目標の進捗状況を確認し、残りの半年で何をやるのかを確認されたことでしょう。また、新年度の準備も始まっていることと思います。

ところで、4月にアメリカ・シカゴで3年に1度の規定審議会が開催されます。規定審議会には、「国際ロータリー定款」「国際ロータリー細則」「標準ロータリークラブ定款」に関しての立法案が提出され、検討されます。ここで決まることには、皆さまのクラブ運営に大きく関わることがたくさんあります。

新しい『手続要覧』が出来上がるのは12月ころになると思いますが、ここで採択された結果は、今年の7月に始まる年度から施行されます。

皆さまはご自分のクラブの定款や細則をご存じですか。それらは前回（2013年）開催された規定審議会の結果を反映したものです。

定款・細則についてのご質問をいただくこともあるのですが、「それ、いつから変えていないのですか」と、びっくりすることがあります。クラブはこれらの規則を順守することを条件に国際ロータリーから加盟を承認されているのですから、私たちは規則について確認し、学び、変更されればそれに合わせて、やり方を変えなければいけません。

もちろん、規定審議会では、自分たちの意に反した立法案が採択されることもあると思います。それでも規則は規則ですから、きちんと変更しなければいけま

せん。しかし、クラブや地区には立法案を提出する権利がありますから、意に反した結果が出た場合は、次回の規定審議会に立法案を提出することができます。4月に開催される規定審議会にも、前回の規定審議会で採択されたものを元に戻そうという立法案がいくつか提出されています。これまでの結果を見ると、前の変更が元に戻ったという例は、結構あります。立法案は、「My Rotary」からダウンロードできますのでご確認ください。

12月号の本欄でも書きましたが、私たちが規則だと思っているものの中には、規則ではなく、慣習であるものもたくさんあります。慣習になるということは、それなりの理由がある場合も多く、単純に変えていいというものではありません。しかし、長く続けてきたものの中には、理由を検討したら、その理由がなくなってしまうものもあると思います。

私たちがクラブを再点検する時に、まず行わなくてはいけないことは、クラブで採用している定款や細則が、最新のものであるかどうかを確認すること。もし、2013年の規定審議会に基づく最新の規則に変更されていない場合は、それらの見直しをします。

次に、検討していることが規則に基づいているものか、慣習によるものなのかをしっかりと切り分けること。慣習に基づいている場合は、それがクラブにとって必要なのか、そうでないのか、これがベストなのか、別の方法があるのか、といったことを考えます。

3年もたてば、クラブの事情が変わるでしょう。定期的にクラブを再点検し、活動内容や予算、委員会などを見直すことも大事でしょう。

一度の規定審議会だけでもたくさんの変更があります。2度も3度も放っておくと、「クラブ細則」を変更しようとしても、運営方法を変えようと思っても、どうしたらいいのか、訳がわからなくなってしまうかもしれません。規定審議会を前に、そして、新年度の計画が動き始めているこの時期に、一度クラブの再点検をされてはいかがでしょうか。

『友』編集長 二神 典子





第2800 地区

2015 年 11 月 6～7 日
グランドホクヨウほか
米沢上杉 RC 登録者 1,150 人

酒井 彰ガバナー 地区大会委員会から始まり、岡部泰鑑 R I 会長代理を囲んでの昼食会、その後、第 1 回本会議、地区指導者セミナーと続き、R I 会長代理歓迎晩餐会と中身の濃い大会初日を終わりました。2 日目の第 2 回本会議では、記念事業を発表。大会委員会報告・決議採択の後、嘉山孝正国立がん研究センター名誉総長の特別講演「日本の医療産業の現況と問題点」を多くの来場者が聴講しました。第 3 回本会議では、表彰や R I 会長代理所感、その後、会員懇親の夕べが行われ、有意義な 2 日間となりました。



第2620 地区

2015 年 11 月 6～7 日
甲府富士屋ホテル
ホスト 甲府 RC 登録者 1,462 人

野口英一ガバナー 今年度、国内全地区のガバナーの中で一番若い野口ガバナー。台湾から黄慶淵 R I 会長代理を迎え、最新の機器を駆使した新しい発想の大会となりました。新会員紹介では、壇上で待っているガバナーがハイタッチで全員を迎え、スピーチの時間はコンピューターで管理され時間オーバーをすると「ピン」という音が。場内が和みます。ワイン王国山梨らしく、R I 会長代理晩餐会では料理一品一品に合わせた地元のワインが参加者を楽しませました。ロータリーについて学ぶ場も用意され、充実した大会となりました。



第2740 地区

2015 年 11 月 13～14 日
唐津市民会館ホール
ホスト 唐津東 RC 登録者 1,312 人

宮崎清彰副ガバナー 佐賀県唐津市では 10 年ぶりの開催。太田善久ガバナーが登板直前に病氣療養という緊急事態の中で、宮崎清彰副ガバナーのもと、無事開催しました。韓国から臨席の呉海坤 R I 会長代理は気さくな人柄で、厳粛な中にもユーモアを交えながらあいさつ、R I 現況報告は進みました。記念講演では前中華人民共和国駐劄特命全権大使の丹羽宇一郎氏が日中関係の改善に向けた経済や文化の役割を提言。古来、中国との関係が深い当地区の会員はもちろん、一般市民にも深い感銘を与えました。



第2590 地区

2015 年 11 月 14 日
パシフィコ横浜会議センターほか
ホスト 横浜 RC 登録者 2,413 人

箕田敏彦ガバナー 杉谷卓紀 R I 会長代理を迎えての開催。外は冷たい雨となりましたが、会場内ロビーは財団学友のコンサートやロータリアンの美術作品、被災地の子どもらによる作品が温かくお出迎え。新会員の紹介では、箕田ガバナーが当日出席した一人ひとりと壇上で握手を交わすなど、ぬくもりと心配りにあふれた大会でした。また、元日本代表の陸上選手・為末大氏が「スポーツの可能性」と題して講演し、「挑戦するということは、そのプロセスを含めて人に勇気を与え、新たな挑戦を増やす」と語り、来場者の心を鼓舞しました。



第2530 地区

2015 年 11 月 14 ～ 15 日
南相馬市民文化会館（ゆめはっと）ほか
ホスト 南相馬 R C 登録者 1,030 人

酒井善盛ガバナー 今回大会が開催された南相馬市は、東日本大震災の折に福島第一原子力発電所の事故で大きな被害を受けた地域。その直後の 7 月から、この分区分のガバナー補佐に就任したのが酒井ガバナー。この地で地区大会を開催することができたことに、ガバナーはもちろん、参加者の多くが特別な思いを抱いたことでしょう。関口博正 R I 会長代理が、大会の講評の最後に「みんなで『ふるさと』を歌いましょう」と呼びかけ、全員で大合唱。震災以来のさまざまな出来事が頭をよぎり、目を潤ませた人もいました。



第2550 地区

2015 年 11 月 14 ～ 15 日
宇都宮グランドホテル
ホスト 足利東 R C 登録者 1,848 人

中谷研一ガバナー R I 会長代理に北清治夫妻を迎えて開催。1 日目の地区指導者育成セミナーでは、米山中国学友会初代会長の姫軍氏の講演「敬天愛人一日中和解とわれわれの責任」がありました。2 日目日本会議は、ロータリー財団学友によるコンサート・アーティスト ピアノ アンサンブルの後、2002 - 03 年度 R I 会長ビチャイ・ラタクル氏の記念講演「ロータリーにおける意志と信頼」。本会議終了後には、塩釜から出席の桑原茂氏（第 2520 地区 P G）の協力でマグロの解体ショーと、盛りたくさんの大会となりました。



第2770 地区

2015 年 11 月 14 ～ 15 日
さいたま市文化センターほか
ホスト さいたま新都心 R C 登録者 2,620 人

井原 貴ガバナー 「ロータリーと地域の絆」を目標にした大会は、R I 会長代理に菅原光志氏を迎え、開催されました。初日の地区指導者育成セミナーは、ロータリー公共イメージコーディネーターとして活躍している渡辺敏彦氏（第 2560 地区 P G）の「ロータリーの公共イメージ ロータリーを生き生きと表現しよう」。2 日目は地域の人々も招いて、認知症フォーラムを開催。基調講演「認知症について」やパネルディスカッションが行われ、医師、施設管理者、行政の立場から、認知症の実情についての話がありました。



第2630 地区

2015 年 11 月 21 ～ 22 日
鈴鹿サーキットほか
ホスト 鈴鹿シティ R C 登録 1,420 人

岡田信春ガバナー 真下和男 R I 会長代理を迎え開催。記念講演は、石垣智康氏（第 2630 地区 P G）の地元から古川雅典多治見市長、当地の末松則子鈴鹿市長、剣田廣喜ガバナーエレクトの地元から國島芳明高山市長を招き、ロータリアン代表・加賀修氏（第 2630 地区 P G）とともに、ロータリーの原点に立ち戻り「わが街とロータリー」をテーマにパネルディスカッションを開催。ロータリアンによるマイカーランや、全日本チャンプによるトライアルバイクやジムカーナのデモランなどがあり、鈴鹿ならではの大会となりました。



“よねやま”から広がる新しい世界 ⑪

寄付に込める思いと願い



交野 R C
(第 2660 地区 大阪府)

元クラブ会長
安養寺敏彦 さん

人とのつながりを大切に

張虞安君の世話クラブを引き受けることになったのは、地区からの依頼がきっかけでした。当時会長だった私が承諾したのですが、引き受けてみると、張君は非常にまじめで礼儀正しい好青年でした。ロータリーの活動にも熱心で、例会が終わった後も、いつも残って話し込んでいました。彼は「奉仕」という概念を、日本で知ったのでしょうか。「ロータリーを通じて、日本のことがますます好きになった」と言っていました。

張君は、近畿大学大学院で博士号を取得し帰国しましたが、その後すぐに研究のために渡米し、折に触れ、近況を知らせてくれました。私はクラブのホームページを管理していますので、張君から写真やメールが届くと、ホームページに載せて、会員に知らせています。彼に子どもが生まれた時、「息子の名前に、安養寺さんの“養”の一字をいただきました」と連絡をくれて、うれしく思ったものです。今、思い返してみても、張君は、人とのつながりを大切にする、とても律義な青年でした。

突然届いた寄付の申し出

奨学期間が終わると音信不通になる奨学生が多い中、張君は忘れず連絡をくれていましたが、引っ越しのせいか、彼ともしばらく連絡が途絶えていました。それが2007年の10月、突然、彼から「寄付を送りたい」と連絡が来て、大変驚きました。学友からそのような申し出を受けたのは初めてのことで、最初はどこに寄付したいのか、その意図もわかりませんでした。彼は「お世

話になった恩返しをしたい」と、米山記念奨学会への寄付金1,000ドルをクラブの口座に送金してきたのです。それから毎年欠かさず寄付を続け、この8年余りで、彼の寄付額は累計150万円以上になりました。

これは並大抵のことではなく、われわれロータリアンでもそうできることではありません。彼は今、アメリカのボストンで、外資系製薬会社に勤めているそうです。順調な暮らしぶりは間違いないでしょうが、大金を手にはしていないと思います。子どもにもまだお金がかかるでしょうし、自分自身にも必要な時期のはずです。そのような生活の中で、こうして何年も寄付を続けていることが、とてもすごいと思うのです。

いつか再会を願って

奨学生には与えることが当たり前で、返ってくるとは思っていませんでした。張君からの寄付は、ただただ驚きであり、とてもうれしいことでした。とはいえ、彼自身は以前と変わらないようで、今年度の地区大会の「財団・米山顕彰者昼食会」に招待された際も、「多額の寄付をしている方がおられる中で、自分が招待されるのは申し訳ない」と辞退したそうです。謙虚な彼らしい理由だと思います。残念ながら、張君とはメールや手紙のやり取りだけで、卒業後は一度も会ってはいませんが、機会があれば、ぜひ彼をボストンに訪ねてみたいと願っています。張君のさらなる活躍を、心から祈念しています。



米山奨学生当時、交野 R C の例会に出席する張虞安さん(右から二丁目)

米山記念奨学事業は、ロータリアンからの寄付によって支えられていますが、近年、学友からの寄付も増えています。「お世話になった恩返しに」「後輩を応援するために」との思いの込められた学友からの寄付金は総額 2,500 万円以上になります。今回で紹介する張虞安さん^{チョウ ユウアン}もその一人で、2007 年から毎年、10 月の米山月間に、アメリカからの寄付を続けています。張さんと、彼の世話クラブを務めた交野 R C の元会長・安養寺敏彦さんにお話を伺いました。



米山学友
張 虞安さん
チョウ ユウアン

出身：中国
奨学期間：1998 - 2000
学校名：近畿大学大学院

ロータリーとは何かを探して

米山奨学生になった時、私はロータリーのことを何も知りませんでした。持っていた英中辞典には、「ロータリークラブは資産階級の組織である」と、ごく簡単な説明があっただけでした。それで「ロータリーとはどういうものか」という答えを探すつもりで、毎回、世話クラブの例会に臨みました。

いつも例会の 30 分前には到着して、できるだけ会員に話しかけ、例会後も誰かと話し合いました。クラブの地域活動や親睦行事に参加し、カウンセラーと会って二人で話したり、クラブからロータリアンの書いた本やロータリーの規定などを借りて読んだりしました。そして私は、ロータリーの考え方がとても好きになりました。ロータリアンからは、いつも真実と思いやりの心を感じました。説教ではなく行動と助言で、いつも本気で助けてくれました。この無限の世の中で

はどんなに偉くなっても、しょせんは小さな存在でしかありませんが、ほかの人のために頑張る限り、誰でもひとかどの人間になれるのではないかと。私はロータリーの精神の素晴らしさに、心から納得しました。

寄付は、誰かの役に立つ行為

米山奨学金はお金だけでなく、私に尊厳と希望、生きる指針を与えてくれました。ですから、将来は少しでもお返しをしようと心に決めていました。

卒業後、より良い研究環境を求めて渡米し 6 年がたったころ、初めて 1,000 ドルを奨学会に寄付することができました。以来、毎年 10 月の米山月間に送金していますが、寄付することで、自分の精神がリフレッシュされると感じます。寄付は、自分が誰かの役に立ちたいと思った時、本当に簡単に効果的な行為ではないのでしょうか。お世話になった一人として、この事業が未永く継続されるよう、累計 10 万ドルの寄付を目指し、今後も支援を続けていきたいと思っています。

ロータリー米山記念奨学会事務局

米山記念奨学事業に関するお問い合わせ・ご意見、または「よねやまだより」についてのご意見を、公益財団法人ロータリー米山記念奨学会まで、ぜひお寄せください。

Tel. 03-3434-8681 Fax. 03-3578-8281

E メール：mail@rotary-yoneyama.or.jp



ベトナムの学友が旭日小綬章を受章！

米山学友のグエン・トリ・ユンさん（ベトナム／1976 - 79 / 土浦 R C）が、2015 年秋の外国人叙勲で旭日小綬章を受章しました。ユンさんはベトナム初の民間ビジネススクールを設立し日本企業との橋渡しをするなど、長年にわたる日越両国間の経済関係の強化、文化交流および相互理解の促進へ寄与した功績が認められました。現在は J A V I N E T（JAPAN VIETNAM NETWORK）代表として、両国の文化・経済・科学技術の交流に力を入れています。ユンさんは「今まで私を支えてくださった人々との素晴らしい出会いに感謝の気持ちでいっぱいです。日本で得た“人づくり”の大切さをベトナムに伝えています。この厳しい時代を乗り越えて、より人間中心の社会の実現に貢献したいと考えています。米山奨学金の理念に、敬意と感謝の意を表します」と、コメントを寄せてくれました。





今月はクロスワード。ロータリーのことはよくわからない、という人もご心配なく。パズルは一般的な問題で、ご家族の方も楽しめます。ただし、二重枠に入った文字を入れてできた言葉とロータリーには少し関係があります。どんな関係かな。ロータリーのこと、ちょっとずつ学ぼう。

パズル制作／ニコリ

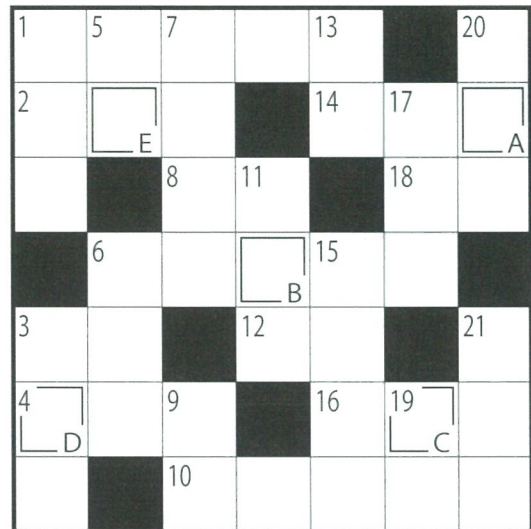
問題 二重枠に入った文字をAからEの順に並び替えてできる言葉は何でしょう？

ヨコのカギ

- 1 どうなっているのかさっぱり
- 2 遠回しに入れる
- 3 小高いところ
- 4 番瀝青と書かれたりもする塗料
- 6 中間
- 8 彼から見たあなたは孫
- 10 冬には不要な庭の手入れ
- 12 チートと呼ばれることも
- 14 こちらではない
- 16 サクラとも呼ばれる
- 18 バフンもおいしい

タテのカギ

- 1 乾布—— 貿易——
- 3 ——グラス ——ハウス
- 5 引っ越し屋さんの難敵にも
- 6 いまだ終わらず
- 7 成人式に着る女性も
- 9 タンポポもこの仲間
- 11 シュワッと飲料
- 13 納税は国民の
- 15 めくって懐かしがる



答 A B C D E

- 17 執行を妨げるのは犯罪
- 19 「こち」が吹いていく方向
- 20 新年のお餅入り汁物
- 21 漢字の構成部分。旁と書く

プレゼント

毎月 10 人の方にロータリーの友ロゴ入りオリジナルペンをプレゼント（2 色ボールペン＋シャープペン）



応募方法

郵便はがきに、①「1 月号の答え」 ②名前 ③所属クラブ ④今月号で印象に残った記事 をお書き添えの上、〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階（一社）ロータリーの友事務所 P 係までお送りください。ご記入いただいた情報は誌面企画の参考と、賞品発送のためにだけ使用させていただき、印象に残った記事に関する回答は「印象に残った記事ベスト 3」の集計に使用します。会員のご家族、クラブの事務局の方、米山奨学生もご応募できます。

締め切り 2016 年 2 月 10 日（水）必着

正解と当選者発表 本誌 4 月号

来月のパズルも、クロスワード。お楽しみに！

* 10 月号の答えと解説を横組み P 35 に掲載しています。

ご投稿をお待ちしています

原稿や写真は活動後1か月以内にお送りください

ロータリー俳壇・歌壇・柳壇

- ・1か月に1人はがき1枚に3句(首)。なるべく肉筆(楷書)で。作品の横にクラブ名・お名前・電話番号を明記。

友愛の広場

- ・エッセー、海外ロータリークラブ訪問記、時局雑感などの掲載欄。1,000字以内。関連写真があれば添付を。

バナー自慢(「友愛の広場」欄の中です)

- ・各クラブのバナーの紹介欄。クラブのバナーの現物を、折り目がつかないようにご郵送ください。原稿はバナーの由来、図柄についてなどを50～100字以内で。

ロータリー・アット・ワーク写真編

- ・ロータリークラブ、インターアクト、ローターアクトなどの奉仕活動をカラー写真で紹介。写真に150字程度の説明文を添えてください。記念写真(集合写真)は、掲載できません。説明文には必ず、活動日を記入。

ロータリー・アット・ワーク文章編

- ・ロータリークラブや地区の活動を紹介。原稿は600字以内。関連写真があれば、添付を。

送り先 一般社団法人ロータリーの友事務所

Eメール hensyu@rotary-no-tomo.jp

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階

内外よろず案内

- ・国内外の会員間の趣味の交換、催し物の案内、情報提供のお願いなどについての欄。原稿は200字以内。

掲示板

- ・新クラブ、新インターアクトクラブ、新ローターアクトクラブ開設、事務所、例会関係変更など、また『友』からのお知らせを掲載する欄です。各種変更は決まり次第、早めにご連絡ください。

◆注意事項

メール投稿の場合、送信件名にはクラブ名を記し、メール本文に原稿についての連絡先を記載した上で、原稿/写真データ(原則JPEG・容量1枚200キロバイト以上)を必ず個別に添付し、お送りください。

◆お願い

取捨選択・掲載欄は、一般社団法人ロータリーの友事務所理事会ならびにロータリーの友編集部、ご一任ください。誠に勝手ながら、掲載・非掲載のご連絡は差し上げておりませんが、投稿後6か月をめどにご判断ください。

肖像画のことなら信頼と実績を誇る日本肖像へ

肖像画壇を代表する一流画家が揮毫 芸術の香り高い迫真の肖像画。



価値ある人生の年輪を永遠に法人企業や団体の創立者、功労者のご顕彰に。叙勲、褒章、就任退任のご記念に。還暦、古希、喜寿、米寿など人生の節目の記録に。金、銀婚式などのお祝に、また遺影を肖像画にしますと仏間の暗さが減り明るくなります。褪せない油彩肖像画……是非お薦め申し上げます。

日本肖像は日本で一番権威のある肖像画家の団体「全日本肖像美術協会」の一流先生方の揮毫による最高の油彩肖像画をお届けいたします。

■詳しい資料・カタログをお送りいたします

ホームページ <http://www.nihonshouzou.jp/>

株日本肖像 ☎0120-222-368

東京事務所 / ☎03-5285-3141

福岡事務所 / ☎092-451-0133 広島事務所 / ☎082-264-6075

熊本本社 / ☎861-1102 熊本県合志市須屋3882-1

☎096-249-1081 FAX 096-249-1082



良縁紹介

手作りの縁結び

◆東京と兵庫県に事務所を持つ「こうりん」は近畿から関東まで独自の人脈を駆使して最適なお相手をご紹介します。ご成婚まで「安心信頼」を心がけながらお世話をさせていただきます。

代表 田中すみ子 国際団体事務局を経てメディアで活動

・兵庫本部 ☎675-0066

・東京事務所 ☎104-0031

兵庫県加古川市加古川町

東京都中央区京橋2-10-10

寺家町35-4

KCビル5階 ナッシュ株内

TEL 079-422-6105

TEL 03-3567-7533

FAX 079-422-6148

FAX 03-5524-5979

インターネット検索は「Yahoo!」でキーワード「こうりん」または「こうりん東京」で



国際大会カウントダウン ソウルの自然



ソウルとその近郊の人口は2,500万人以上。2016年国際大会（5月28日～6月1日）でソウルに滞在中、緑豊かなスペースを探すのは難しいとお考えの方もいるでしょう。しかし、自然を愛する韓国人は、コンクリートだらけの都会の中にも多くのオアシスをつくり、ハイキングやサイクリング、遊泳、ボート乗りを楽しんでいます。

ソウル市内を流れる広大な漢江沿いには、簡単に足を運べる休息スポットがあります。川沿いの小道でのサイクリング、フェリーやボートでののんびりとしたクルーズ。よく手入れされた公園や湿地公園などからは、漢江と摩天楼の美しい景色が見られます。

歴史に関心のある方は、大統領府、青瓦台の背後にそびえる北岳山がお勧めです。ハイキングコースは40年間閉鎖されていましたが、2006年に再びオープンしました。

ソウルオリンピック公園も訪問客に人気があります。敷地内に6つの競技場と大きな森林があるこの大きな公園には、200以上の屋外彫刻が展示されています。

子ども連れの方は、動物園、植物園、水遊び場、音楽噴水、遊園地が一か所で楽しめるオリニ大公園に行ってみては。登録は、www.riconvention.org/ja から。

ソウル国際大会に参加する

5つの理由

1. リーダーと出会う

ラビンドラン国際ロータリー(RI)会長をはじめとするロータリーのリーダーやゲストスピーカーによる素晴らしい講演を聴くことができます。

2. 新しいアイデアを学ぶ

世界のロータリアン、RIの職員、各分野の専門家が企画、運営する分科

会に出席し、プロジェクトの立案方法、寄付推進、ソーシャルメディアなどについて学びましょう。

3. 新しい友人と出会う

友愛の家で、同じ趣味や職業、関心を持つ人たちと知り合い、クラブの枠を超えたネットワークを築く。生涯の友人との出会いがここにあります。韓国のロータリアンや地元企業が出展するブースで最新テクノロジーを体験す

管理委員長の思い

「カウボーイ・ロジック」と「西部のおきて」

2015-16年度ロータリー財団管理委員長 レイ・クリングスミス

RI 指定記事

マイケル・マーティン・マーフィーが歌った私の気に入りの曲、「カウボーイ・ロジック」



は、陽気で、その歌詞は示唆に富んでいます。誠実さと勤勉さを歌ったこの曲はロータリーにも当てはまりますが、ロータリーに通ずる本当の意味を私が理解したのは、ジム・オーウェンが書いた『Cowboy Ethics (カウボーイの道徳律)』を読んだ時でした。

オーウェンは、不文律の「西部のおきて」がアメリカ西部のカウボーイの倫理行動を形づくっていることを知り、このおきてから10の原則を導き出しました。簡潔かつ巧みにまとめられたこの原則は、ロータリーの特徴の一つ、「四つのテスト」に通ずるものがあります。

その中でも特に、ポリオプラス・プログラムに当てはまる3つの原則があります。ポリオプラスが始まって以来30年、ロータリアンは、当初の予想よりも多くの時間と資金がかかっているにもかかわらず、目標に向けて黙々と取り組んできました。この粘り強さのおかげで、撲滅

完遂は目前に迫っています。この取り組みで、私たちは「西部のおきて」にある3つの原則、すなわち、「なすべきことはなすべし」「約束は守るべし」「始めたことは最後までなし遂げるべし」という原則を貫いてきたと言えます。

ロータリー財団全体に特に関連するほかの2つの原則に、「仕事を誇りとすべし」と「ブランドを大切にすべし」があります。1948年の初の国際親善奨学金から、ロータリー平和センターや未来の夢計画などの比較的新しいものまで、ロータリアンはさまざまな取り組みを通じて世界をより良い場所に変えてきました。工夫を凝らした活動や惜しみない寄付を通じてロータリアンがブランドを大切にしてきたおかげで、プログラムは大きな成果を挙げ、会員が活動に誇りを持てるようになりました。ですから、財団への忠誠心を私からロータリアンの皆さんにお願いする必要はありません。むしろ、揺るぎない忠誠心を持ち続けてくださったロータリアンに、私からの感謝の気持ちを伝えたいと思います。

The
Rotary
Foundation



ることもできます。

4. 旧友との再会を楽しむ

以前に世話をした青少年交換学生、姉妹クラブのロータリアンとの再会を楽しむ。懐かしい顔にばったり会うということも、国際大会の醍醐味の一つです。

5. 異文化に触れる

ホスト組織委員会が企画したツアーに参加して、韓国内のさまざまな見どころを見学しませんか。ホストホスピタリティーの夕べでは、地元ロータリアンのほか、世界中から集まった仲間

たちとの交流が楽しめます。

今後のR I 国際大会

2016年5月28日～6月1日

韓国・ソウル

(以下、予定)

2017年6月10～14日

アメリカ・アトランタ

統計

全世界ロータリアン総数

1,228,076人

クラブ数 35,221 クラブ

地区数 535 地区^{*}

国と地域 200 以上

ローターアクト会員数 194,028 人^{**}

クラブ数 8,436 クラブ^{**}

国と地域 160 以上^{**}

インターアクト会員数 429,203 人^{**}

クラブ数 18,661 クラブ^{**}

国と地域 150 以上^{**}

2015年10月31日現在

* 2015 - 16年度

** 2015年9月30日現在

ロータリーの
ニュースは

ROTARY
JAPAN
Home Page
www.rotary.or.jp

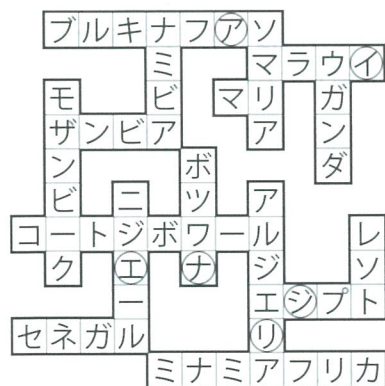
「パズル de ロータリー」(10月号)の答えと解説

10月号の答えは

「ナイジェリア」

当選者(敬称略・順不同)

坂田師通(高鍋RC)、山田雄治(新潟南RC)、草木幹雄(草津RC)、村松晴一(焼津南RC)、渾川俊(三原RC)、竹下美代子(川崎大師RC)、森松正和(郡上長良川RC)、柏野浩太郎(田原RC)、田島義文(伊勢崎中央RC)、我妻孝志(南陽RC)
応募総数 206人 正解者 202人



ところで「ナイジェリア」と ロータリーの関係は?

ナイジェリアでは昨年7月24日、野生型ポリオウイルスの発症が最後に報告されてから丸1年が経過し、9月25日、世界保健機関(WHO)の野生型ポリオウイルス常在国リストから正式に除外されました。2012年時点で世界のポリオ発症件数の半分以上を占めていたナイジェリア。しかしここまでこられたのは、ロータリーを中心としたポリオ撲滅活動の成果と言えます。

残るはアフガニスタンとパキスタンの2か国。2015年の発症件数はアフガニスタンが16件、パキスタンが40件で(11月17日現在)、前年の同時期の20件と245件から比べてはるかに進展が見られます。しかし、少しでも油断するとすぐに後退してし



TADEJ ZNIDARCIC

まうのがポリオとの闘いです。ポリオの撲滅まで“あと少し”。ロータリアンすべての努力が必要です。

またナイジェリアは、初のアフリカ出身の国際ロータリー(RI)会長、ジョナサン・ババトウンデ・マジアベ氏(2003-04年度)の母国でもあります。マジアベ氏は同国カノ・ロータリークラブの会員です。その年度の国際大会は大阪で行われましたから、マジアベ氏を通してナイジェリアが少し近く思えた人も多いかもしれません。



ナイジェリア ミニ知識

正式名称 ナイジェリア連邦共和国

面積 923,773 km² (日本の約2.5倍)

人口 1億7,850万人(アフリカ最大の人口。世界で第7位)

首都 アブジャ

言語 英語(公用語)、各民族語(ハウサ語など)

宗教 北部中心にイスラム教、南部中心にキリスト教、全域で伝統宗教

出典:外務省、UN

『友』10月号

印象に残った記事ベスト3

1位 (56人)

弘法大師とロータリー

2位 (31人)

わがまち……そしてロータリー
山形県米沢市

3位 (29人)

ロータリーは例会から

おまけ

ROTARY 掲 示 板

事務所住所変更

むつ (2830・青森県)

〒035-0071 むつ市小川町 2-11-10

田名部商業協同組合内

東京池袋西 (2580・東京都)

〒171-0014 豊島区池袋 2-18-2

セラミック安藤ビル 201

東京城北 (2580・東京都)

〒178-0061 練馬区大泉学園町 6-11-40

羽澤ビル 2 階

一宮・一宮中央・一宮北 (2760・愛知県)

〒491-0858 一宮市栄 4-6-8

一宮商工会議所ビル 5 階

尾張中央 (2760・愛知県)

〒481-0004 北名古屋市鹿田坂 5-1

新見 (2690・岡山県)

〒718-0017 新見市西方 450-12

福岡東南 (2700・福岡県)

〒812-0018 福岡市博多区住吉 1-2-82

グランドハイアット福岡内

例会場・曜日・時間変更

一宮・一宮中央・一宮北 (2760・愛知県)

一宮商工会議所ビル 3 階

尾張中央 (2760・愛知県)

第 1・4 のみ C B C 自動車学校

若狭 (2650・福井県) サンホテルやまね

苅田 (2700・福岡県) パンジープラザ

福岡東南 (2700・福岡県)

グランドハイアット福岡 3 階

◆お願い クラブ事務所・例会場・例会曜日や開始時間など、各種変更は『友』事務所へもご一報ください。

◆訂正 本誌 12 月号横組み P37 の第 2610 地区・下から 3 行目 ホスト白山 R C → 野々市 R C へ、縦組み P22 の歌壇・第二句の作者を佐藤 瑠一様へ、おわびとともに訂正します。

広報誌 ROTARY (一般向け／会員勧誘用) 好評 発売中！



今年度も公共イメージ向上のため、一般向け、会員勧誘用の広報誌を最新版に改訂して、制作しました。

一般向け「世界と日本」は、ロータリーの国際的な活動の紹介と日本のロータリークラブの活動を写真中心に紹介。1 セット (10 冊) 定価 500 円 + 消費税 (送料別) です。

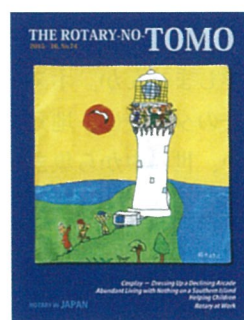
会員勧誘用「あなたも新しい風に」は、ロータリアンになったら実際にどのような活動をするのか？ という視点で、例会・出席や職業奉仕について紹介。1 セット (5 冊) 定価 400 円 + 消費税 (送料別) です。

見本誌とご案内状 (申し込み用紙付き) は『友』9 月号と一緒に、クラブへお送りいたしました。

ご注文は、『友』事務所まで。

敬弔 第 2520 地区・橋山直樹氏が 11 月 21 日逝去されました。63 歳。謹んで哀悼の意を表します。
(盛岡西北 R C 会員・2010-11 年度 G)

『ロータリーの友』 英語版 No. 74 刊行！



英語版は、日本のロータリアンの活動を海外の人たちへ知ってもらうため、『友』誌から記事を転載し、年 1 回発行しています。海外でのクラブ訪問時やメークアップの際に、国際大会でのプレゼントにいかがでしょうか。

交換学生や、その受け入れ先のご家族に差し上げるなど、あらゆるシーンでご活用できます。

ご注文は『友』事務所まで、お待ちしております。

定価 500 円 + 消費税 (送料込)

～『ロータリーの友』へご投稿される時に～

◆ご注意ください

メール投稿の場合、送信件名欄にはクラブ名を記し、メール本文に投稿原稿について、昼間ご相談できる方のお名前・お電話番号などの連絡先を記載した上で、原稿／写真データ (原則 J P E G ・容量 1 枚 200 キロバイト以上) を個別に添付し、お送りください。郵送の場合も、必ず差出人住所・氏名・クラブ名・電話番号を記してください。

◆お願い

取捨選択・掲載欄は、一般社団法人ロータリーの友事務所理事会ならびにロータリーの友編集部へ、ご一任ください。誠に勝手ながら、掲載・非掲載のご連絡は差し上げておりませんが、投稿後 6 か月をめどにご判断ください。

『友』誌で購読部数 変更についてのお願い

- ①今年度『友』誌下半期分(2016年1月号～6月号)減部のご連絡は、2015年12月7日までに直接、友事務所へお願いしておりました。
- ②従いまして1月号の発行部数決定や発送準備の都合上、12月8日以降は、1月号の減部はご容赦ください。
- ③12月8日以降の会員変動による減部は、2016年1月12日までにご連絡いただければ、「2月号～6月号」の減部として対応いたします。
- ④1月13日以降にご連絡いただいた減部はすべて、次年度7月号からになりますので、お気をつけください。
- ⑤追加お申し込みは、残部がある限りお受けできます。随時ご連絡ください。
- ⑥部数変更のご連絡がない場合には、2015年12月号と同じ部数を送付いたします。

2014年1月号から、印刷版に加え電子版を会員の皆様全員にご提供しております。1月号～6月号下半期の購読料は電子版も含めて、定価200円＋消費税といたします。ご不明の点など、お問い合わせはロータリーの友事務所までお願いいたします。ご連絡は、郵便・電話・FAXのいずれでも結構です。

◆2015 - 16年度ロータリー手帳訂正
第2600地区(長野県)ガバナー事務所住所・メールの変更です。電話・ファクスは変わりません。

〒390-8503 松本市中央1-23-1

松本商工会館4階

E-mail info@rid2600jp.org

ご投稿・お問い合わせは——

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15

黒龍芝公園ビル4階

一般社団法人ロータリーの友事務所

ロータリージャパン www.rotary.or.jp

Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956

編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp

地区別クラブ数・会員数・出席率一覧表(2015年10月末現在)

地区	R C 数	会員数	前年同月末 会員数	出席率(%)
第2500地区	67	2,292	2,291	81.40
第2510地区	70	2,618	2,593	83.68
第2520地区	79	2,320	2,307	78.12
第2530地区	66	2,400	2,365	72.41
第2540地区	42	1,117	1,116	77.23
第2550地区	51	1,754	1,720	84.76
第2560地区	56	2,119	2,095	84.13
第2570地区	51	1,659	1,696	82.27
第2770地区	73	2,611	2,633	81.76
第2790地区	84	2,801	2,807	82.01
第2800地区	50	1,648	1,624	85.10
第2820地区	57	1,995	1,997	82.18
第2830地区	40	1,154	1,135	79.91
第2840地区	46	2,088	2,002	78.38
第2580地区	70	3,052	3,040	83.72
第2590地区	59	2,147	2,186	86.42
第2600地区	55	2,013	2,001	86.45
第2610地区	65	2,652	2,638	83.28
第2620地区	78	3,001	3,023	90.40
第2630地区	78	3,132	3,136	85.17
第2750地区	100	4,851	4,743	79.02
第2760地区	83	4,861	4,861	94.64
第2780地区	65	2,373	2,337	82.94
第2640地区	70	1,885	1,996	85.93
第2650地区	97	4,694	4,646	90.64
第2660地区	81	3,652	3,684	87.70
第2670地区	74	3,010	3,001	85.35
第2680地区	73	2,878	2,895	90.00
第2690地区	67	3,126	3,103	87.07
第2700地区	61	3,204	3,202	89.38
第2710地区	74	3,355	3,330	92.39
第2720地区	74	2,394	2,437	84.80
第2730地区	65	2,374	2,361	84.93
第2740地区	57	2,239	2,234	84.41
34地区合計	2,278	89,469	89,235	

日本のロータリー

会員概数 89,175人

クラブ数 2,269

(左の表中34地区合計から、第2750地区のP Bグループを引いた数です)

ガバナー月信より 左の表ですが、第2750地区のクラブ数・会員数は、P Bグループ9 R C 294人(北マリアナ諸島・グアム・ミクロネシア・パラオ)を含みます。P6「日本のロータリー」数は、34地区合計からP Bグループを引いた数。前年同月末P Bグループ9 R C 会員数323人。

修正 本誌11月号横組みP 45(8月末)表中、地区平均出席率修正: 2780・80.74%。地区会員数修正: 2780・2,366人、34地区合計会員数を88,886人、表外とP6「日本のロータリー」最終行会員数を88,598人へ修正。

同12月号横組みP 45(9月末)表中、地区平均出席率修正: 2780・80.56%。地区会員数修正: 2570・1,650人、2780・2,372人、2710・3,344人、34地区合計会員数を89,199人、表外とP6「日本のロータリー」最終行会員数を88,909人へ修正。

*『ロータリージャパン』の「ロータリー関連資料」には、データ修正後の表を掲載。

*第2520地区の数値は震災につき概数。第2640地区の数値集計遅れのため34地区合計数も概数。

ロータリーの友

2月号主要記事予定

横組み ロータリー平和フェロー／ロータリー財団学友会

地区大会略報

World Roundup

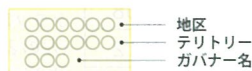
縦組み 努力で夢をかなえる

土屋ホームスキー部 監督兼選手 葛西 紀明

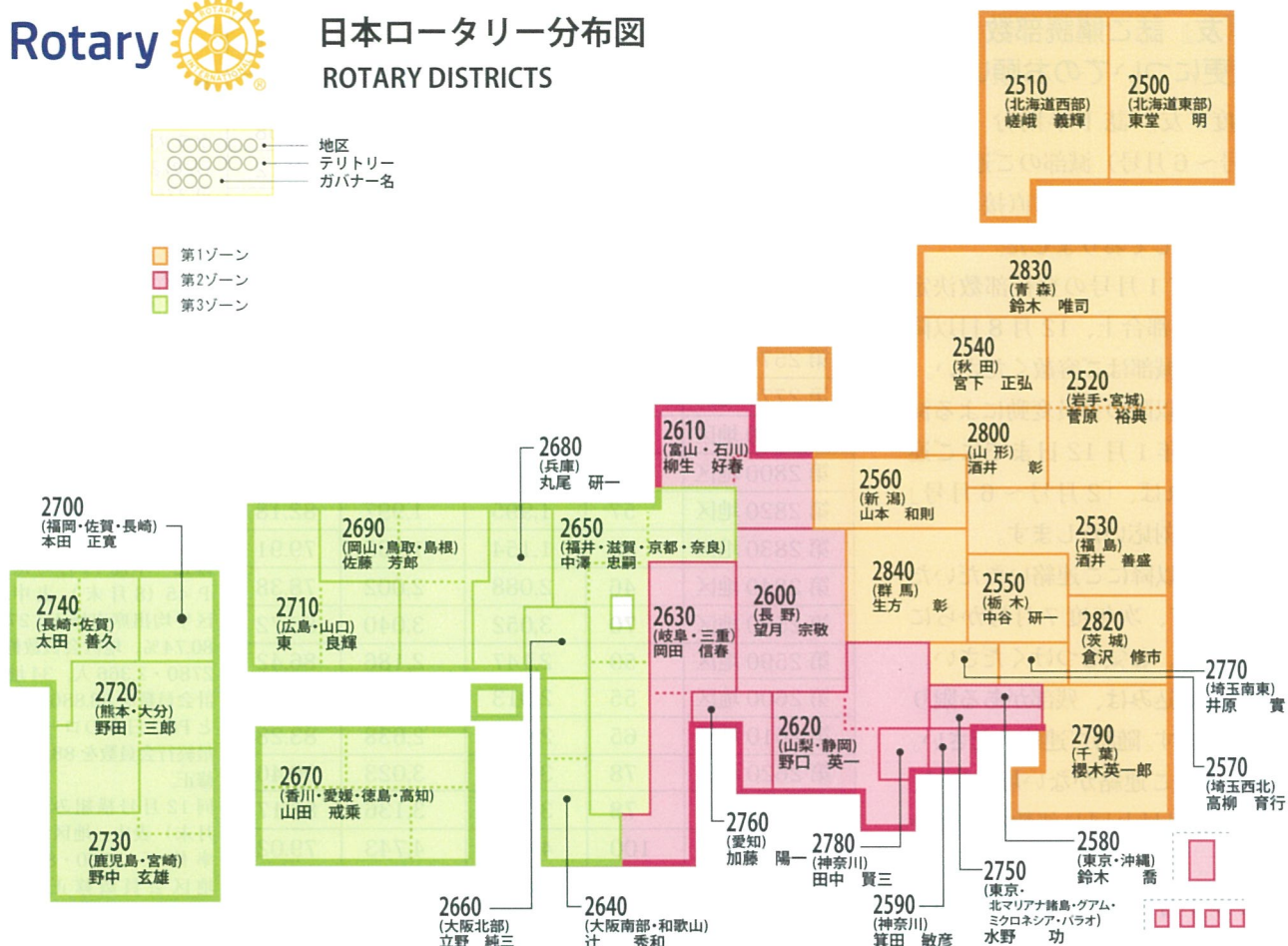
わがまち……そしてロータリー 東大阪市

Rotary





- 第1ゾーン
- 第2ゾーン
- 第3ゾーン



『Rotary Japan』 www.rotary.or.jp に各地区のホームページをリンクしています。

月刊 ロータリーの友

第64巻 1月号

2015年12月31日印刷 2016年1月1日発行

一般社団法人

ロータリーの友事務所

- 社員
- 杉谷 卓紀 (玉名)
 - 斎藤 直美 (豊田)
 - 鈴木 喬 (東京江北)
 - 水野 功 (東京飛火野)
 - 箕田 敏彦 (横浜)
 - 立野 純三 (大阪)

■ 理事会

- 代表理事 橋本 長平 (京都東)
- 理事 清水 良夫 (横浜)
- 中山 義之 (横浜南)
- 神崎 正陳 (茅ヶ崎湘南)
- 上野 孝 (横浜)
- 安平 和彦 (姫路)
- 片岡 信彦 (土浦南)
- 藤居 彰一 (日立)
- 大野 清一 (横浜東)
- 田中 俊實 (鹿屋)
- 上山 昭治 (東京武蔵野中央)
- 大槻 哲也 (東京中央)
- 横山 武志 (東京北)
- 中里 公造 (川口モーニング)
- 堀口 昇治 (東京西)
- 野中 茂 (川崎)
- 津村 政男 (東京臨海東)
- 渡辺 誠二 (東京みなと)
- 二神 典子 (東京築地)
- 監事 船越 豊 (千葉中央)
- 小川 湧三 (川崎鷺沼)
- 相談役 板橋 敏雄 (足利東)
- 中村 昌平 (東京北)

■ 職員

- 所長 渡辺 誠二 (東京みなと)
- 編集長 二神 典子 (東京築地)
- 編集 稲川 やよい
- 黒野 穰二
- 野崎 恭子
- 山名 愛
- 飯田亜由香
- 経理 富澤 美子
- 半田 弥生
- 福元菜穂子

- 振込銀行 三井住友銀行浜松町支店
口座番号 (普通) 7450015
- 郵便振替 口座番号 00180-8-694591
- 印刷 大日本印刷 (株)
- 表紙印刷 半七写真印刷工業 (株)

一般社団法人ロータリーの友事務所
〒105-0011
東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階
電話 03-3436-6651
FAX 03-3436-5956
ホームページ www.rotary.or.jp
定価 200 円 + 消費税 (送料別)

※ 本誌・本誌とは一般社団法人ロータリーの友事務所までお知らせください。
本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

京に生まれ育って187年、若林はお仏壇・仏具の専門店です!

伝統的工芸品の京仏壇から新感覚の仏壇・仏具まで
在庫豊富に取り揃えております。

◎ご予算に合わせた修復お見積りをいたします

▶修復前



◀修復後

お仏壇の
「洗い修復」
承ります。

伝統工芸 京仏壇・京仏具

(株) 若林

全国お見積り無料
0120-37-8585
フリーダイヤル
(各店共通)



京都本社/〒600-8218 京都市下京区七条通新町東入 ☎(075) 371-3131(代)・年中無休
東京店/〒146-0081 東京都大田区仲池上2丁目8-13 ☎(03) 3755-8488(代)・水曜定休
築地店/〒104-0045 東京都中央区築地3-15-1(築地本願寺内) ☎(03) 3546-8228(代)・水曜定休
札幌店/〒064-0919 札幌市中央区南19条西9丁目 ☎(011) 512-3455(代)・日曜定休
仙台店/〒980-0821 仙台市青葉区春日町8-5 ☎(022) 213-0666(代)・日・夜定休
近江草津店/〒525-0027 草津市野村1丁目3-10 ☎(077) 564-1011(代)・水曜定休
福岡営業所/ ☎(092) 761-3737

<http://www.wakabayashi.co.jp/> 若林仏壇 検索

楽天市場店「お仏壇ショップ」 <http://www.rakuten.co.jp/kyo-butsudan>

女子学生会館

国分寺女子ハイツ

武蔵野の緑あふれる 歴史の街



JR中央線・特別快速で新宿へ20分ほど
なごやかな専用食堂も大好評

- 全館個室(本館)138室・〈2〉85室 計223室: エアコン・ユニットバス・キッチンユニット(冷凍冷蔵庫)・ベッド・机・椅子・洋服ダンス・本棚・食器棚 ※インターネット無料 Wi-Fi
- 細やかな配慮: 夜間にも男女職員が常駐・セコムセキュリティシステムロビー・食堂・家族宿泊室・談話室・洗濯機・乾燥機・アイロン・自動販売機・コピー機・布団乾燥機・マシン・自転車 ◎ピアノ室その他
- 費用/・保証金15万円 ・室料(月額)4万8千円より
・管理費(月額)2万2千円 ・入館費10万円
- 交通/JR中央線・私鉄西武国分寺線・多摩湖線
「国分寺」駅北口徒歩3分
●新宿駅20分 ●四谷駅25分 ●渋谷駅27分 ●立川駅6分 ●八王子駅18分
〒185-0012 東京都国分寺市本町4-12-19
☎ 042(325) 4182
ホムエーヂ <http://www.k-jh.co.jp>

資料請求
コーナー

2016年度
会館見学
入館申込受付中

安全な環境と快適な空間を
ご用意いたしました
ご子息 ご息女様を大切に見守ります



Residence Tower 東伏見

西武新宿線東伏見駅徒歩1分
早稲田大学東伏見キャンパス前

1年
350日

東仁学生会館

検索

安心の1年350日食事提供会館 / 家具・家電付の快適個室

東京に全25棟(約1,400室)の
学生会館・学生マンション

東仁学生会館

〒202-0014 東京都西東京市富士町2-10-17 東伏見ビル
TEL.042(469)5666(代) FAX.042(463)8395

●お申し込み・お問い合わせ・見学受付番号

0120(88)5575



↑
ケータイで
今すぐスキャン!



@tokyo_stage



東仁学生会館

ROTARY'S 107th ANNUAL CONVENTION

2016年度

開催地:韓国・ソウル

国際ロータリー年次大会

大会期間:2016年5月28日(土)~6月1日(水)

南大門



コース名	旅行代金 一人部屋追加代金	旅行期間	訪問都市	旅行条件
A 国際ロータリー 年次大会参加と ソウル3日間	関西空港発着 (お一人様/2名1室/エコノミークラス利用) 148,000円 48,000円 ※燃油サーチャージ(目安: 3,580円/10月30日現在) 関西空港施設使用料3,040円 海外空港諸税(目安3,000円)	5月28日(土) ~ 5月30日(月)	日本→ソウル②→日本	●添乗員:同行し、お世話します ●食事:朝食2回・昼食0回・夕食1回(機内食 は含みません) ●利用予定航空会社:アシアナ航空または大 韓航空(エコノミークラス) ●利用予定ホテル:ソウル/ロッテシティホテ ルソウル明洞
B 国際ロータリー 年次大会参加と ソウル4日間	関西空港発着 (お一人様/2名1室/エコノミークラス利用) 168,000円 72,000円 ※燃油サーチャージ(目安: 3,580円/10月30日現在) 関西空港施設使用料3,040円 海外空港諸税(目安3,000円)	5月27日(金) ~ 5月30日(月)	日本→ソウル③→日本	●添乗員:同行し、お世話します ●食事:朝食3回・昼食1回・夕食1回(機内食は 含みません) ●利用予定航空会社:アシアナ航空または大 韓航空(エコノミークラス) ●利用予定ホテル:ソウル/ロッテシティホテ ルソウル明洞
C 国際ロータリー 年次大会参加 ソウル と釜山、百済(公州と 扶余)、水原5日間	関西空港発着 (お一人様/2名1室/エコノミークラス利用) 198,000円 74,000円 ※燃油サーチャージ(目安: 3,580円/10月30日現在) 関西空港施設使用料3,040円 海外空港諸税(目安3,000円)	5月26日(木) ~ 5月30日(月)	日本→釜山①→百済① →ソウル②→日本	●添乗員:同行し、お世話します ●食事:朝食4回・昼食2回・夕食3回(機内食は 含みません) ●利用予定航空会社:アシアナ航空または大 韓航空(エコノミークラス) ●利用予定ホテル:釜山/ロッテホテル釜山、 百済/権城観光ホテル、ソウル/ロッテシティ ホテルソウル明洞

●最少催行人員:A・B・C各コース10名様。 ※上記は大会登録費用は含まれておりません。

※○数字は各都市の宿泊数です。※クラブ単位等で親睦旅行を兼ねた特別コースの企画見積りも承っております。何なりとお申しつけください。

■詳しい旅行条件を説明したパンフレットをお渡しいたしますので事前にご確認の上、お申込ください。

●お問い合わせ・お申し込みは

旅行企画
・実施 **日通旅行** [日通旅行(株)]
大阪支店

☎ **0120-0303-48**

ロータリーツアーデスク

担当:山岸・広田 手続担当:桐原
総合旅行業務取扱管理者:稲田 篤

〒541-0041 大阪市中央区北浜1-1-6 日通北浜ビル2階
Eメール:ma-yamagishi@nittsu.co.jp

大阪支店営業第一課

FAX **(06)6201-1991**

観光庁長官登録旅行業第1937号

営業時間:月曜~金曜 9:00~18:00 土・日・祝 休み



(一社)日本旅行業協会正会員

承認番号:営本広第160号(2014年11月25日)



旅行業公正取引
協議会 会員

2016年 国際ロータリー年次大会
ROTARY INTERNATIONAL ANNUAL CONVENTION 2016

ソウル大会参加旅行のご案内
2016 Seoul

●大会開催地:韓国/ソウル ●大会期間:2016年5月28日(土)~6月1日(水)
●大会会場:KINTEX(キンテックス)エキシビジョンセンター



- ◆大会地ソウルでは、市内デラックスホテル宿泊を確約!
◆大会行事の全てにご出席いただけるコースから韓国のみならず台湾、ベトナムを訪ねるもの等、バラエティ豊かな9コースをご用意。

充実の**全9**コース

A 大会開会式出席の旅 4日間

最少催行人数:10名様【添乗員同行】 (お1人様/エコノミークラス成田発着・2名1室利用)
●旅行期間 **5/28(土)▶5/31(火)** ●旅行代金 **242,000円**
●燃油サーチャージ(目安1,580円:2015年10月現在)、成田空港旅客施設使用料(2,090円)、
海外空港諸税(目安3,390円:2015年10月現在)が別途必要になります。

東京(成田)→ソウル③→東京(成田)

F 大会参加と世界遺産巡り[安東~慶州~釜山] 7日間

最少催行人数:10名様【添乗員同行】 (お1人様/エコノミークラス 成田発・羽田着2名1室利用)
●旅行期間 **5/28(土)▶6/3(金)** ●旅行代金 **370,000円**
●燃油サーチャージ(目安1,580円:2015年10月現在)、成田空港旅客施設使用料(2,090円)、
海外空港諸税(目安3,390円:2015年10月現在)が別途必要になります。

東京(成田)→ソウル③→大邱①→慶州①→釜山①→東京(羽田)

B 大会全プログラム出席の旅6日間

最少催行人数:10名様【添乗員同行】 (お1人様/エコノミークラス成田発着・2名1室利用)
●旅行期間 **5/28(土)▶6/2(木)** ●旅行代金 **299,000円**
●燃油サーチャージ(目安1,580円:2015年10月現在)、成田空港旅客施設使用料(2,090円)、
海外空港諸税(目安3,390円:2015年10月現在)が別途必要になります。

東京(成田)→ソウル⑤→東京(成田)

G 大会参加と全羅道・慶尚道の歴史と郷土料理探訪の旅 7日間

最少催行人数:10名様【添乗員同行】 (お1人様/エコノミークラス成田発着・2名1室利用)
●旅行期間 **5/28(土)▶6/3(金)** ●旅行代金 **348,000円**
●燃油サーチャージ(目安1,220円:2015年10月現在)、成田空港旅客施設使用料(2,090円)、海外空港諸税
(目安2,880円:2015年10月現在)が別途必要になります。

東京(成田)→ソウル③→光州①→晋州①→釜山①→東京(成田)

C 大会参加と自然遺産の島 済州島の旅 6日間

最少催行人数:10名様【添乗員同行】 (お1人様/エコノミークラス成田発着・2名1室利用)
●旅行期間 **5/26(木)▶5/31(火)** ●旅行代金 **343,000円**
●燃油サーチャージ(目安1,330円:2015年10月現在)、成田空港旅客施設使用料(2,090円)、
海外空港諸税(目安3,800円:2015年10月現在)が別途必要になります。

東京(成田)→済州②→ソウル③→東京(成田)

H 大会参加と台湾・台北満喫の旅 7日間

最少催行人数:15名様【添乗員同行】 (お1人様/エコノミークラス 羽田発着・2名1室利用)
●旅行期間 **5/25(水)▶5/31(火)** ●旅行代金 **407,000円**
●燃油サーチャージ(目安3,600円:2015年10月現在)、羽田空港旅客施設使用料(2,570円)、海外空港諸税
(目安2,870円:2015年10月現在)が別途必要になります。

東京(羽田)→台北③→ソウル③→東京(羽田)

D 大会参加と釜山・慶州周遊の旅 6日間

最少催行人数:10名様【添乗員同行】 (お1人様/エコノミークラス成田発着・2名1室利用)
●旅行期間 **5/26(木)▶5/31(火)** ●旅行代金 **294,000円**
●燃油サーチャージ(目安1,600円:2015年10月現在)、成田空港旅客施設使用料(2,090円)、
海外空港諸税(目安3,390円:2015年10月現在)が別途必要になります。

東京(成田)→釜山①→慶州①→ソウル③→東京(成田)

I 大会参加とエキゾチック・ベトナム[ダナン・ホーチミン]の旅8日間

最少催行人数:15名様【添乗員同行】 (お1人様/エコノミークラス成田発着・2名1室利用)
●旅行期間 **5/23(月)▶5/30(月)** ●旅行代金 **433,000円**
●燃油サーチャージ(目安6,440円:2015年10月現在)、成田空港旅客施設使用料(2,090円)、
海外空港諸税(目安7,000円:2015年10月現在)が別途必要になります。

東京(成田)→ダナン③→ホーチミン②→ソウル②→東京(成田)

E 大会参加と山岳と風雅の地、江原道を訪ねる旅 6日間

最少催行人数:10名様【添乗員同行】 (お1人様/エコノミークラス羽田発着・2名1室利用)
●旅行期間 **5/26(木)▶5/31(火)** ●旅行代金 **323,000円**
●燃油サーチャージ(目安1,220円:2015年10月現在)、羽田空港旅客施設使用料(2,570円)、
海外空港諸税(目安2,870円:2015年10月現在)が別途必要になります。

東京(羽田)→平昌①→江陵①→ソウル③→東京(羽田)

旅行代金は、お二人部屋にお二人でご宿泊基準のお一人様旅行代金です。○内の数字は宿泊数を表します。
詳しい募集案内をご請求ください。
ご請求は右下のフリーダイヤル電話でお気軽に!



◎ クラブ単位等で親睦を兼ねた特別コースの企画見積りも承っております、何なりとお申しつけください ◎

■お申し込み・お問い合わせ、募集案内のご請求は・・・



ボンド保証協会



旅行業公正取引



協賛会



観光庁長官登録旅行業第270号

東日観光株式会社

<日本で唯一のRITS指定旅行代理店>

総合旅行業務取扱管理者:大谷 俊之

〒104-0045 東京都中央区築地4-7-5築地KYビル4階

電話: 03-5148-1730 FAX: 03-5148-1827

ロータリー室

曾我、大山、井上、上藤、松浦

Eメール: rot@tonichi.co.jp



0120-444-654

●上記の旅行の旅行条件については別途お渡しする旅行条件書、最終日程表及び国土交通大臣認可の旅行約款によります。

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取扱いに関する責任者です。
この旅行契約に際し、担当者からの説明にご不明な点がありましたら、ご遠慮なく左記の総合旅行業務取扱管理者にご質問下さい。

国際ロータリー年次大会参加旅行は最も経験豊かな当社にご用命下さい。

Rotary - 107th International Annual Convention 2016

第 107 回 国際ロータリー年次大会 2016

開催地：韓国ソウル 開催会場：KINTEX（ソウル中心部から北西約 13km の大規模国際会議・展示施設）

開催期間：2016 年 5 月 29 日（日）～ 6 月 1 日（水）

開会式：5 月 29 日午前と午後の 2 回（予定） 閉会式：6 月 1 日午後

ご案内

* 旅行代金はソウルでご利用いただくホテルによって異なります。

開催地ソウルでのご滞在には、抜群の好立地を誇るロッテホテルを 100 室、設備とサービス面で最高級クラスのリッツ・カールトンに 100 室、エコノミークラスながら室内の設備が特に充実している新羅ステイ・ホテル 160 室をご用意いたしました。ソウル以外の周辺コースのホテルは、いずれもその地域を代表する最高級クラスのホテルを手配しております。お食事は、その国独特の伝統的なお料理を 2～3 回ご賞味していただきますが、日本人のお口にも充分合うよう特別の配慮をいたしました。航空座席は、大韓航空を主体に、日本航空、全日空、アシアナ航空をご利用いただけます。具体的な利用航空機、ホテル、旅行日程、旅行代金等の詳細は、当社のパンフレットをご参照下さいませ。

①

大会参加 3 日間

5 月 28 日～ 30 日 ¥78,000 ～ ¥128,000

ご多忙を極め、開会式ご参加を最重要視される方のために作られたツアーです。3 日目のご帰国便は夕刻便を利用し、ソウル市内観光も数時間していただけるよう工夫しました。◇5 月 28 日夕刻便発、5 月 30 日早朝便で帰国。この便は航空座席が格安のため、旅行代金は ¥78,000（新羅ステイ（泊）食事なし）とさせていただきます。

②

大会参加 4 日間

5 月 28 日～ 31 日 ¥98,000 ～ ¥148,000

5 月 29 日の開会式ご参加の後、5 月 30 日をフルに活用して、O.P. ですがソウル郊外の板門店、第 3 トンネル、水原華城などを見学いたします。韓国で有名な汗蒸幕エステで休養をとりながら、体力の回復を計るなどゆったりとした時間をお過ごしになることも一興です。

③

済州島と大会参加 5 日間

5 月 26 日～ 30 日 ¥178,000

成田 / 済州の直行便が運行されることになりました。2006 年初の特別自治道となった済州島は治安が良く、豊富な海の幸とともに平和な島です。数多くのゴルフ場に 2 つの世界遺産をもつ済州島は絶好の観光地でもあります。奥様ご同伴でご参加ください。

④

韓国周遊と大会参加 7 日間

5 月 24 日～ 30 日 ¥223,000

韓国の観光のハイライト（世界遺産）を効率よく周遊していただくコースで、韓国旅行の醍醐味を 8 割方カバーしております。帰国時は韓国の新幹線 KTX の試乗も楽しみです。お食事もその地の自慢料理をご堪能いただけるよう気を配らせていただきました。

⑤

大会参加とプノンペン・アンコールワット・アンコールトム 6 日間

5 月 25 日～ 30 日 ¥266,000

カンボジアのアンコールワットはいまさら説明不要の超有名世界遺産。首都プノンペン観光の他に、残虐非道な行為で悪名高いポルポト政権時代の負の遺産足跡（建物）も見学いたします。最近のカンボジアは政権も安定して経済も着実に前進しており、新しいカンボジアを実感することができます。

⑥

大会参加と香港・マカオ 6 日間

5 月 25 日～ 30 日 ¥265,000

最近の香港、マカオの発展、変貌ぶりは目を見張るものがあります。特にマカオには数千室の客室をもつ巨大なホテルも出現し、いまやカジノの売り上げはラスベガスを凌ぎ世界一です。香港の中華料理は世界一との評価を得ております。その評価を存分に味わって参りましょう。

⑦

大会参加とミャンマー 7 日間

5 月 24 日～ 30 日 ¥346,000

近年の日本とミャンマーとの経済交流は一段と活発です。ヤンゴンのシエダゴン・パゴダをはじめ世界三大仏廟の一つパゴダの遺跡はまさに必見の価値。旧国名ビルマの時代から大変親日的で敬虔な仏教徒の国への旅は心が安らぎます。ミャンマーのロータリークラブはまだ発展途上です。その発展のために一翼を担って頂ければと思います。

⑧

大会参加とベトナム世界遺産みどころ 8 日間

5 月 23 日～ 30 日 ¥332,000

短期間の旅ですが、ハノイ、ハロン湾、ダナン、フエ、ホーチミンとこの国の主だった見どころを極めて手際よく回遊するコースです。ハノイのホーチミンの生家も見逃せません。1960 年に始まったベトナム戦争は 14 年続きましたが、その後の国の発展ぶりは目を見張るものがあります。

⑨

大会参加とモンゴル・ウランバートルとハラホリン 8 日間

5 月 28 日～ 6 月 4 日 ¥346,000

現在、日本と最も外交関係がよい国の一つがモンゴル共和国。チンギス・ハン由緒の地ハラホリンの見学も一興。この旅では、現 3 横綱を筆頭に日本の大相撲で活躍する数々の力士を輩出するこの国の秘密、力を垣間見ることができます。

⑩

大会参加とスリランカ世界遺産 10 日間

5 月 28 日～ 6 月 6 日 ¥386,000

現 RI 会長、K.R. “ラビ” ラビンドラン氏が生活を営んでおられるのが、スリランカ最大の都市コロombo。今回はこの国にある七つの世界遺産のうち、六つを見学してまいります。6 月 5 日の昼食時に K.R. “ラビ” ラビンドラン会長ご自身、あるいは代理の方にスリランカの政治、経済等についてお話を伺いする機会を持ちたいと考えております。

日洋航空株式会社 

観光庁長官登録旅行業第 334 号 社団法人日本旅行業協会正会員 海外緊急事故支援システム会員

お問合せ先  フリーダイヤル：TEL 0120-347016, FAX 0120-342315

〒107-0062 東京都港区南青山 6-13-2 ブルジョン南青山 3 階
総合旅行業務取扱管理者：金澤 拓平

TEL：03-5774-5781 FAX：03-5774-5783

E-MAIL：nas@nichiyu-air.co.jp URL：www.nichiyu-air.co.jp
担当：金澤・江藤・長澤・名倉

表紙のメッセージ

岡井 耀 毅



「チャッキキラコ」(神奈川県)
撮影 秋本 清道 (2780 三浦)

ここは神奈川県三浦市三崎町の下町——
着飾った少女たちが勢揃いして、いっせいに踊っている。この町に伝えられてきた左義長の舞で初瀬踊ともいわれ、毎年一月十五日に踊る。花暮地区と仲崎地区に伝わるこの「チャッキラコ」は女性だけの小正月の行事で、当日まず踊宿で御本膳と呼ぶ食事をすませて、御本宮様(海南神社の御祭神)の前で、まず一踊りしたあと町内の家々をめぐって踊る。
踊りには、「チャッキキラコ」「よささ節」「伊勢参り」「鎌倉踊」「二本踊」「はついで」の六種類があり、近世初頭に流行した小歌踊りをしのぼせるという。
平成二十一年に「ユネスコ無形文化遺産」に登録されており、三、四歳から小学校六年生までの少女たちと母親たちによる唄い手が伝統を受け継いでいる。
「小雪まじりの天候になることもあるが、当日は好天にめぐまれて。二〇一四年に撮影して



「ブルー」(長野県)
撮影 林 進 (2840 高崎東)

ここは、標高千六百メートルの長野県霧ヶ峰高原。夏季はグライダーの練習場、冬季はスキー場として名高い。
この高原は、日本百名山にも数えられており、主峰車山を中心に東西十キロ、南北十五キロにもひろがっている。
夏には、レンゲツツジやニッコウキスゲの花が咲き乱れ、国の天然記念物の八島ヶ原湿原や車山湿原などがあり、日本のグライダーの発祥の地としても知られている。
撮影した林進氏は、二〇一五年の一月十八日未明、高崎市の自宅を出て、霧ヶ峰の富士見台の駐車場へ到着したのは午前三時半。

います」
と、秋本清道氏は言う。

少女らの可憐な舞いや小正月

※

岡井 輝生

「しばしの仮眠のあと、夜明けに合わせて出発し、八島ヶ原方面へ向けて走り出し、雪上の日影にできるブルーの影が好きなので、長い影ができる絶景を見つけて撮りました」
と、林進氏は言う。

(ジャーナリスト)

表紙こぼれ話

『ロータリーの友』の創刊は一九五三年一月です。創刊号の表紙は、『友』誌でも時折ご紹介していますが、富士山の絵。北斎の「凱風快晴」という題の作品です。この表紙、一月号だけでなく、一月号から六月号まで同じ絵が使われています。

続く七月号から一二月号は、広重の「舞子の濱」という作品。表紙の写真や絵が毎月替わるようになったのは、創刊翌年の四月号からです。その四月号の表紙は「桜と富士」という題の写真です。

『友』誌は、創刊から六四年目に入りました。この間、さまざまなテーマで表紙が飾られてきました。記事と併せ表紙もお楽しみください。



1953年1月号



くまモンも登場して好評だったセミナー

含む四〇人の受講生が、今回のテーマ「博く学び篤く之を行う」を実践するための熱い合宿に参加してくれました。

当日は、ゲストスピーカー、相田みつを美術館館長の相田一人氏には「夢はでっかく根は深く」、熊本県知事の蒲島郁夫氏には「危機の中のリーダーシップ・逆境の中にこそ夢がある」をテーマに講演していただきました。

驚きはその蒲島氏の講演中に訪れました。困難に立ち向かう時の心構えを話している時、「くまモン」が突如としてやってきたことです。踊って歌って、くまモン体操を披露してくれたので、それまで緊張していた会場に驚きと笑いの渦が巻き起こり、一瞬にして会場全体が優しい空

気に包まれ、みんな童心に帰ったような笑顔になっていました。

その後のプログラムとして、Augusta 代表の津田久資氏、慶應義塾大学大学院経営管理研究科特任准教授の竹内真一氏、東京学芸大学准教授の高橋宏文氏から、リーダーシップについての講義をしていただきました。

受講生の全員が「参加前と参加後の自分が確実に違う。ステップアップした」といった感想文を書いていることに、青少年奉仕活動の一翼を担っているという、うれしさを感じました。

(東京恵比寿RC 井上象英・記)

しいの木の会

第二六〇地区石川第一分區

石川県

各地区にガバナーとバスターガバナーの会はあると思いますが、ガバナー補佐は役が終われば、もう集まる事がほとんどありません。毎年度、新しくガバナー補佐が選任されますが、私たちの地区ではこれまで、先輩との交流はありませんでした。お互いにしっかりと知り合い、情報交換できれば心強いと思いますが、地

区役員は横のつながりだけで、縦のつながりはありません。

そこで、当地区石川第一分區のガバナー、バスターガバナー、ガバナー補佐およびバスターガバナー補佐の会を立ち上げました。地区全体では規模が大き過ぎるので分區単位にとどめました。年に二回の会合をしています。

会の名称は、たびたび会場として使わせてもらった「石川県政記念しいのき迎賓館」にちなんで、「しいの木の会」としました。幹事は毎回持ち回りで十数人が集まり、今では夫人も出席することがあり、大変和やかです。

一〇月六日に二回目の会を開催し

内外よろず案内

第二一回全日本RC親睦合唱祭のお知らせ

大会実行委員長(別府北RC) 中村 光

「第二一回全日本ロータリークラブ(RC)親睦合唱祭別府大会」を、五月二八日正午から大分県別府市の別府国際コンベンションセンター(ビーコンプラザ)で開催します。全国から毎年約三〇チームのコーラスグループが参加しています。日ごろの練習の成果を発表し、お互いの懇親を深めましょう。同日午後六時から懇親会も開催

◆登録料 六〇〇〇円。懇親会は九〇〇〇円(別途)

◇詳細は別府市内四RC合同事務局へ。〒八七四-〇九三一 大分県別府市西野口町一

青山通りビル三階

TEL 〇九七七一三三-九〇〇〇

FAX 〇九七七一三三-九〇一九

E-mail: info@beppu4rc.jp



和やかな雰囲気の中、しいの木の会を開催

ましたが、クラブの枠を超えて経験豊富なロータリアンが集まり、大変活発に意見を交換し合っており、勉強になっています。

(金沢百万石RC 石丸幹夫・記)

メイクアップツアーに参加して

浦和東ロータリークラブ

第二七七〇地区 埼玉県

秋日和の一〇月二〇日、「浦和東ロータリークラブ(RC)第一回メイクアップツアー」を開催しました。当地区の演野英美バストガバナーによって、地区内で五指に入るほどの良いクラブ、と評価された越谷RCの例会へ、佐藤正行会長、高木貴弘幹事を含む総勢一〇人で出席しました。

参加者はメイクアップの体験も兼ねた企画として、入会五年未満の会員で構成しました。和気あいあいとした雰囲気の中、越谷RCの皆さん



和気あいあいとした越谷RCの例会

から盛大な歓迎を受けて例会が始まり、澤田裕二会長のあいさつ、新会員の入会式、当クラブの佐藤会長からお礼のあいさつ、そして落語家・古今亭駿菊師匠を招いての卓話と続き、充実した内容や進行の仕方など、大いに参考になる楽しい例会でした。

『週報』も頂戴し、他日の例会内容も垣間見て、演野バストガバナーの評価をさらに納得しました。

今回のメイクアップで気づいたことを、当クラブの例会の出席率向上などに生かしていければ、との思いを新たに、ツアーを終了しました。

(戸崎洋・記)

難聴者の自立を願う 社会奉仕活動

名古屋南ロータリークラブ

第二七六〇地区 愛知県

当クラブは、社会奉仕活動として「名古屋難聴児を持つ親の会」を支援しました。

同会が難聴者と健聴者が共にコミュニケーションを取り合いながら協同していけることを願い、一〇月四日に名古屋市内にあるウィルあいちで開催した講演会「きこえないは



聴覚障がい者に伝わるよう配慮して開催

伝え方次第」の企画、運営などの支援を、名古屋熱田ロータリーアクトクラブとともに行いました。

当日は伝わりにくさを補うため、文字通訳(パソコン要約筆記)と手話通訳、補聴器に音声を送り込む磁気ループシステム、FM電波・Bluetooth受信機器の使用といった聴覚障がい支援機器を用意しました。

内容としては、ろう者を取り上げたドキュメンタリー映画「珈琲とエンプツ」を上映するとともに、自身も難聴で同映画の制作・監督を務めた今村彩子さんのミニ講演を開催。さらにフリーアナウンサー・蟹江篤子さんによる「絵本の読み聞かせ」を楽しみました。

障がいのある人もない人も、お互

いの人格と個性を尊重し、多様性の中で共に生きていく共生社会の実現は、高齢化社会を迎えつつあるわが国にとって大変重要な課題です。そんな中、「言葉を超えたコミュニケーション」を一人でも多くの方に伝えられた今回のイベントは大変意義深いものでした。

多くの参加者の笑顔に出合うことができ、一番大切なことは、「相手に伝えたい」という気持ちであるということとを一般の人にも知っていただけ、とてもよい機会になったのではないかと思います。

(吉川公章・記)

くまモンも登場！ RYLAセミナー

第二七五〇地区

東京都・北マリアナ諸島・
グアム・ミクロネシア・パラオ

一〇月一〇～一二日の二泊三日で、第二回RYLA(ロータリー青少年指導者養成プログラム)セミナーを開催しました。会場は代々木の森に囲まれた国立オリンピック記念青少年総合センターです。

当地区内のクラブから推薦された二〇～三〇歳の学生、会社員、団体職員、なかには起業している若者を

第三〇回記念剣道大会

川越西ロータリークラブ

第二五七〇地区 埼玉県

九月一三日、クラブ主催の剣道大会「第三〇回青少年スポーツ大会」を開催しました。当日は晴天に恵まれ、会場は少し暑さも残る川越市立名細小学校の体育館で行いました。

一九八六（昭和六二）年九月、青少年奉仕の一つとして、青少年の多様なニーズを認識し、次世代を担う

これらの皆さんから「ロータリーとは何？」「ロータリーはこんなこともしているの？」という質問がありました。大会は地元紙、テレビでも紹介され、ロータリーの認知度の向上に、多少なりとも寄与したと思っています。また、前夜祭と当日の受付にはポリオ撲滅の募金箱を設置し、積極的に協力を呼びかけました。募金はガバナーを通してポリオプラス基金に寄付しました。

今後、計三回の大会で得た全国の会員、障がい者の皆さんとの「縁結び」が、何らかのかたちで奉仕活動につながるよう模索したいと考えています。

（古瀬慎之・記）



熱戦が行われた記念の剣道大会

子どもたちが将来の夢をもって成長できるよう、少年野球、サッカー、ミニバスケットボール、ジュニアバレーボール、そして剣道の大会を開催することになりました。第八回大会は一九九三―九四年度のロバート・R・バース国際ロータリー会長が視察に訪れて盛大に開かれ、今も語り継がれています。今回はゲストとして、中野英幸埼玉県議員（川越ロータリークラブ会員）と、埼玉県剣道連盟評議員で川越市剣道連盟会長の大久保勝氏にお越しいただきました。大久保氏には開催以来三〇年間、支援していただいています。

今回は賞状やメダルのほか、特別に記念の手拭いを用意し、参加者全員に渡しました。今後子どもたちの体力の向上と心身の健全な発達、

成長を願い、地域における青少年健全育成の場として、剣道大会の支援を行っていきます。

一生懸命な姿に感動
障がい者水泳大会を支援

帯広南ロータリークラブ

第二五〇〇地区 北海道

一〇月一日、帯広市で「第二十勝地区障がい者水泳大会（兼第一〇回帯広市文化スポーツ振興財団HANDICAPスィムフェスタ）」が開催されましたが、当クラブは社会奉仕活動としてこの大会の支援を始め、今回で一〇年を迎えました。長年、障がい者を指導している十勝地区障がい者水泳懇話会代表の真田正樹氏との縁から始まった大会への支援は、私たちがロータリアンとしてできる活動というだけではなく、自らが感動を得られる活動でもあります。

クラブの支援は、運営経費のサポートと大会当日の応援サポートで、競技中なかなかスムーズに前に泳げない選手のサポートに回ったり、タインの時には、合図として選手の頭を軽く棒でたたいたり、さまざま工夫をしています。この大会は、いろいろな人たちの思いが一つにな

って成り立っており、まさにロータリー精神に通ずるものがあります。過去には、健常者の大会に障がい者が出場し、さまざまな非難を浴びるなど、壁が立ちふさがり、選手たちの夢が遠い存在の時もあったと聞きました。が、昨今、世界的にもパラリンピックへの出場という、夢に向かって頑張る選手たちの環境が整えられつつあると思います。



サポートを受けながら一生懸命な泳ぎを披露

も含め、三〇人が集まりました。

最初に講師のレクチャーを受け、万水川のほとりでスケッチを開始。この風景は、大王わさび農園の水車小屋が見える、絶好のポイントです。水辺や大きなコゴメヤナギ、三角島の森など、それぞれが思い思いの構図でチャレンジしていました。親子連れも多く、楽しい時間が過ぎました。

最後、恒例となった征矢野氏の講評は見事で、どんな絵でも良いところを褒めてくれます。軽快な講評に聞き入る参加者たち。開催の前には「ぬかくど」というかまどで、もみぐらを燃やして炊いた米のおにぎり、お茶、そしてソフトクリーム券を配りました。完成した絵のうち優秀作品については、一〇月一〇～一一日に開催された安曇野環境フェアの会場で表彰式を行いました。

(場々洋介・記)

家族野遊会

音更ロータリークラブ

第二五〇地区 北海道

九月一三日、親睦活動家族委員会が企画した「家族野遊会」を行いました。今回は地元・十勝を離れ、札



クロスカントリーを疑似体験する子どもたち

幌へのバスツアーを企画。あいにくの雨でしたが、多数の会員家族の参加を得て、バス車中での例会後はビング大会などで盛り上がりました。最初の目的地、大倉山ジャンプ競技場は、一九七二（昭和四七）年の冬季オリンピック札幌大会のスキージャンプ競技が行われた場所で、この敷地内にある札幌ウィンタースポーツミュージアムを訪れました。展示フロアにはオリンピックを含めた冬の競技大会の資料や歴史資料がそろえられていて、ガイドから札幌オリンピックの説明を受け、当時の様子を知ることができました。また、札幌市の地下鉄や国道の整備といった交通網の発展がオリンピックを機に行われ、都市開発に大きく貢献したことも教えてもらいました。

説明後、体験フロアでさまざまな競技の疑似体験を楽しみました。大画面を見ながらスキージャンプを疑似体験できるほか、ボブスレー、フイギアの回転スピン、スピードスケートなどのコーナーもあり、クロスカントリーで並んで競い合うコーナーでは子どもたちが歓声を上げていました。天候が良ければ大倉山のリフトで展望台に上り、市内を一望しながらジャンプ台の高さを体験できたのですが、今回は断念しました。

昼食に肉の食べ放題を楽しんだ後は、アウトレットモールに移動して自由行動とし、みんな遅れることなく午後四時に集合して十勝に戻りました。普段は十勝管内で行っていますが、こうした遠征で、他の地域に触れて学ぶのも楽しいものでした。

第三回 全国RC親睦卓球大会

出雲中央ロータリークラブ

第二六九〇地区 島根県

この出雲の地で九月二七日、「第三回全国ロータリークラブ親睦卓球大会in出雲」を開催しました。

旧暦の一〇月は神無月ですが、出雲地方では神在月と言われ、全国の八百万の神々が出雲大社にお集まり



障がい者と楽しんだ試合

になり「縁結びの会議」を開かれるという言い伝えがあります。神々に加え、大会にはロータリアン、障がい者の皆さんにお越しいただき、島根県立体育館・カミアリーナで開催。誰でも手軽にできる卓球を通して、親睦、交流を深めることを目的にしています。今回は当地区を中心に、富山や大阪、兵庫、山口などから百四十余人の参加がありました。団体戦と、個人戦はエンジョイの部（初心者）とバトルの部（経験者）に分かれて、和気あいあいとした中、試合中は真剣に戦う姿が多く見られました。親睦、交流の目的は十分に達成できたと思います。

また、中学生と高校生、大学生、出雲市卓球協会の皆さん総勢四十余人に審判と進行をお願いしました。

ROTARY AT WORK

川区は姉妹都市となりました。今回の九月二七日は天気恵まれ、東京都新潟県人会、荒川区、荒川警察署、消防署など各方面の協力を得て、「あらかわ佐渡おけさ祭り」として大々的に開かれました。小学生の鼓笛隊、荒川警察署、荒川消防少年団によるパレードや本場・佐渡の鬼太鼓、木やり、相川音頭なども披露されました。佐渡観光PRのための特産品の屋台も出店され、見物客は三〇〇人をはるかに超えました。

わがクラブは今回もそろいの浴衣で、ロータリー活動のPRの一環としてパレードに参加。佐渡おけさの踊りの列にも加わりましたが、なにぶん練習不足がたたったわれら男性陣の何ともいえない踊りに、見物客



見物客からの声援を受けながら、踊りを披露



大人も子どもも、シジミ採りに夢中

子どもも大人も マスコミもシジミ採り

からは楽しげな笑いが起き、「がんばれ！ ロータリーー！ がんばれ！ ロータリーー！」と何度も声をかけてもらいました。気恥ずかしくもあり、うれしくもありましたが、多少なりとも広報活動ができたようです。

(島壽一・記)

松江東ロータリークラブ

第二六九〇地区 島根県

クラブでは九月一三日、宍道湖の自然環境を学ぶ「宍道湖自然環境水辺の教室」を開催しました。宍道湖に入りシジミを採る体験は子どもたちに好評で、回を重ねて今回で八回目となります。これまでは市内

の小学校の四年生児童と先生を対象にしてきましたが、今年度は子ども、大人を問わずに一般公募して、約九〇人の参加者で実施しました。当日は夜中からの大雨で、中止か開催かと悩まされましたが、開催の一時前に晴天となり、スタッフ一同を安心させました。最初に宍道湖のシジミの生態について勉強した後、小学生、幼児を抱いたお母さん、都会からの赴任者などが、少し冷たくなってきた水へ入り、潜ったり、足で探ったりして夢中でシジミを採りました。中には取材を切り上げ、シジミ採りをするマスコミの記者もいました。

その後、シジミ汁や、会員の調理した宍道湖の魚などを湖畔で食べましたが、大鍋で煮たシジミ汁は特別に美味しく、お替わり記録は五杯でした。また、会員が調理した魚の唐揚げも好評で、見る間になくなってしまいました。

宍道湖に入って遊ぶ機会はありません、子どもはもちろん、大人にも、また、多くのシジミを採った県外からの赴任者や報道の記者にも、生涯にわたる良い思い出となることでしょう。マスコミもNHKをはじめ地元紙など数社が取材し、報道してくれました。

三角島の自然を描く集い

あづみ野ロータリークラブ

第二六〇〇地区 長野県

当クラブは二〇〇九年五月、大王わさび農場の北にある中州（通称・三角島）で、植樹など環境保全活動をスタート。その一環としてスケッチ大会「三角島の自然を描く集い」を開催しており、今年度は九月一三日に五回目となる集いを行いました。

九月の台風一八号は、関東、東北に甚大な被害を及ぼし、今回の開催が危ぶまれましたが、当日は台風の影響もなく、安曇野は秋の気配に包まれました。講師は画家の征矢野久氏で、すっかり常連となった参加者



最後は講師による軽快な講評

JR名古屋駅前で 自殺防止を呼びかけ

名古屋北ロータリークラブ

第二七六〇地区 愛知県

クラブの会員二七人が、九月一〇日の朝、JR名古屋駅前などで実施された自殺防止を呼びかける街頭啓発キャンペーンに参加し、多くの人たちに「いのちの大切さ」を訴えました。当クラブは社会奉仕事業の一つとして、心に悩みを抱える人との対話を続ける（社福）愛知いのちの電話協会の活動を支援しており、この支援活動の一環として昨年に引き続き、街頭啓発キャンペーンに参加しました。

「あなたもゲートキーパー宣言！命の門番になるのは、みんなです」をキャッチフレーズに掲げ、県内の多くの機関・団体から約一〇〇人が参加。大村秀章愛知県知事も主催者として先頭に立って活動しました。ロータリアンはJR名古屋駅前で活動し、汗をいっぱいかきながらキャッチフレーズが書かれたのぼりを振り、「いのちのキャンペーンです」と道行く人に声を掛け、ウエットペーパーを渡しなが、一生懸命に「いのちの大切さ」を訴えました。



マスコミの取材を受けつつ、自殺防止の呼びかけ

通り過ぎる人たちが、なかなかウエットペーパーを受け取ってくれず、苦勞しました。約一時間の慣れなくて難しい活動でしたが、少しでも社会に奉仕できたと、すがすがしい気持ちになった活動でした。

創立二〇周年記念事業 光のモニュメント点灯式

東京恵比寿ロータリークラブ

第二七五〇地区 東京都

九月二九日、渋谷区恵比寿の区立アメリカ橋公園において、クラブ創立二〇周年を記念する光のモニュメント「星のアンサンブル」の点灯式を開催しました。これは創立一〇周年記念として行った「アメリカ橋（恵比寿南橋）」の修復に続き、恵比寿

の街を明るくする取り組みとして行った事業です。

JR恵比寿駅の南にあるアメリカ橋は、一九〇六年のアメリカ・セントルイス万博で展示されたもので、万博終了後に旧国鉄が買い取りこの地に設置しました。一九七〇年に今の橋に架け替えられましたが、老朽化が進んだため、クラブは橋を美化する運動を行い、渋谷区との共催で修復に取り組みました。

さらに今回はアメリカ橋からつながるアメリカ橋公園を明るい憩いの場にするため、LED照明を使用したモニュメントを設置。デザインはアメリカ国旗のスターズ&ストライプスをモチーフにしています。

街に人波が増える時刻から始まった点灯式は、渋谷区長、水野功ガバナ、照明デザイナーの石井幹子氏、アメリカ大使館文化交流担当官のあいさつに続き、午後六時に点灯のスイッチオン。来賓、地域の皆さん、子どもたちが息をのんで見上げるモニュメントには、一五分置きに鳴る音楽に合わせて銀色の星が輝き、感慨にふけるひとときとなりました。

セレモニーの最後に、司葉子二〇周年記念事業実行委員長から「これでアメリカ橋とアメリカ橋公園が一つにつながりました。恵比寿の夜が



あいさつをする司葉子実行委員長

明るくなります」とあいさつがあり、誰もが足を止めて見守る会場は、大きな拍手に包まれました。

（織田ゆり子・記）

地元にぎわい創出事業 あらかわ佐渡おけさ祭り

東京荒川ロータリークラブ

第二五八〇地区 東京都

荒川区新潟県人会会長である、わがクラブの会員が発起人となり、子どもたちの笑い声と活気を商店街に取り戻したいと、二〇二二年に「佐渡おけさパレード」が始まりました。翌年にはクラブも協力体制を取り、ロータリーのそろいの浴衣を新調し、踊りの列に加わりました。このイベントをきっかけに佐渡市と荒

ROTARY AT WORK

文章編

ロータリークラブならびに
地区の活動を紹介、600
字以内。関連写真があれば
添付してください。

絵本贈呈・スタディー ツアー in タイ

丸岡ロータリークラブ
第二六五〇地区 福井県

当クラブの会員七人と地元・坂井市の高校生六人が九月二一〜二六日、タイで「絵本贈呈・スタディーツアー」を行ってきた。

二二日朝、タイのプーケットから車で二時間、スマトラ沖大地震の津波で被害を受けたバンガー県タクアパ地区に到着。早速、幼稚園を訪れ、高校生が自分たちで作った、タイ語に翻訳した絵本を紹介、贈呈後、塗り絵で交流した。

昼からは津波で親を亡くした寄宿舎付小学校を訪れ、日本から持ち込んだ食料で巻きずしやそうめんを作った現地の子どもたちに振る舞い、

その後は夜遅くまで踊りや絵本での交流を深めた。



日本の高校生とタイの子どもたちが交流

翌日は朝から、外国人が来るのは数年に一度しかないという周辺の幼稚園や小学校四校を訪問。最初はげんな顔をしていた子どもたちも、一緒に塗り絵などをしていているうちに、国境を超えた、笑いとスキンシップの輪が広がった。

滞在四日目には、バンコクの巨大スラム街に行き、薬物依存などの親から育児放棄された子どもたちの養育施設を訪問した。当クラブは三年前、ここに消防ポンプ車を贈呈している。この施設で育った青年たちがこのポンプ車を中心に消防組織を作った、スラム街の火災の際に大活躍しており、住民から大変頼りにされ

る存在になったと聞いて、とても感動した。

五泊六日、うち機中二泊の強行日程ながら、訪問中、高校生たちは、全く異なる生活・教育環境の中でたくましく生きる子どもたちと積極的に接して、世界の中で置かれている自分の立場を再認識し、大局的な見地に立てる大人になるための、よい経験になったと思う。

(山下健治・記)

危険ドラッグ撲滅運動

松戸西ロータリークラブ
第二七九〇地区 千葉県

クラブは一〇月三日、地元の松戸まつり（同三〜四日に開催）にブースを出展し、危険ドラッグ撲滅運動を実施。事業は「ロータリーデー」として、会員参加型の社会奉仕活動を行った。

物流が発達し、インターネットによる情報交換も容易になり、近年の利便性の向上には目を見張るものがある。半面、違法ドラッグの売買など利便性の裏には多くの闇が潜んでいる。危険ドラッグは法律で取り締まることが難しく、多くの事件を引

き起こしている。クラブでは各個人が危険性を認識し、危険ドラッグを持たないよう、その撲滅を訴えた。

「危険ドラッグ撲滅」と印刷したハンドタオル、風船を用意し、千葉県警察作成のリーフレット、松戸市役所生活安全課の協力でいただいたポケットティッシュを、JR松戸駅前で配布した。

クラブの出展は昨年度に続き二度目。ブースには元ロータリアンや米山学友が立ち寄る場面もあり、ロータリークラブに世話になった話などを披露してくれた。今回の事業を通じて、地域のクラブとして、多くの人たちに奉仕活動を紹介する意義を、強く実感することができた。

(山本衛・記)



危険ドラッグ撲滅を訴える会員たち

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK



史跡・平野環濠跡の清掃

〈大阪イブニングRC〉

大阪市指定史跡「平野環濠（かんごう跡）」と近隣公園の清掃活動を実施した。今回で11回目。早朝から平野区長をはじめ、地元住民や高校生、地区内のロータリアンなど多くの参加があり、会員数13人のクラブからの呼びかけが総勢約120人に。年々、参加者は増加している。朝から晴天の中、和やかに清掃を行い、きれいになって観光客も喜んでた。

（10月24日 第2660地区 大阪府）

岡山南RCC親睦ボウリング大会
〈岡山南RCC・岡山南RCC〉
岡山南RCCの地域活動に賛同し、活動とともにしている岡山南RCC（ロータリー地域社会共同隊）の隊員増強と、地域住民との交流を目的に「岡山南RCC親睦ボウリング大会」を開き、約50人が参加した。今回の参加者の中から岡山南RCCの活動への参加者が出て、岡山南RCCが継続して取り組むエイズ撲滅活動やボランティア活動への協力者が増えることが期待される。

（10月18日 第2690地区 岡山県）



国宝・金蓮寺弥陀堂の案内板設置と清掃活動

〈西尾一色RC〉

地区補助金を活用し、愛知県内に3つしかない国宝建造物の一つで、県内最古・唯一の木造寺社建築物でもある金蓮寺弥陀堂（こんれんじみだどう）の存在を地域に広くPRするとともに、青少年への地域愛の育成と、郷土の歴史文化の再認識のために、新たな案内板を設置した。会員とボイスカウト、弥陀堂奉賛会の人たちも参加し、地域住民が気持ちよく参拝できるよう、清掃・除草活動も行った。

（10月4日 第2760地区 愛知県）



高齢者救護に電動カート寄贈

〈鹿屋RC〉

かのやグラウンド・ゴルフ場でプレーする高齢者の救護などに役立ててもらおうと、5人乗り電動カート1台を鹿屋市に寄贈した。広さ8万3000㎡で8コースあるゴルフ場は年間約6万7000人が利用するが、体調不良の人を搬送するのは一苦勞だった。約600人が参加した大会の開会式で、田平和則会長左が「高齢者の救護に役立てば」と、中西茂市長にゴルフデンキーを手渡した。

（10月19日 第2730地区 鹿児島県）

ロータリークラブ奉仕活動をカラー写真で紹介。写真と150字程度の説明文。必ず活動日を入れてください。記念写真（集合写真）は掲載できません。



ROTARY AT WORK



行政と心を合わせて
 〈川越・川越小江戸・川越西・川越中央RC〉
 川越市が創設した「川越市みんなを支える観光基金」の第1号寄付者は、川越市内の4RCだった。4RCは2012・13年度から協同で社会奉仕活動を行っており、市に対して何かできるか、市が何を求めているかについて常に意見の一致を図り、充実した活動を続けてきた。毎年度、会長、幹事、社会奉仕委員長を中心に短期事業や継続事業を計画的に進めている。なお、川合善明市長は川越中央RCの元会長でもある。
 (10月21日 第2570地区 埼玉県)



市民ソフトバレーボール大会
 〈戸田西RC〉
 200人超の市民の参加の下、「第19回戸田西RC杯ソフトバレーボール大会」を開催。ソフトバレーボールはゴム製の軟らかいボールを使用するため、子どもからお年寄りまで、また初心者もベテランも楽しく参加できるスポーツ。学校のPTAや会社の仲間と作った計37チームが年齢や実力別のABCのクラスに分かれ、女性の部と男女混合の部でそれぞれトーナメントで対戦。交流しながら楽しい一日を過ごした。
 (9月6日 第2770地区 埼玉県)

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK

恒例、サツマイモ掘り
 〈小山中央RC〉
 障がい者施設の利用者を招き、サツマイモ掘りとバーベキューを実施。13年前に始めた社会奉仕活動で、小山市内の5つの施設の利用者を毎年交代で招待している。6月初旬に会員所有の1600㎡の畑に紅あずまの苗1800本を植え、雑草刈りなどの手入れもしてきた。今回は花見ヶ岡学園の生徒、先生約20人を招待。ゴム手袋と長靴姿でサツマイモを掘り出しては袋に入れて大喜び。バーベキューでは9kg用意したおやま和牛の焼き肉がすぐになくなった。
 (10月24日 第2550地区 栃木県)



ROTARY AT WORK

絵手紙の絆ベンチを寄贈
 〈桐生南RC〉
 今年度のクラブ未来の夢計画事業として、いわき市石炭・化石館ほるる内の(二社)いわき観光まちづくりビューローにベンチ2脚を寄贈。ベンチには、クラブが企画した「絵手紙の絆」募集作品の入選作10点を焼き付けたタイルを埋め込んでいる。会長をはじめ会員9人が前日から現地のホテルに泊まり込んで準備。当日は立派に設営された会場で多くの地元メディアが取材に訪れる中、寄贈式を行った。式典後は館内を見学し、いわきの石炭、化石の歴史を学ぶ有意義な一日となった。
 (10月5日 第2840地区 群馬県)



ROTARY AT WORK



桜の苗木を植樹

〈総社RC〉

地区補助金事業で、総社吉備路文化会館周辺に高さ4mのソメイヨシノ6本を植樹し、花見が楽しめるベンチ2基を設置した。午後1時から2時間かけて、会員、地域住民ら約30人が作業に汗を流した。秋祭りのみこし引きを終えた地域の小学生も駆けつけてくれた。「ふるさとを大切にしたい」「大人になってもここで花見を楽しみたい」など、将来を担う子どもたちの頼もしい言葉に、会員一同、元気をもらった。

(10月18日 第2690地区 岡山県)



児童養護施設に備品寄贈

〈広島安佐RC〉

地区補助金を活用し、児童養護施設・広島修道院に紙おもつと木製遊具を寄贈、贈呈式を行った。2度目の任となる長神憲一会長は最初の会長時、クラブ創立10周年事業で同施設を支援していたが、当時果たせなかった宿願を、今年度のRI会長テーマ「世界へのプレゼントになろう」に背中を押され、今回、実現にこぎ着けたもの。遊具に目を輝かせる世界の宝である子どもたちの姿に、参加した会員も心が和んだ。

(9月25日 第2710地区 広島県)



島田ロータリー杯争奪少年サッカー大会

〈島田RC〉

「第39回島田ロータリー杯争奪少年サッカー大会」を開催。秋晴れの下、島田市、吉田町、川根本町から小学2年生以下の選手で構成する15チームが熱戦を繰り広げた。クラブの目的である青少年の健全育成の観点から、ベンチ入りの選手も全員が、毎試合出場するのが特徴。試合は8人制で、低学年の児童とは思えぬテクニック、見事なチーム戦術でどの試合も白熱した。決勝戦はPK戦にもつれ込む大激戦となり、家族からも熱い声援が送られた。

(9月20日 第2620地区 静岡県)



ふるさと渋谷フェスティバルに参加〈東京渋谷RC〉
ロータリーデー事業として「ふるさと渋谷フェスティバル15」に初参加。NHKホール前広場に設置したブースで奉仕活動のパネルや写真を展示し、全会員がリーフレットを配布してPR活動を行い、職業奉仕として無料相談も実施した。「平和・国際都市渋谷 ふるさと渋谷」をテーマに渋谷の生活文化を創造発信する同フェスティバルは、地域に密着した奉仕活動を目指すクラブにとって、ロータリーをPRするまたとない機会。次回はより趣向を凝らして出展に臨みたいとクラブでは考えている。

(11月23日 第2750地区 東京都)

ROTARY AT WORK



本格ピザ窯を寄贈
 〈前橋東RC〉
 地区補助金を利用し、前橋市所轄「赤城少年自然の家」にピザ窯を寄贈。会員自ら搬入し、備え付けたピザ窯(石窯)は、まきを使う本格的なもの。「赤城少年自然の家」は、赤城山の北沼湖畔に位置し、小中学校の林間学校をはじめ年間2万人以上の利用者がいる。このピザ窯での調理を通じて、食育ができるようになった。なお今年度は地区のRYLA研修でさっそくピザ窯が利用され、大変喜ばれた。
 (9月12日 第2840地区 群馬県)

ROTARY AT WORK



3クラブ合同で柔道大会開催
 〈平戸・松浦・北松浦RC〉
 「平戸・松浦・北松浦3RC杯第40回県北地区少年柔道大会」を江迎町武道館で開催。毎年、近隣3クラブ協同の青少年奉仕事業として、子どもの健全育成に寄与するために冠と後援による支援を実施、来賓祝辞も行っている。今回も参加した幼児、小学生および中学生たちが日頃の練習の成果を発揮し、熱い試合が繰り広げられた。
 (10月4日 第2740地区 長崎県)

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK

小学生バレーボール大会を開催
 〈福岡中央RC〉
 「第36回福岡ジュニアロータリーカップバレーボール大会」を開催。福岡市内の小学1〜6年生の女子単独、男子単独、混合チームの計24チーム、255人が参加。保護者を含む総勢500人が一体となって大きな声援を送った。「仲間を大事に」など、場内に掲げられた応援旗の文字のように、成功をみんな喜び、失敗した選手には手を差し伸べる選手たちの姿は、他を思いやり、他に尽くすロータリーの根本精神を思い起こさせる素晴らしいシーンだった。
 (9月6日 第2700地区 福岡県)



ROTARY AT WORK

ほのぼのワークハウスプロジェクト
 〈高松東RC〉
 地区補助金を利用した障がい者自立支援事業「ほのぼのワークハウスプロジェクト」を実施。障がい者が自立する上で重要な収入源となっている、授産品のクッキー販売を促進するためのパッケージやチラシのデザインを関係者とともに考えて作成。職場例会で会員、関係者にお披露目し事業を終了した。入園者によるお礼の演奏会では、懸命に演奏する姿に感動した。
 (10月13日 第2670地区 香川県)





ロータリー アットワーク

ROTARY AT WORK

サッカー大会とポリオ 撲滅運動を同時開催

笠岡ロータリークラブ
第2690地区 岡山県

9月22日、前年度に続き2回目の笠岡ロータリークラブ「ロータリーデー」を開催しました。今回は21、22日に「第9回笠岡RC杯サッカー大会」も開催。U-10（10歳以下）、U-12（12歳以下）各32チーム、計64チームの選手のほか、コーチや保護者を含め約1600人が集まる笠岡市最大規模のサッカー大会を同日開催することで、ある程度の集客が見込めましたが、さらに来場者を求めようと、前回には無かったアトラクションを組み入れました。

ステージでは、岡山龍谷高等学校の太鼓部の演奏とチャリディング・ダンス部のダンスがオープニングに花を添え、笠岡西中学校吹奏楽部による演奏や、極真空手の演武と瓦割り、そして地元高校生4人組のダンスユニットならびに当地アイドルが登場して、会場を沸かせました。会場内では、来場者にロータリーの活動をパネルや映像でわかりやすく紹介、職業奉仕のコーナーでは医師会員による健康相談や救護ブース、アイシングブースを設け、サッカー大会出場選手の体調管理やけがの予防アドバイス、運動後のケアを実施。チャリティーバザーでは地元特産品の販売を行い、好評を得ました。

また、おかやま山陽高等学校インターアクトクラブの生徒20人による「END POLIO NOW」の活動紹介や「あと少し」を合言葉に、ポリオ撲滅の募金活動も行い、皆さまのおかげで、今回のロータリーデーは前回を上回る成果を得ました。（吉岡大介・記）

骨休め塩辛とんぼ鎌の柄に

兵庫・神戸西

小松原景久

屋久島の森深くより鹿の声

兵庫・神戸西

村野 利昭

影つれて歩く奈良坂良夜かな

大阪心斎橋

西村 拓夫

秋の蝶眠れるごとくとまりけり

大阪東 島

顕佑

実柘榴の割れるを待ちて衣干す

埼玉・日高

清水佳代子

句にせむとすればばつたの飛び去りぬ

埼玉・日高

引間 禿牛

追想を看に夫の良夜かな

山形西

戸田 正宏

にぎりめし二百個にぎる秋祭

愛知・碧南

杉浦 保子

生け捕りのはんざき放つ夜の川

愛知・瀬戸

沢田 充子

竹箒握りて飛驒の秋初め

岐阜・高山西

小森 丈一

夢千代の里の枳餅愛でにけり

大阪心斎橋

米田 文郎

かけめぐる風にすつくと曼珠沙華

大阪東

溝畑 洋子

庭の栗十粒拾ひて一人飯

大阪・堺

堤 淳

娶らざる若者もゐて秋祭

徳島・脇町

片山 良樹

昨日とは逆さに流れ秋の雲

佐賀・伊万里西

田中 南嶽

投稿規定 ◆雑詠 ◆クラブ会員、家族 ◆一か月に葉書一人一枚に三句まで ◆締切日二〇日必着 ◆葉書ウラにもクラブ名・氏名、電話明記 ◆楷書で明確に ◆『友』俳壇係宛

八十路とはかくも楽しきものなるよ
短歌も棋道も畑もありて

茨城・友部

矢吹 和夫

秋夜長趣味が生き甲斐を連れて来る
歌えば楽し都々逸さのさ

埼玉・行田さくら

小澤 誠邦

山栗を茶碗ではかり分け賜ひき
兄弟八人育てたる母

千葉・富里

寒部 政雄

亡き妻と行きしニースの朝市場
買ひしリースに触れて愛しむ

千葉・市川

照井 親資

久々に庭を訪ねし雀らの
肥ゆるを見れば心安らぐ

東京

新 欣樹

秋空の映る川面に糸たれる
ウィークデイに釣りひとり

神奈川・川崎西

吉田 恵一

柿たわわ柚子金柑も実をつけて
荒庭なれど秋は来にけり

奈良

寺田真佐子

階段をかけて降りたる老いわれに
まだまだいける弾む秋あり

奈良

寺田 康宏

東大寺天坊祭り奈良の秋
障害超えてみんな生き生き

奈良

井村 昌司

高台に見る遠花火音もなく
湖面を染めて小さく終る

岡山・倉敷東

吉岡 洋子

わが亡母に琴習ひたる傘寿ひと
「春の海」奏で持成しくれぬ

香川・高松

平峯 千春

ガムランと蝶唄少女が醸し出す
レゲエのリズム若きシャルドネ

鹿児島・志布志

西岡 雅博

投稿規定 ◆雑詠 ◆クラブ会員、家族 ◆一か月に葉書一人一枚に三句まで ◆締切日二〇日必着 ◆葉書ウラにもクラブ名・氏名、電話明記 ◆楷書で明確に ◆『友』歌壇係宛

人の身の崩れを丸さだと思ふ

大阪西

鴨谷瑠美子

追いつめて違う自分を見ています

青森北東

遠間 善弘

貫いた男の意地の四面楚歌

高知西

山岡 陸宏

あいまいな笑顔も老いの保身術

熊本西南

古閑 修

友情の言葉はあとでよく判り

埼玉・川越

小川 正夫

シャツターを押してといわれ見当たらぬ

群馬・伊勢崎

秋山 春海

まだ燃える趣味が多くて惚けられぬ

埼玉・行田さくら

小澤 誠邦

満月をお椀の蓋に取ってみる

東京日本橋東

井口 弘子

手つなぎは昔ラブラブ今介護

北海道・斜里

辻 舒宏

コンピュータ使いこなせる夢を見た

大阪・堺清陵

物種 唯修

エゴを捨てやつと自分の絵で動く

大阪ちややまち

小坂 克彦

長月に日本国民やじろべえ

奈良

寺田 康宏

サンプルで思案するうち売り切れる

京都・宇治鳳凰

辻 幸男

それぞれの父母探してる参観日

大阪金剛

井出 胡蝶

喜寿来てもラインで飲み会打合わせ

岡山・倉敷東

佐々木孝之

赤リユックためらうように母を追う
福岡イブニング 乙木 新平



長谷川 權



ホメロスの一万行の夜長かな

奈良 田伏 薫

トロイ戦争の叙事詩、ホメロスの『イーリアス』と『オデッセイア』。その果てしないトロイ戦争の叙事詩を一行一行たどってゆく。夜長の楽しみというべきか。

新米や湯気の底から輝いて

埼玉・川口中央 阿部 游徹

新米の喜びをどう表現するか。釜の蓋(ふた)をとったとき、さっと舞いあがる真白な湯気の奥に艶やかな新米のご飯がみえる。雲の奥の雪の峰のように神々しくもある。

巻雲は只一掃^はきで秋を描^かく

大分・佐伯 花井 章作

秋に入ると、空の景色は一変する。夏の豪快な積乱雲に代わって、登場するのは繊細な縋雲や絹雲。造化の神様が一筆走らせたかのような巻雲もそのひとつ。

うらやまし雀の軽さ老の秋

千葉・富里 寒郡 政雄

動きの鈍った自分を省みるにつけ、雀(すずめ)たちの身のこなしの軽快さよ。老いて雀をうらやむことなるうとは。若い時分は思いもしなかったことだろう。

噴き揚げて主婦のしあはせ今年米

大阪・堺フェニックス 米田眞理子

これも新米の句。炊きあがつて釜のすき間から勢よく噴きだす白い湯気。それはそのまま台所を司る主婦の幸福であるという。この断定に喜びがあらわれている。



馬場あき子



中国語多く聞こえる桂浜
龍馬の像は戸惑いおらん

三重・四日市 藤岡 厚子

桂浜は修学旅行でも人気のスポットである。今までは高校生や若いカップルなどが訪れて、美景の浜に龍馬像を見上げ青春気分を盛り上げていたのだが、最近では中国や韓国その他の観光客も増えているのだろう。

外国語の溢(あふ)れる桂浜に佇(たたず)って龍馬はしばし戸惑い、やがて、より大きな理想を語りはじめられるかもしれない。

水鉢の縁に蜥蜴と蟪蛄が
相對^{あひま}いおり秋の夕暮

茨城・古河東 小山 幸子

水鉢は目高(メダカ)などを飼っていたのか、水草などを楽しんでいたものなのか、鉢の用途と場所のイメージが加わればもつと面白い場面になったであろう。夏はてに登場する蟪蛄(カマキリ・トウロウ)や蜥蜴(トカゲ)という生きものが対峙(たいじ)するように向きあっている光景が、ユニークで季節感がにじむ。結句はややつけたし的なので、そのぶんを水鉢の描写に使ってほしかった。

赤々と夕陽に染まるグラウンドの
桜木の下球児ら走る

秋田・能代 成田 繁穂



てじま晩秋



語呂合わせするにもちよつと長すぎる

香川・高松 大平 昇

暗証番号はじめ自己申告制のパターンを大きく崩しての「勝手につくられた一二桁のマイナンバーは」財産管理系統にも侵入する魔物であるとの声も。どうなるのでしょうか。

受け継いだ父の鑄型を温める

青森・五所川原中央 小野 順蔵

母は海のごとく、子どもたちの胸中に存在しています。一方で、作者は父上の鑄型を引き継がれ、さらには温めておられる。いいお話です。私まで爽快な気持ちになっております。

道草が役立つ時を待っている

兵庫・神戸中 吉井 邦弘

道草、死語のごとくドンドン遠くなっていく言葉です。社会環境などがまぐるしく変わっていく現代ですが、こんな余裕のある時を待っているのも大切なことなのかもしれません。

誕生日親に感謝のウオーキング

福島・白石 村上 睦夫

定年になり身体をあまり使わなくなったら、手軽にできる運動、ウオーキングが最適。医学界の大御所・日野原重明先生のご指導の一つです。親に感謝している作者の語が生きています。

しょうゆダレにしたところ、大ヒットとなり、店は大繁盛。スープにはとんこつだけでなく鶏がらを加え、より深みのあるスープに仕上げ、シナチク（メンマ）やチャーシューのトッピングを載せました。現在の東京ラーメンのスタイルです。

三番目に登場したのは、白濁したスープのとんこつラーメンです。一九四七年に創業した福岡・久留米の店「三九」がその元祖と言われています。ある日、手違いでスープを強く炊いてしまい、白く濁らせてしまいます。当時の常識では失敗ですが、試しに味付けして飲んでみたら、実に深みとコクのある味だったことから、とんこつラーメンが生まれました。

そして四番目に登場したのが味噌ラーメン。札幌「味の三平」が元祖です。客のリクエストから、豚汁にラーメンの麺を入れたところ大好評。店主の大宮守人氏は全国を回ってスープと相性の良い味噌を探し、何度も試作を繰り返し、一九六一年には、味噌ラーメンが正式メニューに加まりました。

中国から日本に渡ってきた麺料理は独自に発展し、日本のラーメンとなりました。

（第二五九〇地区・神奈川県・横浜港北RCにて・同RC会員）

成年後見制度

（井）パークフロント法律事務所
弁護士

市毛 智子

成年後見制度の趣旨は、一言で言えば、「判断能力が十分ではない人の保護」ということです。成年後見制度には法定と任意の制度があります。

法定後見制度は、保護の必要性に応じて、後見、保佐、補助の三つの段階があります。「後見」は、認知症や精神疾患、知的障害などの精神上の障害によって、常に事理を弁識する能力を欠いている場合。「保佐」は、後見よりも軽い状態で、精神上の障害によって事理を弁識する能力が著しく不十分な場合、「補助」は保佐よりもさらに軽い状態で、精神上の障害によって事理を弁識する能力が不十分な場合に使います。

後見人には、包括的な代理権が与えられ、被後見人の財産行為全般について広く代理する権限を持ちます。また、日常生活に関する行為を除いて、本人が行った行為を取り消すことができる取消権も与えられます。保佐は、被保佐人が法律行為の一切ができなくなるわけではなく、民法一三条に定められた行為につい

てのみ、保佐人に同意権と取消権が与えられます。補助も、同意権と取消権がありますが、対象となる行為は、裁判所の審判で個別に定められています。

法定後見人等になるには、裁判所に申し立てをして、開始と選任の審判を出してもらう必要があります。申し立てができるのは、本人と配偶者、四親等内の親族で、市町村長が申し立てできる場合もあります。申し立てには医師の診断書が必要で、選任されると、勝手にやめることはできません。

その職務は、本人の身上監護と財産管理です。本人に対して身上配慮義務を負っていて、本人の意思を尊重し、かつ、その心身の状態や生活の状況に配慮しなければなりません。本人の財産の減少を防ぐだけでなく、積極的に活用して、本人の生活の質を向上させるように、本人を支援していくことが必要とされます。

法定後見制度以外にも、任意後見制度や財産管理を委任する契約を利用することもできます。それぞれにメリットとデメリットがありますので、ニーズに合わせていくつかの制度を組み合わせて使うのがよいのではないのでしょうか。

（第二五一〇地区・北海道・札幌南RCにて）

卓

話



■「卓話の泉」は、各クラブの会報、週報に掲載の卓話の中から、客観的内容の話題、ミニ知識となるものを主に選んで要約、掲載しています。

酒の話

(有) 莊酒店 代表取締役 莊 茂登彦

酒造りの歴史は古く、奈良時代には造酒司という役所が作られ朝廷のための醸造体制が整えられていました。平安時代には、米、麴、水で酒を仕込むようになり、さらに燗でも飲まれていたようです。

鎌倉、室町時代には、寺院、神社が酒を造るようになり、京都辺りで造り酒屋が始めます。江戸時代になると、寒い時期に仕込む寒造りや保存性を高めるための火入れ（低温殺菌法）、香味を調えるために柱焼酎を混ぜるなどの、現在に連なる酒造りの原型が見られます。

明治時代に入ると、国立の醸造試験所が開設され、酒は醸造、流通、販売が許可制になり、同時に担税物資としての役割を負うことになります。

昭和に入ると、縦型精米機が開発され、微生物や温度管理が容易なホウロウタンクが登場します。家付き酵母を採取し、分離、純粹培養する方法が開発されました。

ちなみに、酒宴は宗教的な儀式を祖としていたようです。神社で祭儀のあと供物をくだして参列者が神と同じ酒を飲む直会は、御神酒をいただく酒宴のこと。また、武家は椀に大盛のご飯と酒肴を出す盛大な宴が催され、椀飯振る舞いの語源と言われています。

江戸時代、伊丹や灘など上方から樽に詰められた酒は二〇日ぐらいかかって江戸に運ばれました。これを「下り酒」と言います。吉野杉の樽の香が熟成し、江戸の濃厚な料理によく合いました。江戸では酒は下らないとだめで、「くだらない話」の語源になったそうです。また上方の人は新酒を口にしたことができたため、料理も薄口、淡泊になった一因とか。（第二五八〇地区・東京都・東京武蔵野中央RCにて・東京練馬西RC会員）

ラーメンのルーツ

(株)新横浜ラーメン博物館 営業戦略事業部部長 涌井 雅英

日本で最初にラーメンを食べた人は、水戸黄門と言われています。一六六五（寛文五）年、中国の文化を学ぶために朱舜水という儒学者を水戸に招いて勉強をしていた水戸黄門は、いつものお札にとうどんを作ったあげたそうです。朱舜水がこれのお返しとして作った中国の麺料理が、ラーメンのルーツと言われています。レンコンから作った麺で、味付けは塩。その後ラーメンが一般市民の間に広まり始めるのは、明治時代に入ってからのことです。外国人の居住が認められた居留地などで、中華料理店や屋台でラーメンが提供されるようになりました。

次に登場するのはしょうゆラーメンです。中国の麺料理が日本のラーメンに変わります。一九一〇年に創業した東京浅草の来々軒がその元祖と言われています。店主の尾崎寛一氏が、横浜の中華街から中国人コックをスカウトして開業しました。東京は濃い口しょうゆの文化。それまでラーメンといえば塩味のスープでしたが、それではやらないと考え、



3つのクラブの絆で生まれた奨学金基金

二〇一一年の東日本大震災でわが国は塗炭の苦しみにあえいでいました。その折、友好クラブの台北首都RC（台湾）とチリワックフレイザーRC（カナダ）から多額の義援金が寄せられました。われわれはその温かい思いやりに深く感謝しました。特にチリワックフレイザーRCは、約二五年前に姉妹提携した経緯があったもののほとんど関係は途絶えていたので、ずっと胸に持ち続けてくれた厚い友情に、驚愕にも似た感動を覚えました（昨年二月、再度姉妹提携しました）。

そこで、この二つのロータリークラブを顕彰し、また、わがクラブの熱意を形にするべく、「台北首都並びにチリワックフレイザーロータリークラブ記念奨学金基金（海外友好クラブ記念奨学金基金）」を設立しました。

世界のロータリアンが互いに友情で結ばれば、豊かで平和な世界を築く力になるで

しょう。

（第二八四〇地区 群馬県 眼科）

マイナンバー 会社のリスクと対策

川口シテイ鳩ヶ谷 時枝慎一郎

社会保険労務士という仕事柄、マイナンバーは会社にどう影響するのか聞かれることが多くなりました。そこで、会社のリスクと対策を説明します。

マイナンバーとは、いわゆる「国民総背番号」です。税や社会保険料の徴収漏れをなくするため、今月から導入しました。これに先立ち、昨年の一〇月以降、マイナンバーとして一二桁の数字が全国民に郵送されました。

会社への影響は、従業員（と業種によっては顧客も）のマイナンバーを厳重に管理しなければならなくなることです。今年一月以降は、源泉徴収票や雇用保険の手続き用紙にマイナンバーを記載することが必要になります。さらに、数年のうちには預金通帳にマイナンバーを振ることができるよう、国は改正法案を国会に提出しています。

ゆくゆくは個人の収入・財産情報とつながる重要なマイナンバーを会社が外部に漏えいした場合、その責任を問われるリスクがあります。顧客の個人情報の例ですが、以前、大手通信教育会社が顧客の氏名・住所などを流

出させた時、一人当たり五〇〇〇円の図書券を配布しました。また、全国展開のエステサロンが顧客の氏名・住所やスリーサイズなどの情報を漏えいさせた時は、プライバシー侵害の度合いが大きいとされ一人当たり三万円の損害賠償の支払いを命じられました。

個人の預貯金などの情報と結びつくマイナンバーが漏えいした場合、いったい会社がいからの賠償を支払うことになるか想像もつきません。仮に運よく請求されなかったとしても、情報漏えい事件として新聞などに小さく載るだけでも商売への影響は避けられないでしょう。

このため、内閣府は会社にマイナンバーを安全に管理する措置を取るよう指導しています。取り扱う社員を限定し定期的に教育する、漏えい時の対応をあらかじめ決めておく、情報が入った媒体の取り扱いルールを決める、従業員のマイナンバーを扱う顧問税理士・社労士事務所への監督を会社に義務付ける、などです。

企業がここまで重い負担を課されるのは納得し難い思いがあります。しかしこれからの時代、顧客や社員が安心を感じる情報セキュリティ体制を社内にも築くことは、奉仕の一つであるとも言えます。マイナンバー対応は面倒と捉えず、顧客や従業員の「喜びづくり」の機会と捉えて取り組めば、楽しみを見いだせるのではないかと思います。

（第二七七〇地区 埼玉県 社会保険労務士）

バナー自慢

東京みなとロータリークラブ

第二七五〇地区（東京都）



このバナーの版画、デザインは、故・高田正二郎東京藝術大学名誉教授によるもの。東京タワーの上から遠望した東京湾と、港区の大観を版画で表現しました。クラブの地域は、特に著名な古い歴史が近代と混成し、近年に至っては、海に向かって開発が進み、このバナーが示すとおり、洋々とした雰囲気になりました。

ました。

開空からパリ経由で一二時間、六時間のトランジットの後、サンパウロまで一時間四五分、ほぼ二四時間、エコノミーでのきつい旅でしたが、国際大会への期待と参加できる喜びで胸は高鳴るばかりでした。

ネームプレートを胸に入場し、式典ではそれぞれの国旗が入場します。応援と歓声に包まれたメキシコ、アメリカ、ドイツとは違い、日本は少し寂しい感じがしたのは、私一人ではなかったと思います。日本のロータリアンの地位向上のため、何が必要なのか、ふと考えてしまいました。

（第二六五〇地区 奈良県 柿の葉すし製造）

天安中央RC

三五周年記念式典訪問

総社吉備路 佐野 重治

当クラブは韓国の天安中央ロータリークラブ（RC）と一九九三年に姉妹クラブを締結して以来、互いに周年行事に訪問し、友好親善を深めてきました。

昨年六月、天安中央RCの創立三五周年記念式典および会長幹事離任式に招待され、茅原健次会長（当時、以下同）以下五人で訪問しました。通訳として当クラブが世話クラブをしている米山奨学生で地元天安高校出身のイ・ソンヨン君も同行。折しもMERS（中東呼吸器症候群）が大流行の兆し。日本のメディアも連日大々的に報道し、会員の家族に



ソウル国際大会での再会を楽しみにしています

も大変心配されましたが、会長の決断で訪問を決めました。

空席ばかりの飛行機で訪韓すると、仁川空港には歓迎の大横断幕で、「このような時期によく来てくださいました」と金炳哲会長（キム・ビョンチョル）ら会員から温かい出迎えを受けました。

式典は第三六二〇地区ガバナーをはじめ、多くの近隣クラブの会員が参加し、盛大に開催されました。当クラブから参加した会員全員が紹介され、記念品の交換、韓国舞踊の披露、懇親会で盛り上がりしました。李善鏞君は高校の先輩の会員が多数おり、将来の入会を約束させられたようです。

二日間にわたり、歴史村や大仏寺への観光、ゴルフ、焼き肉パーティーと温かいおもてなしを受け、ソウル国際大会での再会を約し、無事帰国しました。

（第二六九〇地区 岡山県 電気製品販売）

海外友好クラブの友情が生んだ「奨学金基金」

高崎北 高山 秀男

わが高崎北ロータリークラブ（RC）は以前から、会員の浄財により中国やベトナムなどアジアの留学生にクラブ独自の奨学金を支給してきました。このたび、それを恒久化した「奨学金基金」を設立しました。その設立には感動的なエピソードがありました。

遠くに自由の女神を眺められる海辺のゴルフコースのクラブハウス。ご存知のとおり、ロータリークラブは国際的な社会奉仕連合団体。標語は、Service Above Self（自己を超えた奉仕）

この本の副題は、「マンハッタンで見つけた科学と芸術」ですが、背景描写に想像力をかき立てられ、ロータリーの紹介の仕方もシンプルでわかりやすく、私はうれしくなりました。

福岡氏は生物学者で、「動的平衡」という概念を主張しています。いわく「（大きく）変わらないために、（小さく）変わり続ける、絶えず小刻みに動きながら、全体としては恒常性を保っている状態のこと」だそうです。

「動的平衡」は、ロータリークラブについても当てはまっていると思います。例えば、先般ロータリアンの卓話を聞く機会がありました。いわく、「ロータリーの中で最も重要なのは、職業奉仕だと思っています。職業奉仕がロータリーの歯車を回している。しかし現在、その金看板はすいぶん色あせてしまいました……」

確かにロータリーも少しずつ変化しています。その意味では「動的」という働きが作用していると思います。しかしその本質部分、「平衡」は福岡氏の言葉を借りれば、自己を超えた奉仕、それはそのままK・R・ラビン・ドラン国際ロータリー会長の言う「PAY IT FORWARD」つまり、「恩返しする唯一の方法は、誰かを助けることです」と

いうシンプルなお考え方だと思います。

「誰かを助ける」ということ。一〇〇年以上にわたるロータリーの恒常性がそこにあることはまず間違いないと私は思うのです。

（第二四〇地区 群馬県 不動産賃貸管理）

「ロータリーの目的」の邦訳を考える

千歳 福田 武男

「ロータリーの目的」の本文は、「ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある」となっています。ところが二〇一三年の規定審議会によって、職業を持たない人も会員になることが可能になったため、本文の中の「事業」という文言は改訂される必要があるのではないでしょうか。原文でこの部分は「enterprise」となっていますが、英語を母国語とする人に確認してみると、この「enterprise」という語句はむしろ「activity」という意味で使われているとのこと。そこで自分なりに邦訳をしますと、「ロータリーの目的は、意義ある日常活動の根底にサーヴィスの心が大切であることを地域社会に奨励し、これを育むことにある」となり、以下に続く四つの詳細とより整合性が取れるような気がしますが、いかがでしょうか。

（第二五一〇地区 北海道 歯科）

サンパウロ国際大会に参加して

五條 田中 義雄

サンパウロ国際大会に参加することになったきっかけは、北河原公敬ガバナナー（当時、以下同）から公式訪問の際に言われた「ロータリアンとして（国際大会に）参加するのは当然の責務である」という言葉です。国際奉仕委員長だった私は、事業計画の際、そのように説明し、会員の理解を求めました。「関西国際空港まで見送るから頑張って行ってきてください」と励ましの言葉をもらい、背中を押してもらいました。また、地区の国際奉仕委員長が同じクラブの下村卓さんの後輩で五條の出身であるということで、少し安堵し



時間がかかっただけに感激もひとしお。サンパウロ国際大会



嵯峨ガバナーからバッジを着けてもらう佐々木毅さん

て、ロータリアンとして大きく成長することを期待します」という激励の言葉を直接もらったことは、佐々木さんにとってロータリアンの原点となり、一生記憶に残る出来事となったことでしょう。

この日、嵯峨ガバナーからクラブに対して会員増強の話があつたのですが、それに早速応えることができて、これからの会員増強に弾みがついた瞬間でもありました。

会員増強は永遠のテーマです。会員を入会させればそれが会員増強だと思いがちですが、クラブは新会員にやる気を起こさせ、やりがいのあるプログラムに参加させる機会を与えなければなりません。これが新会員に対するクラブの務めであり、これを怠ると新会員はいずれ、知らぬ間にいなくなってしまうことでしょう。ロータリーはいろいろな出会いや奉仕の機会を与えてくれるところでは

が、佐々木さんがガバナーとの出会いとガバナーから着けてもらったロータリーバッジにどう応えるか、会員みんなで支えながら「大きく成長する」姿を楽しみにしたいと思っています。

(第二五〇地区 北海道 整形外科医)

ロータリーの生きる道

平塚北 山梨熙一郎

現在、ロータリーは会員減少という難問を突きつけられています。そして強引な会員増強を行った結果として、ロータリアンとしてはふさわしくない会員を増やしてしまったことを反省させられています。

ロータリーは宗教でもなければ、その代用品でもない。年々複雑細分化し過ぎて、相互の連携が難しくなり、「木を見て森を見ず」の弊害が心配されます。

ロータリーの奉仕は個人個人の善意によるもので、心を求める精神的な奉仕が本筋でしたが、いまや他人の金で奉仕する団体、組織を維持するためのものとなってきました。

また一方通行の巨大化が進み、「ロータリーの簡素化」は一体どこへ行ってしまったのか。今こそロータリーの基本理念である「慈愛」「献身」に立ち返って活動を展開する必要があると思います。

温故知新：歴史を振り返る

不易流行：ロータリーの理念は不易であるこの二つの言葉こそ奉仕の原点であると同時に、ポール・ハリスは、ロータリーを「平和の世界のミニチュアである」と言っています。つまりところ、「慈愛」こそ原動力であり、巨大さを求めるのは、自己破壊に通じます。

これからは知恵やエネルギーを博愛と利他の精神に変えて、超民主主義社会の実現に使ってほしいものです。

親密な群れの限界は、四〇〇五〇人と考えます。ですから会員増強するなら、子クラブ、孫クラブをつくり拡大していくのがよいのではないのでしょうか。また職業分類の原則を守ることが必要で、多様性のある会員構成を図るべきだと思います。

(第二七八〇地区 神奈川県 内科医)

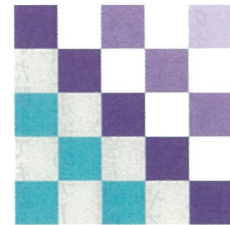
変わらないために 変わり続ける

前橋東 馬場 誠

表題の言葉は、私が最近読んだ福岡伸一氏が書かれた本のタイトルです。この本の中に、ロータリーのことが出てきます。

「過日、ニューヨーク地区のロータリークラブのパーティーに出席した。場所はベラザノ・ナロウズ橋（ニューヨークマラソン・スタート地点にある大きな吊り橋）の優美な夜景と、

友愛の広場



FRIENDSHIP
PLAZA

エッセー、海外のロータリークラブ訪問記、時局雑感など。1,000字以内。関連写真があれば添付してください。

二つのクラブに 入会して

浦和東 館田 正登

二〇一一年七月、私は第二八四〇地区（群馬県）太田ロータリークラブ（RC）に入会しました。社会奉仕活動、職業奉仕活動など、初めて体験する活動ばかりで、あつという間に四年間が過ぎました。ロータリアンとしての五年目をどんな年にしようか、と気持ちを切り替えていた矢先に、サラリーマンの宿命である転勤の辞令が舞い降りて、昨年六月末、断腸の思いで退会しました。

が、なんとという幸運でしょう。異動先の埼玉県で、浦和東RCに入会して活動するよう引き継ぎがあったのです。小躍りしたい気分に入会届に記入、提出し、七月に新任地に着任しました。すぐには入会できず、太田RCでの楽しかった例会を思い出しながら寂しい



歓迎会ですっかり打ち解けて、前からこのクラブにいるみたい

三週間を過ごした後、晴れて七月最終例会で浦和東RCに入会、身の引き締まる思いで佐藤正行会長からロータリーの徽章を着けてもらいました。元国際ロータリー理事の北清治会員をはじめ、会員の皆さまに温かく迎えていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。

浦和東RCでは、新会員が入会すると、会員増強維持委員会主催による全会員参加の大歓迎会を開催します。これは、単なる懇親会ではなく、早くクラブに解け込んでほしいとの心遣いから、新会員がテーブルを回りながら一〇〜一五分で懇談する、という趣向。テーブルに着くやいなや、「館田会員の入会を祝してカンパ〜イ!」と大きな声で大歓迎。なんと六つのテーブル全てで歓迎していただき、これには大感激でした。また、名前と顔が一致するようにと、名札を用意して胸に

ガバナーと 新会員との出会い

函館東 戸嶋 浩

人の一生には、思わぬ時、思わぬ出会いがあるものです。

嵯峨義輝ガバナーが就任早々、公式訪問で私たちのクラブを訪れました。この日は今年度になって最初の新会員となった佐々木毅さんを迎える日であり、緊張する佐々木さんにガバナーから直接ロータリーバッジを着けてもらうことになりました。

このような出会いはめったにあるものではなく、本人はもとよりわれわれ会員も感動した瞬間でした。ガバナーから「ロータリーへの心構えとこれからのクラブライフを通し

貼って談話する、といった配慮。これほどまでに温かく迎えられたことはありません。

テーブルでは、太田RCでの活動の様子や仕事の話題、家族の話題など、話しやすいように先輩会員から質問攻めに合い、うれしい悲鳴を上げましたが、一晩ですっかり打ち解けることができたような気がしました。

ロータリアン五年目は「世界へのプレゼントになろう」と同時に、「浦和東RCへのプレゼントになろう」と心に誓った大歓迎会でした。

（第二七七〇地区 埼玉県 通信工業）

わがまち.....ROTARY そしてロータリー



龍泉寺本堂地下につくられた美術館



西山武山「足利尊氏像」



源田俊昭住職

かったなあと、ラメンをすすった。帰途、同じ足利東RC会員の源田俊昭さんが三七代目の住職を務める龍泉寺に立ち寄り、龍泉寺美術館も見学した。開山八〇〇年の記念に寺宝の展覧会を挙行したところ、常設展示してほしいという声が多く、本堂の地下を美術館にしたという。菊花御紋章入りの駕籠、栃木県指定文化財の椿椿山「大橋民子像」ほか、俵屋宗達、伊藤若冲、円山応挙、田崎早雲、横山大観、川合玉堂、棟方志功、浜田庄司など、そうそうたる顔ぶれの作品を収蔵している。

江戸時代に肥前鍋島藩で焼かれた伊万里、鍋島の陶磁器の名品ばかりを集めた栗田美術館もすごい。連れて行ってくれた真尾さんたちに感謝する。今回は行けなかったが、足利ゆかりの日本画家・田崎草雲の作品を集めた草雲美術館や足利市立美術館もある。足利には、こういう美術品を集める伝統があり、それに必要な財力もあつたということなのであろう。糸へん景気という言葉もありましたっけ。

三日目も、この地で生まれた八木節のメロディーを反芻しつつ、足利市内をうろついた。昔、足利銀行の本店だった建物が、いまは足利商工会議所友愛会館になっていて、ここでさまざまな催しが行われていた。そのひとつ「足利道楽・楽（ラグ）ジュアリーツアー」というのは、銘仙の着物を着て足利のまちなかを散策してもらおうという企画で、七年ほど前からつづいている。

銘仙の新しい着物はいまや求めようもないのだが、戦前、日本女性の半数以上が持っている。

と言われるほど普及した銘仙であるから、古着がまだたくさん残っている。友愛会館の大金庫にも三〇〇着ほどが保管されていて、この楽ジュアリーツアーに参加申し込みをした人たちに貸し出されている。

銘仙クラブの人たちに着付けを手伝ってもらい、あでやかに変身した女性たちが次々に撮影会場に出てくる。オーストラリアから来たという淑女たちの足元を見ると、エーツ、ブーツを履いている。日本の若い女性たちとはと見てみると、やはりブーツの子がいる。いまだきの若い子は太極拳が多く、大概の古着はつんつてん、下駄や草履よりブーツのほうがファッショナブルということらしい。

この企画の中心メンバー、銘仙の古着を扱う「うさぎや」の大竹麻実恵さんの話では、銘仙を着た若い娘を見ると、「あら、懐かしい」とおばあちゃんが喜んで、思いがけないコミュニケーションが生まれるのだという。

今回は、真尾和夫さん以下、足利東RCの方々につきっきりで市内の名所を案内された。別れ際、お礼のあいさつとともに、「さて、こういう原稿を書くか、難しいなあ」とつぶやくと、こちらと同じ年の生まれの五十嵐章さんが間髪を入れずに、「うん、それほど期待していないから」と応じてくれた。あらためて、足利の文化度は高いと思わざるを得なかった。

足利市内の案内をしてくれた足利東RCの五十嵐さん、阿左美さん、赤坂さん、真尾さん(左から)



あしががフラワーパークの夜景

浄因寺の紅葉





うさぎやの大竹麻実恵さん

織姫神社の社殿は、その足利銘仙の全盛期の昭和十二年（一九三七）に建てられている。銘仙を扱う家に育った真尾さんが、どのように織るか熱心に説明してくれた。悲しいかな、なかなか理解できない。ただ、戦後、洋装の時代となり、和服を着る人が減ったので、いまでは銘仙を織る機屋が一軒も残っていないという現実になるばかりだった。

銘仙の生産からトリコット（経編みメリヤス生地、およびその製品）の生産に転じた人も多く、昭和四一（一九六六）年には足利トリコット工業団地ができた。だが、間もなく日米繊維摩擦や円高などで輸出が絶え、また、スリッパ、ネグリジェなどの国内需要も衰え、いま、団地の跡地は郊外型の大型店やマンション群に変わってしまった。



銘仙を着る楽ジュアリーツアーに参加した人たち

さて、この日の昼食は、足利の東隣の佐野市の名物のラーメンということになった。

佐野と言えば、司馬遼太郎さんが終戦を迎えた土地である。満州に駐屯していた司馬さん所属の戦車隊、本土決戦に備えて、佐野に移っていたからなのである。そんなわけで、一九七一年から二五年にわたって『週刊朝日』に連載された『街道をゆく』の最後は「佐野」で締めくくるとというのが暗黙の了解事項だった。しかし、それは実現しなかった。佐野に来ていたら、もちろん足利にも足を延ばしていたに違いない。司馬さんの「蒔蓄を傾けた「阿毛散歩」」を読みた

そうそう、思い出した。わが妻も結婚当初はネグリジェを着ていたが、あれも足利でつくられたものだったのか。こちら、いまだに草野球を楽しんでいて、スパイクはアキレス。このアキレスという会社の前身も殿岡利助という人が起こした織物の会社だったというのではないか。足利と縁がないではなかったのだ。

銘仙の着物を着て
足利のまちなかを散策

足利織物伝承館の展示 銘仙は先に糸を染めてから織る



縁結びの神様として知られる織姫神社 奉賛会の石井金吾さんもロータリアンだ



わがまち.....ROTARY そしてロータリー



鑊阿寺の山越忍隆住職

鎌倉時代に建立の本堂は国宝に指定されている

たという身欠きにしんの甘露煮の入ったそばを
ごちそうになった後、店の四代目・中川知彦さ
んの話を聞いた。

初代は、知彦さんの曾祖母の中川光子さん。
空襲を避けるために疎開してきたこの地で旅館
を始めて間もないころに、自らの書を携えて売
り込みに来たのが無名の書家の相田みつをだっ
た。光子さんは相田の熱意に感じるものがあった
のか、相田作品を最初に買った客になり、以
後も次々と作品を購入して、旅館の部屋、廊下
に飾ったり、孫の家庭教師になつてもらったり
という形で支え、アトリエをプレゼントしたり
もしたという。

貧乏な相田のパトロンと呼ぶべき人はほかに
もいるようだが、相田が全国的に知られるよう
になるきっかけは、旅館なか川に泊まった客が
つくったと言えそう。自分の会社の創業何十
周年かの記念品として相田作品をまとめたもの
を二〇〇部ほどつくって配ったのだ。それがプ
ロの目にとまり、一九八四年、詩集「にんげん
だもの」として結実する。

そんな話を聞いてから、真尾さんたちの案内
で鑊阿寺に向かう。いつの間にか足利東RCの
現会長の赤坂圭一さんまで加わって六人ものグ
ループになった。

鑊阿寺の開基は八幡太郎源義家の曾孫の足利
義兼である。源頼朝の従弟であり、しかも妻は
頼朝の妻の政子の妹の時子であるから義弟でも
あり、鎌倉幕府の創建にはずいぶん力を尽くし
ている人物だ。その六代後の子孫が室町幕府を
興した足利尊氏である。

大日如来を本尊とする鑊阿寺の本堂は、鎌倉
時代の代表的建造物として国宝に指定されてい
る。堀と土塁に囲まれた四万平方メートルの敷地は
往時の平城の面影を留めていて、境内の樹齢
六〇〇年の大イチョウは幹の周囲が九・五メートル
天然記念物、まことに見事だ。

その鑊阿寺のすぐ近くに足利学校がある。日
本最古の学校として日本史の教科書に載ってい
ましたなあ。開校は奈良時代、平安時代、鎌倉
時代と諸説あるらしいが、フランシスコ・ザビ
エルによつて一五四九年、「日本で最大、最も
有名な坂東の大学」として世界に紹介されてい
るそう。江戸時代に造営された学校門、孔子
廟、平成に入つて復元された方丈などの建造物
は日本遺産になつていて、なかなかのものだ。
足利市内にはほかにも由緒ある寺社がたくさん
あり、なるほど、観光パンフレットに「東の京
都」とか「北の鎌倉」とか謳いたくなるわけだ
と納得する。

翌日も真尾さんたちの案内で、足利織
物伝承館から織姫神社へと回る。

足利の織物の歴史は古い、ことに、
大正から昭和の初期にかけて生産された
足利銘仙は、庶民のふだん着、おしゃれ
着として大人気となつた。低価格の絹地
を使うので冒険的なデザインに挑みやす
かったのだとか、アールヌーボーやアー
ルデコといった芸術思潮の影響を受けた
図柄や色彩のものも売り出され、その斬
新さがいまになって見直されているとい
う。

平成2年に復元された足利学校の方丈



めん割烹なか川の4代目中川知彦さん(左)。相田みつをから贈られたろうけつ染め



わがまち..... ROTARY そしてロータリー

栃木県 足利市



ちよいと出ました足利自慢 「北の鎌倉」 銘仙が映える

文・池辺史生 写真・佐藤 敬

「東の京都」「北の鎌倉」
足利にはお寺がいっぱい

足利は、東京・浅草から東武伊勢崎線の特急に乗れば、一時間半かそこらで行ける。それなのに縁がなかった。足利学校、足利尊氏、足利銘仙……、あれこれ思い浮かびはするが、どこをどう取材したものか……。まあ、行ってロータリーの友地区代表委員の真尾和夫^{ましお}さんに会えば何とかなるだろう。いつも通りに樂觀的に考え、佐藤カメラマンの運転する車で東北自動車道を北上した。

訪ねたのは一月下旬、「足利秋まつり」の期間中だった。真尾さんと同じ足利東ロータリークラブ（RC）の五十嵐章^{あざみ}さん、阿左美善枝^{あさみ}さんが待ち構えていて、早速に中心街と思しき石畳の街並みにある「めん割烹なか川^{おぼ}」とい

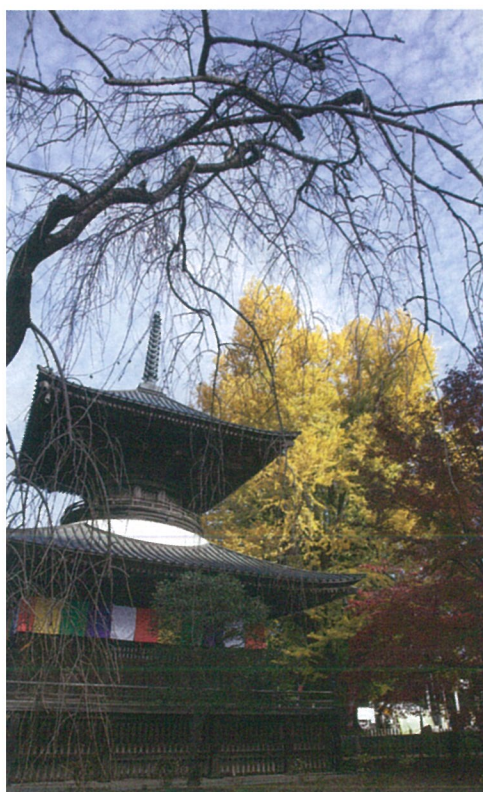
う店に連れて行かれた。

看板の文字に見覚えがある。相田みつをの筆になるものだという。相田みつをと言えば、うまいのか下手なのか、癖のある字で「荷物をおろして着物を脱げばらくになる」とか「たいせつなものはふだんの足跡である」とか、処世訓のような詩句を書きまくった「人間だもの」のおじさんである。「仲よき事は美しき哉」の武者小路実篤亡き後、額に収まった作品があちこちの食堂の壁を飾る書家といった印象だが、この土地に生まれ育った有名人だったのである。相田の好物だっ

鎌倉時代に創建された鑑阿寺の境内

「相田みつをふるさと展」も開かれていた

ゆるキャラ
「たかうじ君」



ます。たった一か月ですが、この留学で僕は変わりました。アメリカに留学して、岩手はすごい、酒蔵はすごいということを認識して帰ってきました。そういうふうに使わせてくれた筆頭は、ホストファミリーのお父さんです。日本酒を持っていったら「浩介、お前はこんなおいしい酒を造る家に生まれるなんて。人は生まれたくても生まれることができるわけじゃないんだよ。これを継ぐということはとても素晴らしいことだ」と、毎晩言うのです。それで、絶対継がなければ駄目だと思いました。

のち、「日本酒で世界に挑戦しよう」と覚悟を決めたのが一九九七年でした。九七年に、全国の若手蔵元を集めて「日本酒輸出協会」を立ち上げました。日本酒を世界に広めていこうということをつくったのが、この団体です。僕は一番若いので、先発隊長として、日本酒を啓蒙し普及させようといういろいろな所に行きました。

弊社の輸出量を見ると、とんでもない勢いで伸びています。弊社の今の総生産量の約二〇％（二〇一五年一〇月現在）が、海外で販売されています。二戸よりも、海外で販売されているのです。いろいろなほかの蔵元もそうなのですが、そのくらい今、伸び率がすごい。国全体がクールジャパン戦略で、日本酒の輸出の後押しをしてくれているということも、非常に大きいのです。

現在、南部美人が輸出されている国は二六か国。準備している国が五十六か国ありますので、年内には、三〇か国に届くのではないかと思っています。この中で最も売れている国はアメリカ

力です。アメリカが三〇％。アメリカでは、いろいろな挑戦をしています。

まず、日本酒を頭で味わってもらいます。日本酒の歴史と伝統文化はこうだよ。味わいはこうだよ、こんな料理と合うよ、ということをお話しさせていただく。次に、舌で味わっていただく。これの繰り返しです。二〇年たった今でもこれを繰り返ししています。外国人は、日本酒を飲むのが初めての人がほとんどですから、まず、こういう酒なのだ、というところから入っていきます。それに対して説明をしなければいけないということで、セミナーを開催し、その後には試飲することを繰り返ししています。

僕が二〇年経験してきて言えることは、日本酒に興味を持つ外国人は、次の四つを満たせば絶対日本酒を飲む、という特徴があることです。

まず、日本が好きなこと。二つ目はお金があること。三番目は健康嗜好の人。この三つがそろえば、和食を食べるのですよ。四つ目、これが大事で、ワインを必ず飲む人。この四つがそろって初めて、日本食レストランに行つて日本酒を飲むのです。この四つのパターンを持つている人を中心に、いろいろ試みております。

「小さなまちの大きな挑戦」として、二戸市が在外公館を使って行う、レセプションも開きました。日本で初めて、市町村単位で、ニューヨークの総領事館を使って会を開きました。

わが日本の蔵元はワインの知識が少なすぎます。逆にワインで有名なカリフォルニア州のナパでは、日本酒に学ぼうとしています。日本の蔵元でワインに学んでいる人は少ない。僕はそ

れに刺激を受け、うちの蔵では最近、ワインの勉強会を開いています。焼酎の勉強会も持っています。地ビールの勉強会も行っています。他酒類に学ぶことはとても多いのです。

僕は、地方の小さな会社でもオンリーワンの商品があれば、世界を相手にした商売ができると思っています。世界では日本の伝統産業こそがオンリーワンとなります。お客さま本位の商売は基本的に、日本でも世界でも変わらないと思っています。

ここが大事ですが、会社の規模の大小ではなく、価値の大小で世界は見ます。ですから、どんなに小さな会社でも価値あるもので、オンリーワンのものをつくらなければ、絶対に世界で勝負ができます。

後世に商売を継続していくならば、世界を相手にしなければ、狭い日本では生き残れないと思っています。ですから、あらゆることを想定して商売していかないとと思っていますし、後世に商売を継続していかなければならないのが僕の務めですから、絶対につなげていきたいと思っています。

二戸ロータリークラブ会員の親父は「うちの会社が継続しているのは、俺たちが良いからじゃない。おじいちゃん、その先代、その人たちが一生懸命地域に信頼を築いて、地域に信頼されて必要とされているから、今、残っているだけだよ」とよく言います。「決して、今が良いから全てが良いというのではない。長い歴史の積み重ねの上にお前が乗っているのだ」と。

（ホスト 北上RC）

いました。でも、柚子は南方の植物なのでこちらではできないな、と思っていたら、料理研究家の小野寺恵先生から「柚子あるよ。陸前高田や気仙地区にあるよ」と伺い、すぐ陸前高田に見に行きました。それが、二〇一〇年の一月のことです。

まだ残っていた柚子を使って試験醸造したところ、非常にいいものができました。柚子を糖類無添加で行うのは非常に難しいと思っていたのですが、結果うまくいったので二〇一一年にスタートすることになりました。

ところが、二〇一一年三月一日の東日本大震災発生です。この話は全てなくなっただろうと思っていたところ、陸前高田の農家の皆さんも、行政の皆さんも、主に関係していたみんなが無事だった、ということで、復興支援も兼ねて一緒にやりましょうと、柚子の酒を造らせていただきました。

その年の一二月、約五〇〇本しか造れませんでした。売り上げは全部、陸前高田市に寄付させていただきます。その後からは、売り上げの一〇割を定期的に陸前高田に寄付しています。この柚子酒は、陸前高田で栽培している北限の柚子だけを使用して、産地直送で販売しています。ですから、二〇〇〇本か三〇〇〇本造るのが精いっぱいです。陸前高田でしか販売していませんので、ぜひ陸前高田に行つて、買っていただけばと思っております。

陸前高田の戸羽太市長も応援してくれまして、二〇一五年も「北限の柚子を楽しむ会」というのを行ってきました。陸前高田に復興記念

公園をつくる予定があるのですが、そこに柚子園をつくります、と言ってくれましたから、これから、この北限の柚子を陸前高田、ひいては岩手の名物にしていきたいと考えています。

「北限の柚子」という名前は、商標登録を取りました。

世界は日本酒を待っている

梅酒を造るのは日本酒の価値を高めるため、決して日本酒を諦めたわけではありません。日本酒でしか糖類無添加梅酒はできませんから、最終的にこの梅酒を飲んだお客さまを、日本酒に誘導していくことが僕の目標です。

リキュール造りを試みて、僕は日本酒を見直すことができました。日本酒だけの時は、日本酒の良さがわかっていなかったかもしれませんが、「日本酒はいろいろなことをする必要がない。座して王道。飲んでくれる人にだけ飲んで

もらった方がいい。媚を売る必要はない。日本酒は伝統的な王道回帰を」という形を今、取っています。初心者や日本酒になじみのない人はリキュールから入ってくればよいのです。

今、日本の人口は減少に転じています。統計的に六〇代、七〇代が一番日本酒を飲んでいるのですが、その方々の中にはお医者さんから「もうお酒はやめてください」と言われる方も多くいます。ですから、加速度的に日本酒を飲む人が減ると思っています。

そこで、日本ではない所に目を向けてみると「世界は日本酒を待っている」のです。日本食レストランの普及、日本文化の普及。九〇年代から、日本の文化的価値は非常に高まっています。今ではユネスコ無形文化遺産に「和食」が認定されるなど、世界中で、和食に興味を持たれています。

僕は高校生の時にアメリカに留学しました。一か月間でしたが、その時の経験が今、まさに海外輸出をしようという思いにつながっており



■(株)南部美人五代目蔵元 代表取締役社長

久慈 浩介

一九七二年 二戸生まれ。九五年 東京農業大学農学部醸造学科卒業。小泉武夫教授の指導を受け、在学中より仙台で「大学生の大吟醸」を造る。卒業後、生家・南部美人蔵元の五代目を継ぐ。二年後、大吟醸が全国新酒鑑評会で金賞。〇四年 N H K盛岡放送局の視聴者会議委員。〇五年 岩手県青年卓越技能者受賞(最年少)。〇六、〇八年 母校、岩手県立福岡高等学校学校評議員。〇八年 東京農業大学の経営者大賞受賞。〇九年 「糖類無添加リキュールの製造方法」で特許取得。現在、岩手県酒造組合技術委員会副委員長、二戸市観光協会理事、岩手めんこいテレビ番組審議委員会委員、東京農業大学客員教授、日本吟醸酒協会理事などを務めつつ、海外メディアでコラムの連載を行うなど、日本酒の文化的価値を世界へ発信中。

★南部美人 <http://www.nanbubijin.co.jp>

マークを付けて、南部美人を販売しております。こういったものを付けて販売している、唯一の日本酒です。公式グッズの認定会社ですから、ワールドカップに関連して、いろいろと話すことができます。スポンサー料を払ったわけではなく、売り上げから数割をFIFAに入れるということで進めました。サッカーをしている人は、基本的には日本酒のコアなファンではありません。その人たちに、日本酒の価値を伝えるために企画しました。

二〇一四年、蔵元のみんなに声をかけ、ブラジルでのワールドカップに合わせ、現地にバーをつくりました。日本戦が行われた会場のすぐそばにバーをつくり、大きな看板を上げさせていただきました。元プロサッカー選手の中田英寿氏が全面協力してくれ、マスコミから何からいっぱい来て、ブラジルの方々、サッカー関係の方々、みんなに日本酒を提供してきました。

機内のファーストクラスに日本酒を入れるのが、昔からの僕の夢でした。ずっと動いてきたのですが、二〇〇七年、JALのファーストクラスに、「南部美人」が採用されることになりました。現在では世界で最も評価の高い、中東のエミレーツ航空会社のファーストクラスとビジネスクラスに、たった一種類しかない日本酒が、「南部美人」です。

何か一つの特徴を—— 砂糖を使わない梅酒

二〇〇八年から、砂糖を一切使わない梅酒

に取り組んでいます。この糖類無添加梅酒は、二〇一〇（平成二二）年度の、岩手特産コンクールで知事賞受賞、さらに農工商連携の事業認定を受け、特許も取得しました。

純米酒と梅だけで造る日本一ピュアな梅酒です。当然、保存料や着色料、香料など、一切の添加物は使っていません。特許を取っていますから、どんな大手の蔵でも工場でも砂糖を使わないで、梅酒を造ることはできません。

僕が糖類無添加梅酒を開発した経緯は、日本の長い梅酒造りの伝統の中、後発組の南部美人が梅酒を売るためには何か一つ、特徴がなければいけないだろう、ということからでした。健康志向の現在、甘くない梅酒が求められているという聞き取り調査を受け、砂糖を使わなければいいのではないか、という単純な思いつきから始まったのが、この梅酒の開発です。

最初は失敗しました。試験醸造した梅酒を全部腐らせました。「これは駄目だ、できない」と思いつて諦めかけた時に、今の製造部長の田村誠が、「指示されませんでした、冷蔵庫に置いたものがあります。見ますか」と、言ってきました。その梅酒だけが生きていました。その時の梅酒が、糖類無添加梅酒の原型の味になっています。梅酒は常温で漬けるのが常ですが、低温で漬けるなんてどこにも書いてありません。しかし低温で漬けたらどうか。そこから研究がスタートして、製造方法の特許まで結びついていきました。

使う梅は、主に奥州市にある「黒石梅の里」生産組合で栽培しています。梅のヘタ取りも全

部、人の手でやります。それだけ丁寧にやっていますよ、ということなんです。漬け込む日本酒にも当然こだわっておりまして、日本酒を発酵させ、通常の日本酒の五倍甘い日本酒を開発し、全麹仕込みという方法で仕込んでいます。全部の過程で、特別な造り方をしなければならぬので大変ですが、そこは特許の技術ということで、造らせていただいております。

この梅酒には、当然砂糖や甘味料を入れませんから、糖分濃度は低くカロリーも低い。色はロゼ。着色料も何にも入れていません。自然に出てくる美しい色です。梅のポリフェノールとか、アントシアニンの赤い色、それから酸化反応の赤が出てくるのです。

最近、梅の生産地・和歌山では、青梅の時期に採れるのに、むいてみると中が赤、という梅が開発されました。すごい梅です。糖類無添加梅酒を見てください、この色は間違いなく南部美人さんでプラスになるだろうから、共同研究したい、と持ちかけられ、今、和歌山とその新しい梅で共同研究しています。

アメリカ、イギリス、フランス、ドイツ、香港、上海、ドバイなどにもこの梅酒を輸出しています。梅だけではなく、さまざまなフルーツを使っている、糖類無添加リキュールの開発も行っています。今試行しているのは、陸前高田で栽培される北限の柚子。さらに山ブドウも。先日はラズベリーを発売しました。

僕は糖類無添加梅酒の技術をつくった時「次に柚子をやろう」と考えていたのですが、とにかく基本は岩手の原材料でやりたい、と思って



写真提供：(株) 南部美人

これは僕のライフワークとなり、実家に帰って来てから二〇年、続けております。

さらに、酒の説明や酒の仕込み唄なども披露し、二戸から食材を持っています。「佐助豚^{さすけぶた}」という二戸のブランド豚、「菜・彩・鶏」という二戸のブランド鶏、二戸はそばも非常に盛んですから、そば打ちの職人が十数人来て、そばを打ってくれます。打ち立てのそばを出すというようなこと、これは特に盛岡での酒の会でよく行っています。デイズニー公認ホテルの「東京デイズニーシー・ホテルミラコスタ」では、毎年、日本酒の会を開いています。これは日本で唯一、デイズニー公認のお酒の会です。

こうして外でライブツアーを行っていると、今度は逆に、蔵に皆さんを招いてお酒を飲んでもらいたい、と考えるようになってきました。

夏は酒を造っていないので、その空いている酒蔵で地域貢献ができないか、と考えました。酒蔵で飲む酒は世界で一番おいしいのです。そこでできた酒を、その場で飲むにまざるものはありません。

酒蔵は音響もいいので、コンサートをやれないかと考え、二〇〇四年から音楽会を開催しています。アーティストは毎回変わって、最初は一回だったのですが、二〇一五年は五回行いました。毎年、酒蔵が休みのころに開催して、蔵出し原酒飲み放題です。二戸そばだったり、佐助豚とおにぎりだったり、そういった地元の食材ももちろん提供しています。

二〇一四年には、FIFAワールドカップのブラジル大会で、公式日本酒としてFIFAの

挑戦 二戸から世界へ……

僕は、地方の小さな会社でもオンリーワンの商品があれば、世界を相手にした商売ができ
ると思っています。世界では日本の伝統産業こそがオンリーワンとなります。お客さま本
位の商売は基本的に、日本でも世界でも変わらないと思っています。

(株)南部美人五代目蔵元 代表取締役社長 **久慈 浩介**
Kosuke Kuji

日本酒を 知ってもらうために

僕は、大学時代から、よそで酒造りに関し
て学んだり、修業をしたりしてきました。実家
である蔵元・南部美人に帰って約二〇年になり
ますが、この間行ってきたことについて、お話
したいと思います。

一九五〇（昭和二五）年当時、日本酒が本当
においしくありませんでした。敗戦後すぐで、
コメがなくて原材料に使えないので、別のもの
を使って日本酒を造っていた時代です。そうい
う中で、おいしい酒を造りたいと僕の祖父が考
え、南部の国の美しい酒、という意味を込めて
命名したのが、南部美人という銘柄です。

モンドセレクション（国際的な製品の技術的
水準審査）などで、多数の金賞を受賞しました。
全国新酒鑑評会では近年一〇年間で九回、金賞
を取っています。現在では、アメリカ、イギリ
スをはじめ、二六か国（二〇一五年一〇月三〇
日現在）に輸出して、大変好評をいただいでい
ます。

一九七五（昭和五〇）年ごろは、日本酒が最
も多く生産され、最もよく売れていました。そ
れでも、清酒はビールよりも少なくてアルコー
ル飲料全体の二七割でした。一九九七（平成九）

年になると、清酒のシェアは一〇割近くまで
減ってきて、ビールが圧倒的なシェアを占めて
いました。二〇一三（平成二五）年では、清酒
のシェアは六割しかありません。全盛期から比
べ、割合が約四分の一に減っているのです。ア
ルコールの全体量も減っていますから、清酒業
界はとてつもない向かい風の中で商売している
ということ、まず皆さんにご理解いただきたい
と思います。大手だろうが何だろうが、どん
どん蔵が減っています。その中で指をくわえて
普通に仕事をしているだけでは、生き残ってい
くことが難しかったのです。そこで、僕は行動
を始めました。成果を上げられましたので、今
日は皆さんにそのお話をしていきます。

その一つが「南部美人ライブツアー」。まず
飲んでもらわなければ、始まりません。日本酒
が好きな人は、酒蔵の話を聞きながら飲みたい
のですよ。そうすると、そのお酒が大好きにな
ります。「南部美人ってどういう酒なの」「どう
いう思いで造っているの」「どういう人が造っ
ているの」「どういう大変さがあるの」「どうい
うコメでやっているの」。それらをすべて伝え
ようと、自分の足で遠方に行って、僕たちの蔵
の話、苦労話とかお酒の造り方など、いろいろ
な話をしながら、蔵元の僕とともに南部美人日
本酒を楽しむ会を、「南部美人ライブツアー」
と命名して行ってきました。

北は北海道から南は鹿児島まで、対象人数は
一〇人くらいから、多い時は一〇〇人で開いた
ことがあります。今ではニューヨーク、上海な
ど、世界中でこういうことを開催しています。

1月は職業奉仕月間です

THE ROTARY-NO-TOMO

挑戦 二戸から世界へ…… 4 73

■(株)南部美人五代目蔵元 代表取締役社長 久慈 浩介

シリーズ わがまち……そしてロータリー 9 68

ちよいと出ました足利自慢「北の鎌倉」銘仙が映える

栃木県 足利市

文・池辺 史生 写真・佐藤 敬

友愛の広場 13 64

二つのクラブに入会して 浦和東 館田 正登

ガバナーと新会員との出会い 函館東 戸嶋 浩

ロータリーの生きる道 平塚北 山梨熙一郎

変わらないために変わり続ける 前橋東 馬場 誠

「ロータリーの目的」の邦訳を考える 千歳 福田 武男

サンパウロ国際大会に参加して 五條 田中 義雄

天安中央RC三五周年記念式典訪問 総社吉備路 佐野 重治

海外友好クラブの友情が生んだ「奨学金基金」

高崎北 高山 秀男

マイナンバー 会社のリスクと対策 川口シティ鳩ヶ谷 時枝慎一郎

●バナー自慢

卓話の泉 18 59

酒の話 東京練馬西 莊 茂登彦

ラーメンのルーツ 横浜港北 涌井 雅英

成年後見制度 市毛 智子

ロータリー俳壇 ◆長谷川 權 選 20 57

ロータリー歌壇 ◆馬場あき子 選 20 57

ロータリー柳壇 ◆てじま晩秋 選 20 57

ロータリー・アット・ワーク 22 55

サッカー大会とボリオ撲滅運動を同時開催

笠岡ロータリークラブ

〈写真〉平戸・北松浦・松浦／前橋東・福岡中央／高松東／広島安佐／東京渋谷／総社／島田／戸田西／川越・川越小江戸・川越西・川越中央／小山中央／桐生南／岡山南・岡山南RCC／西尾一色／大阪イブニング／鹿屋



絵本贈呈・スタディーツアーinタイ

危険ドラッグ撲滅運動

JR名古屋駅前で自殺防止を呼びかけ

創立二〇周年記念事業 光のモニュメント点灯式

地元にながわい創出事業 あらかわ佐渡おけさ祭り

子どもも大人もマスコミもシジミ採り

三角島の自然を描く集い

家族野遊会

第三回全国RC親睦卓球大会

第三〇回記念剣道大会

一生懸命な姿に感動 障がい者水泳大会を支援

メーカーアップツアーに参加して

難聴者の自立を願う社会奉仕活動

くまモンも登場！ RYLAセミナー

●内外よろず案内

表紙のメッセージ 岡井 耀毅 34 43

表紙 横組み「ブルー」 林 進(二八四〇 高崎東)

縦組み「チャッキラコ」 秋本 清道(二七八〇 三浦)

表紙題字 加藤 光峰

表紙レイアウト 箕牧 彰

●横組みの目次は、反対側の表紙を開いた4・5ページにあります。

●本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

一般社団法人 ロータリーの友事務所
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階
Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956
編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp

ROTARY JAPAN
Home Page 
www.rotary.or.jp



Rotary



© Monika Lozinska / Rotary International

ロータリーの友

THE ROTARY-NO-TOMO JANUARY 2016 VOL.64 NO.1

ロータリーの友1月号 第64巻 第1号
平成28年1月1日発行(毎月1回1日発行)
通巻757号 昭和28年1月創刊
昭和43年4月23日第3種郵便物認可
発行所 一般社団法人ロータリーの友事務所

1
2016



SPEECH ———

挑戦 二戸から世界へ……

久慈 浩介

わがまち……そしてロータリー

栃木県足利市

Rotary 